昭和50年(1975年)3月17日学術刊行物認可　令和8年(2026年)10月1日発行(年6回発行)

PRINT ISSN 0385—0110
ONLINE ISSN 1800—408X

日本歯周病学会会誌

JOURNAL OF THE JAPANESE SOCIETY OF PERIODONTOLOGY

第68巻　秋季特別号　令和8年(2026年)10月

第69回秋季日本歯周病学会学術大会
プログラムおよび演題抄録集

会期：令和 8 年(2026 年)10 月 15 日(木)・16 日(金)・17 日(土)
会場：広島国際会議場

日 歯 周 誌
J Jpn Soc Periodontol

特定非営利活動法人　日本歯周病学会
https://www.perio.jp

◆ 目 次 ◆

学術大会案内 …… 5
大会長挨拶 …… 6
交通のご案内・会場案内 …… 7
スケジュール …… 12
参加者，発表者，座長の先生方へのご案内 …… 18
『一般演題（臨床）チェックリスト』，『臨床ポスターチェックリスト』について …… 24
プログラム　10月16日（金）第1会場 …… 28
第2会場 …… 29
第3会場 …… 32
第4会場 …… 35
第5会場 …… 35
ポスター会場①②③ …… 35
企業展示①②③④ …… 53
10月17日（土）第1会場 …… 54
第2会場 …… 55
第3会場 …… 58
第4会場 …… 59
第5会場 …… 59
ポスター会場①②③ …… 60
企業展示①②③④ …… 80
特別講演1 …… 81
特別講演2 …… 83
特別講演3 …… 85
日本歯科医学会会長講演 …… 87
シンポジウム1 …… 89
シンポジウム2 …… 93
リグロス®10周年記念シンポジウム …… 99
認定医・歯周病専門医教育講演 …… 103
専門医機構共通研修（倫理講演） …… 105
歯科衛生士教育講演 …… 107
歯科衛生士シンポジウム …… 109
学会学術賞受賞記念講演 …… 113
地域活動賞受賞講演 …… 117
歯周組織再生医学優秀論文賞受賞講演 …… 119
ハンズオンセミナー …… 123
歯科衛生士ワークショップ …… 127
総会・表彰式 …… 131
Young Investigator Award口演（ランチョンセミナー） …… 133
ランチョンセミナー1～3 …… 137
ランチョンセミナー4～8 …… 143
スイーツセミナー1～2 …… 151
一般演題口演 …… 155
歯科衛生士口演 …… 163
一般演題ポスター …… 165
学部学生ポスター …… 183
臨床（認定医・歯周病専門医）ポスター …… 187
臨床（若手）ポスター …… 205
歯科衛生士症例ポスター …… 213
発表者・座長一覧 …… 221
後援団体一覧 …… 227
協賛企業・共催セミナー・広告掲載一覧 …… 228
展示企業一覧 …… 229

特定非営利活動法人　日本歯周病学会

第69回
秋季日本歯周病学会学術大会
プログラム

「初志貫徹」

Follow through on your original intention

大　会　長

広島大学大学院 医系科学研究科 歯周病態学

水野　智仁

会　　期：2026年10月15日（木），16日（金），17日（土）

会　　場：広島国際会議場

〒730-0811　広島市中区中島町1-5（平和記念公園内）　TEL : 082-242-7777

後　　援：厚生労働省
広島県
広島市
公益社団法人日本歯科医師会
日本歯科医学会
一般社団法人日本歯学系学会協議会
公益社団法人日本歯科衛生士会
公益社団法人日本歯科技工士会
一般社団法人広島県歯科医師会
一般社団法人広島県歯科衛生士会
一般社団法人広島県歯科技工士会
一般社団法人広島市歯科医師会
一般社団法人日本糖尿病学会

準備委員会：第69回秋季日本歯周病学会学術大会 準備委員会
準備委員長　應原　一久
実行委員長　岩田　倫幸
広島大学大学院 医系科学研究科 歯周病態学
〒734-8553　広島市南区霞1丁目2-3

運営事務局：第69回秋季日本歯周病学会学術大会 運営事務局
株式会社日本旅行 西日本MICE営業部
〒530-0001　大阪市北区梅田1丁目1番3　大阪駅前第3ビル3階
TEL：06-6440-1420　　E-mail：jspf69@nta.co.jp

学術大会案内

会　　期　2026年10月15日（木），16日（金），17日（土）
会　　場　広島国際会議場
〒730-0811　広島市中区中島町1-5（平和記念公園内）　TEL：082-242-7777

10月15日（木）	**各種委員会**	リーガロイヤルホテル広島	12階	コスモス	9：00～14：00
	各種委員会	リーガロイヤルホテル広島	12階	ライラック，フリージア，ガーベラ，カーネーション，カラー	9：30～14：00
	認定医筆記試験	リーガロイヤルホテル広島	3階	宮島の間	10：00～10：40
	理事会	リーガロイヤルホテル広島	4階	ロイヤルホール3	14：30～18：00
	理事懇親会	リーガロイヤルホテル広島	4階	クリスタルホール	19：00～21：00
10月16日（金）	**開会式**	広島国際会議場	B1階	第1会場	8：50～ 8：55
	特別講演1	広島国際会議場	B1階	第1会場	9：00～10：00
	日本歯科医学会会長講演	広島国際会議場	B1階	第1会場	10：10～10：40
	総会・評議員会・表彰式・地域活動賞受賞講演	広島国際会議場	B1階	第1会場	10：40～12：00
	Young Investigator Award 口演（ランチョンセミナー）	広島国際会議場	B1階	第1会場	12：10～13：00
	特別講演2	広島国際会議場	B1階	第1会場	13：20～14：20
	専門医機構共通研修（倫理講演）	広島国際会議場	B1階	第1会場	15：30～16：30
	一般演題口演1	広島国際会議場	B2階	第2会場	9：00～10：00
	ランチョンセミナー1	広島国際会議場	B2階	第2会場	12：10～13：00
	シンポジウム1	広島国際会議場	B2階	第2会場	13：50～15：20
	一般演題口演2	広島国際会議場	B2階	第2会場	15：30～16：20
	学会学術賞受賞記念講演	広島国際会議場	B2階	第3会場	9：00～10：00
	ランチョンセミナー2	広島国際会議場	B2階	第3会場	12：10～13：00
	歯周組織再生医学優秀論文賞受賞講演	広島国際会議場	B2階	第3会場	13：20～14：20
	一般演題口演3	広島国際会議場	B2階	第3会場	14：40～15：40
	ランチョンセミナー3	広島国際会議場	B2階	第4会場	12：10～13：00
	ハンズオンセミナー	広島国際会議場	B2階	第5会場	13：30～15：20
	一般演題ポスター　討論	広島国際会議場	B2階	ポスター会場①②，B1階　ポスター会場③	16：50～17：30
	企業展示	広島国際会議場	B2階	展示会場①②③，B1階　展示会場④	8：30～17：30
10月17日（土）	**リグロス®10周年記念シンポジウム**	広島国際会議場	B1階	第1会場	8：30～10：00
	シンポジウム2	広島国際会議場	B1階	第1会場	10：10～11：40
	ランチョンセミナー4	広島国際会議場	B1階	第1会場	11：50～12：40
	特別講演3	広島国際会議場	B1階	第1会場	12：50～13：50
	最優秀・優秀臨床ポスター賞授賞式	広島国際会議場	B1階	第1会場	14：00～14：10
	認定医・歯周病専門医教育講演	広島国際会議場	B1階	第1会場	14：40～15：30
	歯科衛生士シンポジウム	広島国際会議場	B2階	第2会場	8：30～10：00
	ベストデンタルハイジニスト賞授賞式	広島国際会議場	B2階	第2会場	10：10～10：20
	歯科衛生士教育講演	広島国際会議場	B2階	第2会場	10：30～11：20
	ランチョンセミナー5	広島国際会議場	B2階	第2会場	11：50～12：40
	一般演題口演4	広島国際会議場	B2階	第2会場	13：00～13：40
	歯科衛生士口演	広島国際会議場	B2階	第2会場	13：40～13：50
	ICD講習会	広島国際会議場	B2階	第2会場	17：00～18：30
	ランチョンセミナー6	広島国際会議場	B2階	第3会場	11：50～12：40
	スイーツセミナー1	広島国際会議場	B2階	第3会場	13：20～14：10
	ランチョンセミナー7	広島国際会議場	B2階	第4会場	11：50～12：40
	スイーツセミナー2	広島国際会議場	B2階	第4会場	13：20～14：10
	ランチョンセミナー8	広島国際会議場	B2階	第5会場	11：50～12：40
	歯科衛生士ワークショップ	広島国際会議場	B2階	第5会場	13：10～14：30
	臨床（認定医・歯周病専門医）ポスター／臨床（若手）ポスター／歯科衛生士症例ポスター／学部学生ポスター　討論	広島国際会議場	B2階	ポスター会場①②，B1階　ポスター会場③	15：50～16：30
	企業展示	広島国際会議場	B2階	展示会場①②③，B1階　展示会場④	8：30～16：30

大会長挨拶

第69回秋季日本歯周病学会学術大会 大会長
水野　智仁
（広島大学大学院 医系科学研究科 歯周病態学）

令和8年（2026年）10月16日（金），17日（土）の2日間にわたり，第69回秋季日本歯周病学会学術大会を広島市の広島国際会議場において開催いたします。今大会のメインテーマは「初志貫徹」といたしました。歯周病治療あるいは歯周病研究を志した時の志を今一度思い出していただき，その志を貫き通すことで国民が恩恵を受けることを改めて考える大会にしたいと思います。初志を1つの形にされた先生，またその志の真っただ中にいる先生方に登壇していただき，熱いご講演をしていただければと考えております。学術大会に参加される皆様方にも活発なご討論を是非お願いしたいと思います。

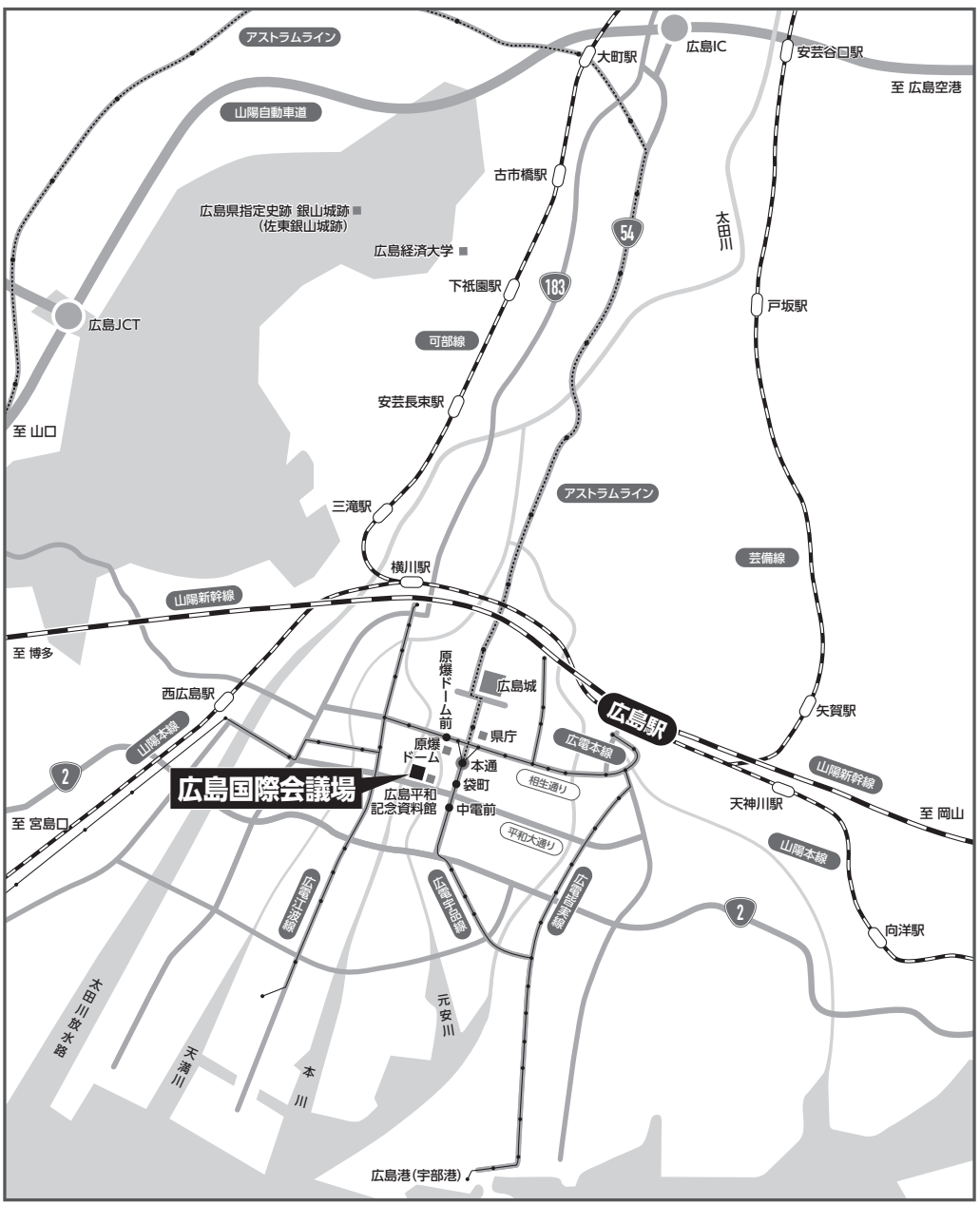
本学術大会において，特別講演1としまして，歯周医学におけるトップランナーとして研究を行われた西村英紀先生にご講演をいただき，歯周医学のアップデートをしていただきます。特別講演2としまして，顎顔面領域の遺伝子疾患であるcherubismの原因遺伝子SH3BP2を同定し，その病態を解明された植木靖好先生にご講演をいただき，若手研究者に対して研究のおもしろさをあつく語っていただきます。特別講演3としまして，大月基弘先生に歯周基本治療の重要性を臨床医の立場からお示しいただきます。シンポジウム1においては，「侵襲性歯周炎」をテーマとして，3名の先生の講演を企画しています。最新の侵襲性歯周炎研究の成果を講演いただき，侵襲性歯周炎に関する知見を分かち合う場にいたします。シンポジウム2においては，「歯周治療における攻めと守りのチームアプローチ」をテーマとして，2つのチームに登壇いただき「歯の保存を中心に」と「積極的な介入による歯周病治療」に関して講演いただきます。歯科衛生士シンポジウムにおきましては，「根分岐部病変における歯周治療を再考する ―診断から長期管理まで―」として3名の先生方にご講演をいただきます。新たな試みとして「認定歯科衛生士取得を目指した初めての症例発表」として歯科衛生士ワークショップと歯周外科に関するハンズオンセミナーも企画しております。日本歯科医学会会長の小林隆太郎先生にもご講演をいただきます。

さらに日本歯科専門医機構の共通研修，認定医・歯周病専門医教育講演，歯科衛生士教育講演，一般口演・ポスター，歯科衛生士口演・ポスター，ランチョンセミナー，スイーツセミナーを企画・準備しております。

広島県は，歴史と自然が調和した魅力あふれる地域です。世界遺産の原爆ドームと平和記念公園は平和の大切さを深く考える場所として，瀬戸内海に面した美しい島々や，宮島の厳島神社は自然と歴史が融合した絶景スポットとして知られています。ぜひ，10月の訪問時には，これらの魅力も存分にお楽しみください。

スタッフ・関係者一同，全力で準備を進めております。皆さまのご参加を心よりお待ちしております。

会場へのアクセス



新幹線をご利用のお客様

■各都市 から 広島駅 まで

博多から	……	約1時間
大阪から	……	約1時間25分
東京から	……	約3時間50分

■広島駅 から 広島国際会議場 まで

市内電車利用	……	約25分
バス利用	……	約20分

市内電車・バスの最寄り停留所からは徒歩

タクシーで	……	約15分

飛行機をご利用のお客様

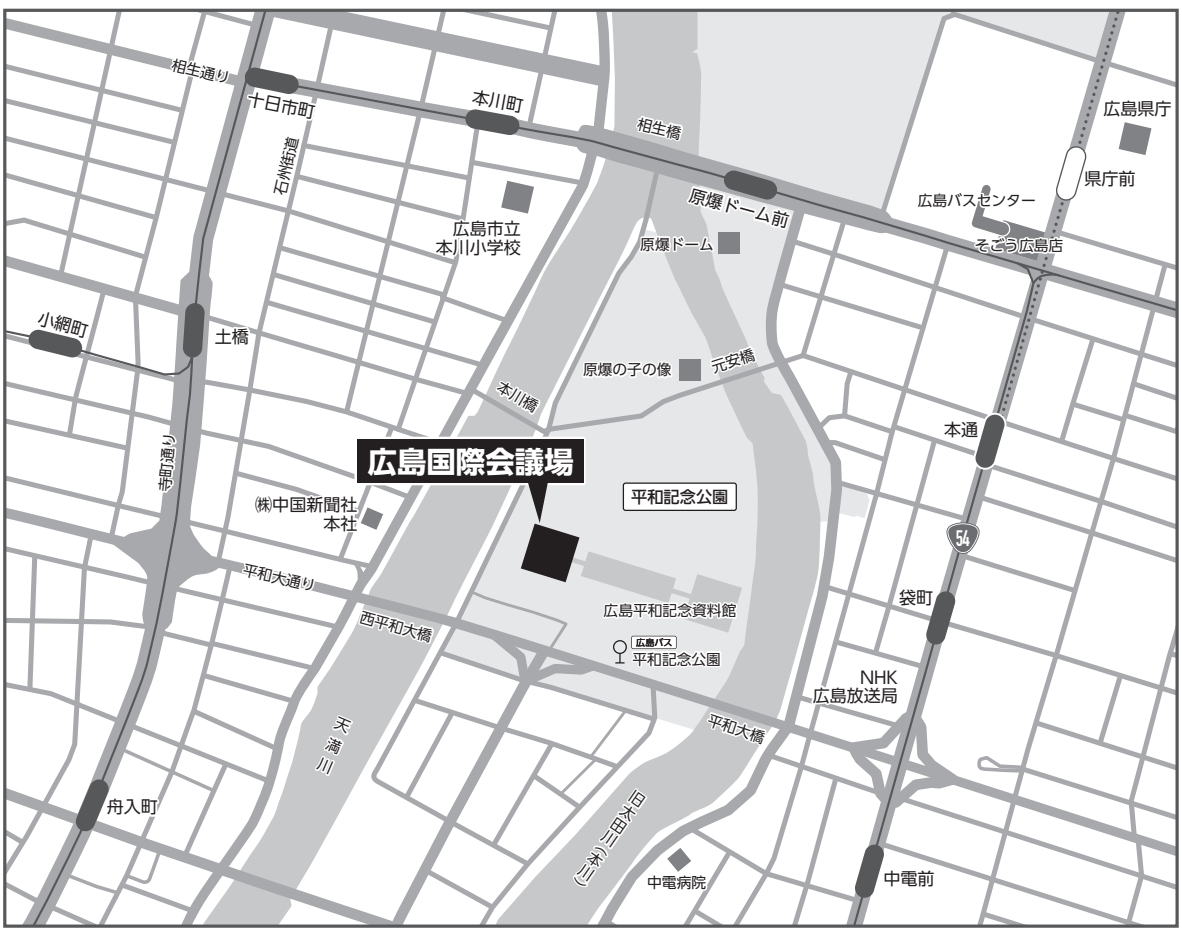
■各空港 から 広島空港 まで

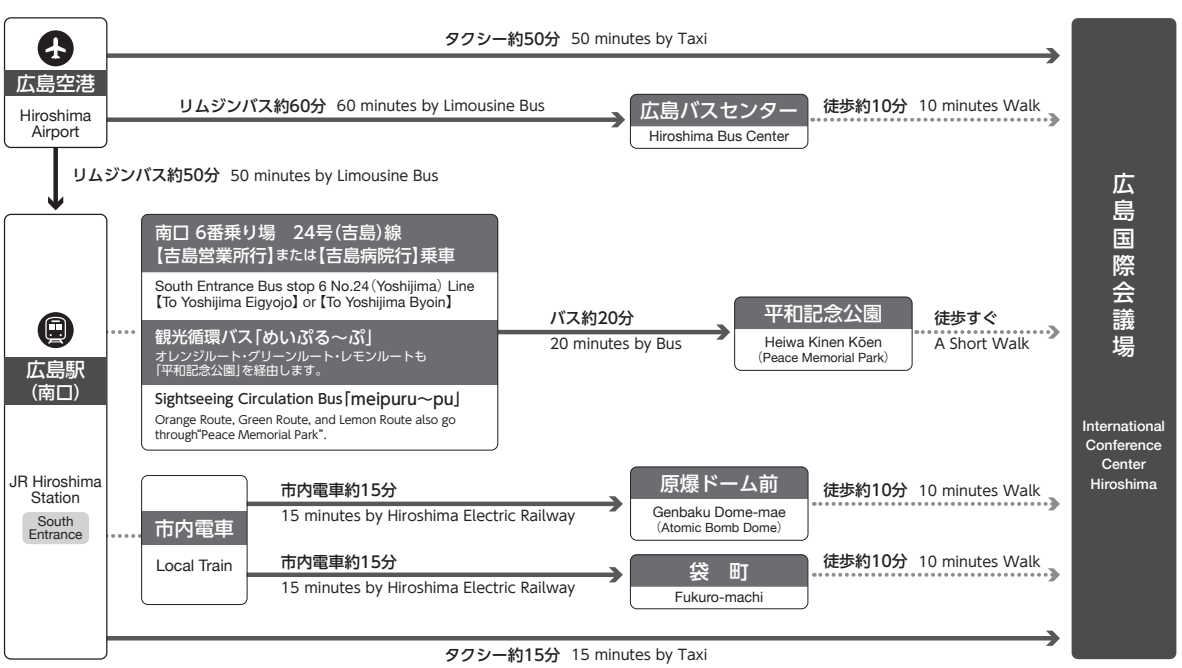
羽田から	……	約1時間30分
那覇から	……	約1時間40分
新千歳から	……	約2時間10分

広島空港から広島駅は

リムジンバスで……	約50分
広島バスセンターへは……	約60分

会場周辺図・交通のご案内





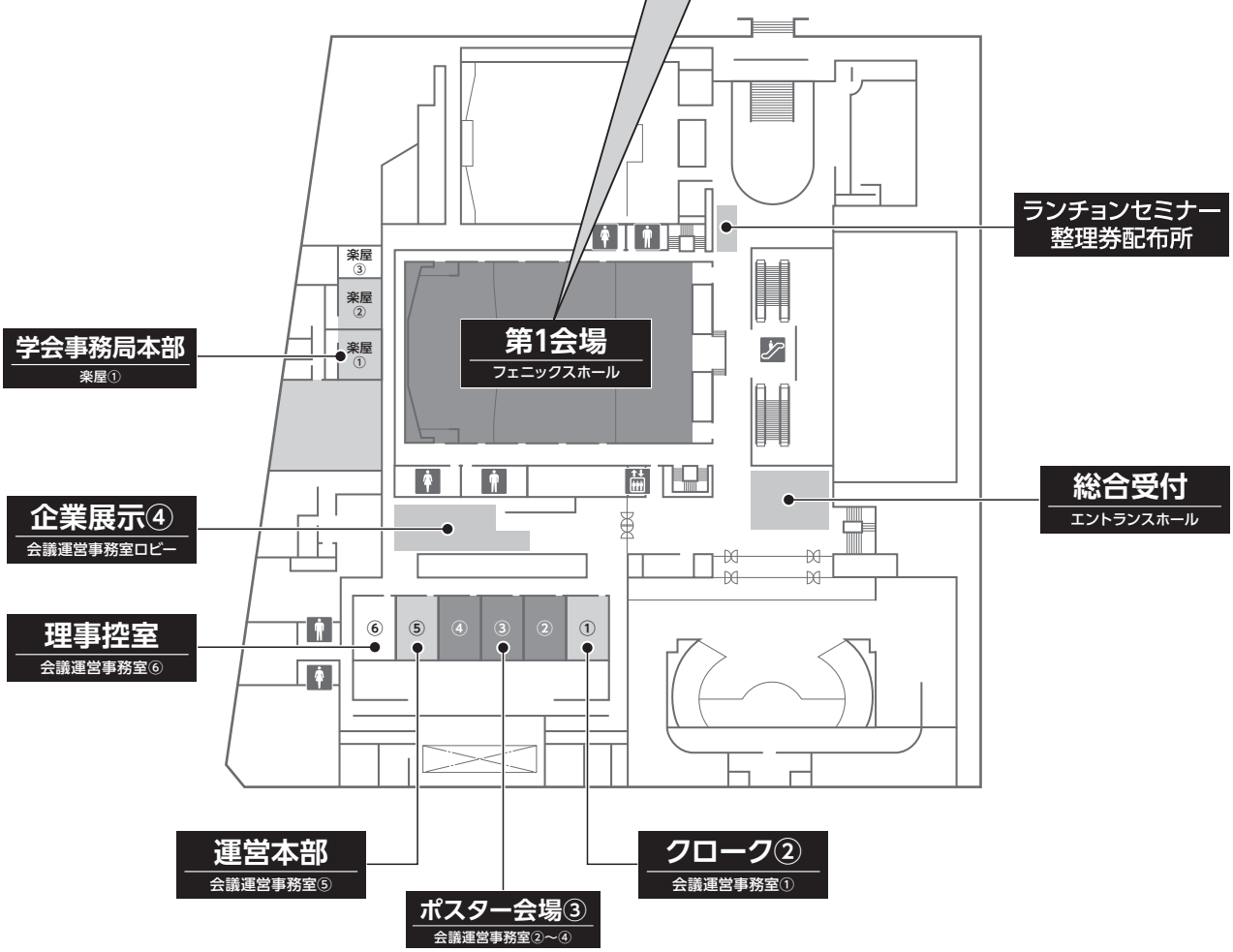
会場案内図

広島国際会議場

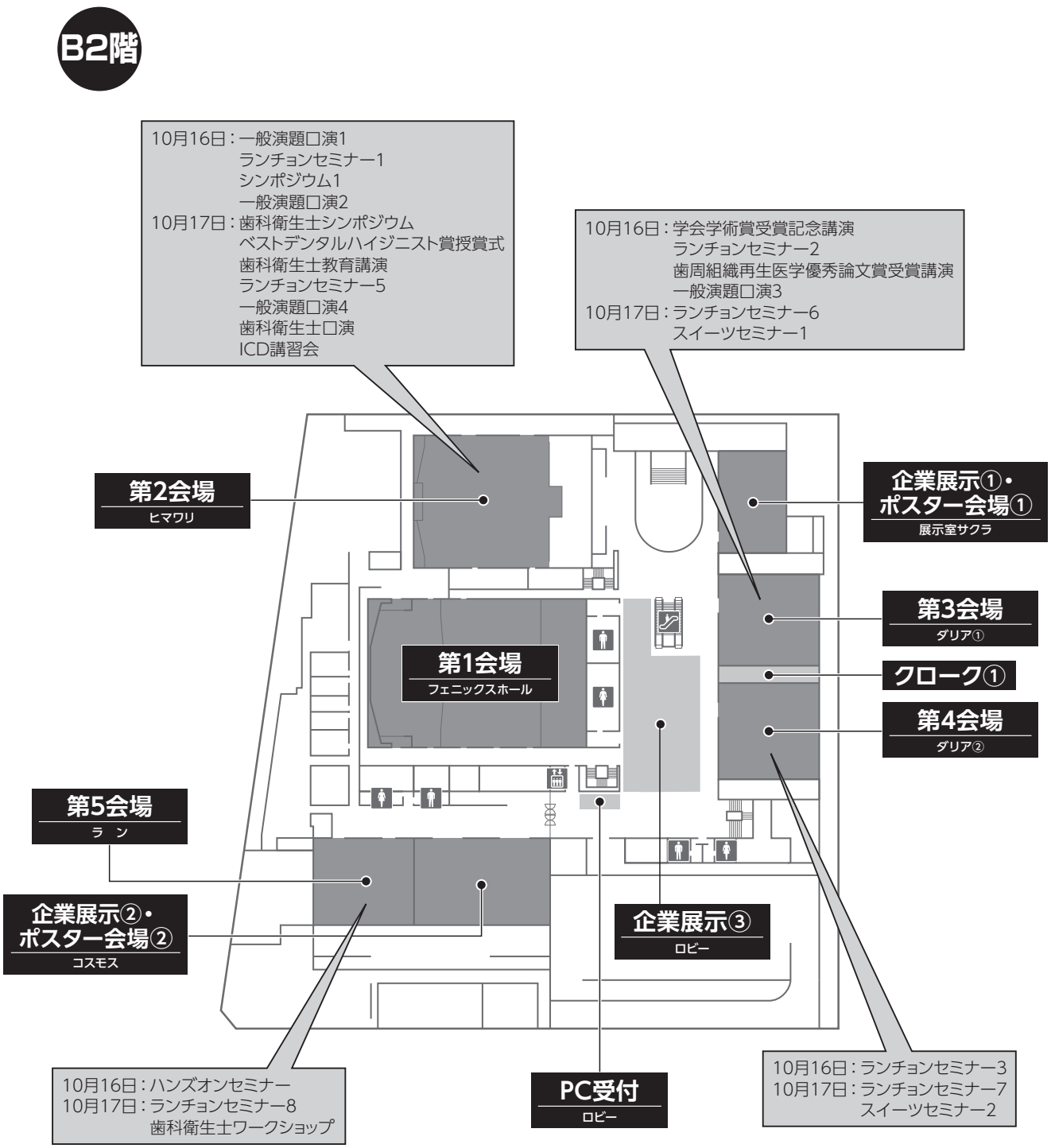
B1階

10月16日：開会式
特別講演1
日本歯科医学会会長講演
総会・評議員会・表彰式・地域活動賞受賞講演
Young Investigator Award口演
（ランチョンセミナー）
特別講演2
専門医機構共通研修（倫理講演）

10月17日：リグロス®10周年記念シンポジウム
シンポジウム2
ランチョンセミナー4
特別講演3
最優秀・優秀臨床ポスター賞授賞式
認定医・歯周病専門医教育講演



B2階


10月16日：一般演題口演1
ランチョンセミナー1
シンポジウム1
一般演題口演2
10月17日：歯科衛生士シンポジウム
ベストデンタルハイジニスト賞授賞式
歯科衛生士教育講演
ランチョンセミナー5
一般演題口演4
歯科衛生士口演
ICD講習会
10月16日：学会学術賞受賞記念講演
ランチョンセミナー2
歯周組織再生医学優秀論文賞受賞講演
一般演題口演3
10月17日：ランチョンセミナー6
スイーツセミナー1
第2会場
ヒマワリ
企業展示①・
ポスター会場①
展示室サクラ
第3会場
ダリア①
クローク①
第4会場
ダリア②
第1会場
フェニックスホール
第5会場
ラ ン
企業展示②・
ポスター会場②
コスモス
企業展示③
ロビー
10月16日：ハンズオンセミナー
10月17日：ランチョンセミナー8
歯科衛生士ワークショップ
PC受付
ロビー
10月16日：ランチョンセミナー3
10月17日：ランチョンセミナー7
スイーツセミナー2

第69回秋季日本歯周病学会学術大会スケジュール

2026年10月15日（木）　参加受付：リーガロイヤルホテル広島 4F ロビー　9：00～15：00

施設名	階	会場名	8：00	9：00	10：00	11：00	12：00
リーガロイヤルホテル広島	12F	ライラック			各種委員会 9：30～14：00		
	12F	コスモス		各種委員会 9：00～14：00			
	12F	フリージア			各種委員会 9：30～14：00		
	12F	カーネーション			各種委員会 9：30～14：00		
	12F	ガーベラ			各種委員会 9：30～14：00		
	12F	カラー			各種委員会 9：30～14：00		
	3F	宮島の間			認定医筆記試験 10：00～10：40		
	4F	ロイヤルホール３					
	4F	クリスタルホール					

10月15日（木）

	13：00	14：00	15：00	16：00	17：00	18：00	19：00
		理事会 14：30 ～ 18：00					
							理事 懇親会 19：00 ～ 21：00

2026年10月16日（金）学会第1日目　参加受付：広島国際会議場 B1F エントランスホール　8：00～16：00

施設名	階	会場名	8：00	9：00	10：00	11：00	12：00
広島国際会議場	B1F	第1会場（フェニックスホール）		特別講演1「私の歯周医学の旅 My Journey of Periodontal Medicine」9：00～10：00 p.81		総会・評議員会・表彰式・地域活動賞受賞講演 10：40～12：00	
	B2F	第2会場（ヒマワリ）	開会式 8：50～8：55	一般演題口演1 9：00～10：00 p.155	日本歯科医学会会長講演「歯科界活性化の潮流 ー歯科医療技術を保険収載することの意義ー」10：10～10：40 p.87	ランチョンセミナー1 12：10～13：00 p.137	
	B2F	第3会場（ダリア①）		学会学術賞受賞記念講演 9：00～10：00 p.113		ランチョンセミナー2 12：10～13：00 p.137	
	B2F	第4会場（ダリア②）				ランチョンセミナー3 12：10～13：00 p.137	
	B2F	第5会場（ラン）					
	B2F	ポスター会場①（サクラ）ポスター会場②（コスモス）		ポスター掲示 8：30～10：00	一般演題ポスター展示・閲覧 10：00～16：50		
	B1F	ポスター会場③（会議運営事務室②③④）					
	B2F	展示会場①（サクラ）展示会場②（コスモス）展示会場③（ロビー）		企業展示 8：30～17：30			
	B1F	展示会場④（会議運営事務室ロビー）					
	B2F	ドリンクコーナー（コスモス）		ドリンクコーナー 8：30～17：30			

10月16日（金）

Young Investigator Award 口演
（ランチョンセミナー）
12：10 ～ 13：00 p.133

専門医機構共通研修（倫理講演）
「知らずに違反しないための倫理判断：
症例報告・データ利用・共同研究の実務」
15：30 ～ 16：30 p.105

13：00 | 14：00 | 15：00 | 16：00 | 17：00 | 18：00 | 19：00

特別講演 2
「初志貫徹：チェルビズム
研究に見る私の「アマゾン型」と
「警視庁型」二つのアプローチ」
13：20 ～ 14：20 p.83

<第 12 回若手合宿研修>
会場：岩国国際観光ホテル
日時：2026 年 10 月 16 日（金）17：10 ～
2026 年 10 月 17 日（土） 8：10

シンポジウム 1
「侵襲性歯周炎」
13：50 ～ 15：20 p.89

一般演題口演 2
15：30 ～ 16：20 p.155

歯周組織再生医学
優秀論文賞受賞講演
13：20 ～ 14：20 p.119

一般演題口演 3
14：40 ～ 15：40 p.155

ハンズオンセミナー
「～初心者から始める～
ペリオの観点を考慮した
インプラント周囲組織マネージメント」
13：30 ～ 15：20 p.123

一般演題ポスター
展示・閲覧
10：00 ～ 16：50

ポスター討論
16：50 ～
17：30 p.165

ポスター
撤去
17：30 ～
18：00

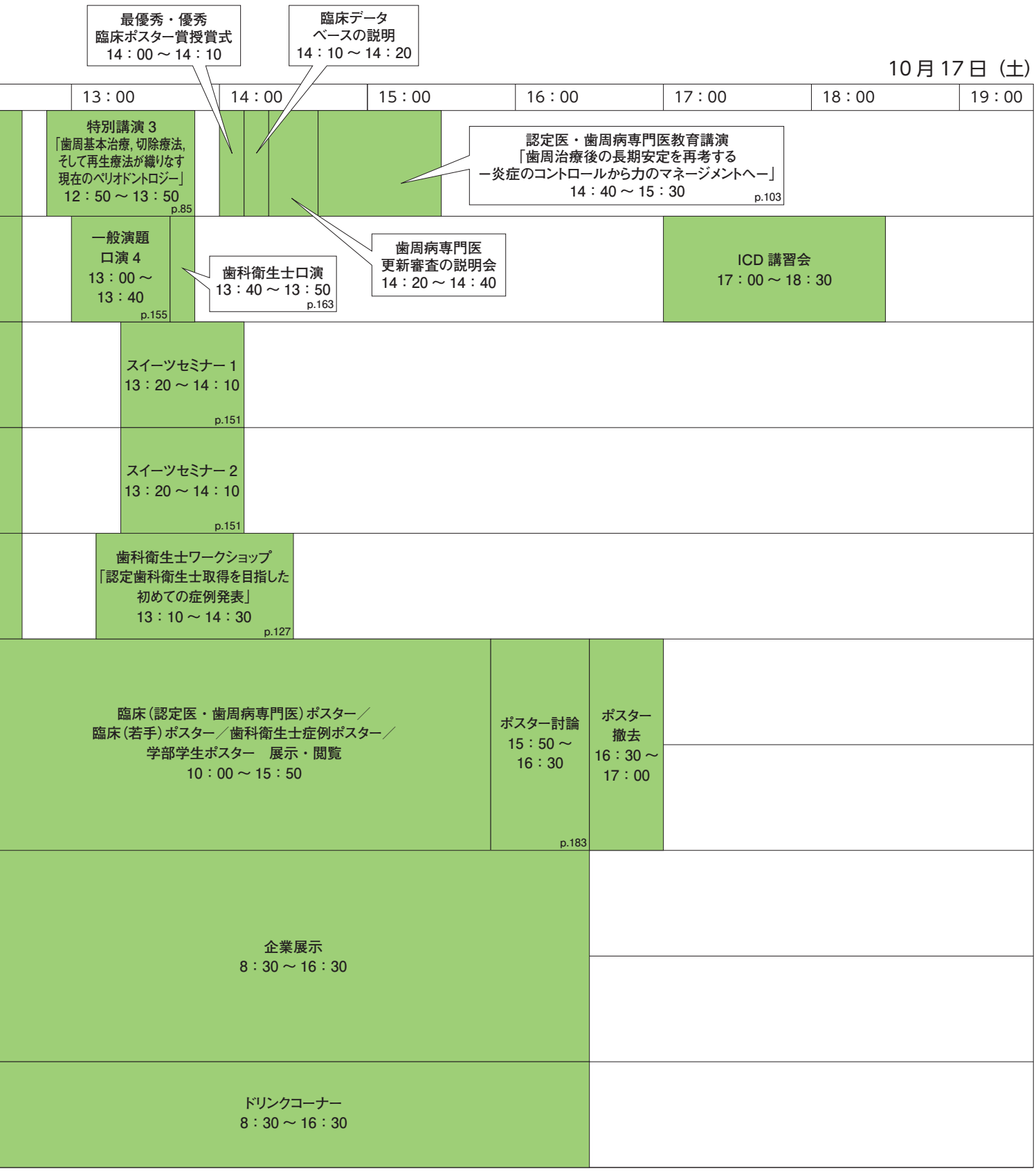
企業展示
8：30 ～ 17：30

ドリンクコーナー
8：30 ～ 17：30

2026 年 10 月 17 日（土）学会第 2 日目　参加受付：広島国際会議場 B1F エントランスホール　8：00 ～ 14：30

施設名	階	会場名	8：00	9：00	10：00	11：00	12：00
広島国際会議場	B1F	第 1 会場（フェニックスホール）		リグロス®10 周年記念シンポジウム「FGF-2 製剤の 10 年を振り返る：到達点と今後の展望」8：30 ～ 10：00 p.99	シンポジウム 2「歯周治療における攻めと守りのチームアプローチ」10：10 ～ 11：40 p.93		ランチョンセミナー 4 11：50 ～ 12：40 p.143
	B2F	第 2 会場（ヒマワリ）		歯科衛生士シンポジウム「根分岐部病変における歯周治療を再考する ー診断から長期管理までー」8：30 ～ 10：00 p.109			ランチョンセミナー 5 11：50 ～ 12：40 p.143
	B2F	第 3 会場（ダリア①）			ベストデンタルハイジニスト賞授賞式 10：10 ～ 10：20		ランチョンセミナー 6 11：50 ～ 12：40 p.143
	B2F	第 4 会場（ダリア②）			臨床データベースの説明 10：20 ～ 10：30	歯科衛生士教育講演「人生 100 年時代「中年期」患者の新たな歯科視点 ～ミッドライフ・クライシスと患者指導～」10：30 ～ 11：20 p.107	ランチョンセミナー 7 11：50 ～ 12：40 p.143
	B2F	第 5 会場（ラン）					ランチョンセミナー 8 11：50 ～ 12：40 p.143
	B2F	ポスター会場①（サクラ）ポスター会場②（コスモス）		ポスター掲示 8：30 ～ 10：00	臨床（認定医・歯周病専門医）ポスター／臨床（若手）ポスター／歯科衛生士症例ポスター／学部学生ポスター　展示・閲覧 10：00 ～ 15：50		
	B1F	ポスター会場③（会議運営事務室 ②③④）					
	B2F	展示会場①（サクラ）展示会場②（コスモス）展示会場③（ロビー）		企業展示 8：30 ～ 16：30			
	B1F	展示会場④（会議運営事務室 ロビー）					
	B2F	ドリンクコーナー（コスモス）		ドリンクコーナー 8：30 ～ 16：30			

10月17日（土）


最優秀・優秀
臨床ポスター賞授賞式
14：00 ～ 14：10
臨床データ
ベースの説明
14：10 ～ 14：20
13：00
14：00
15：00
16：00
17：00
18：00
19：00
特別講演 3
「歯周基本治療, 切除療法,
そして再生療法が織りなす
現在のペリオドントロジー」
12：50 ～ 13：50
p.85
認定医・歯周病専門医教育講演
「歯周治療後の長期安定を再考する
ー炎症のコントロールから力のマネージメントへー」
14：40 ～ 15：30
p.103
一般演題
口演 4
13：00 ～
13：40
p.155
歯科衛生士口演
13：40 ～ 13：50
p.163
歯周病専門医
更新審査の説明会
14：20 ～ 14：40
ICD 講習会
17：00 ～ 18：30
スイーツセミナー 1
13：20 ～ 14：10
p.151
スイーツセミナー 2
13：20 ～ 14：10
p.151
歯科衛生士ワークショップ
「認定歯科衛生士取得を目指した
初めての症例発表」
13：10 ～ 14：30
p.127
臨床（認定医・歯周病専門医）ポスター／
臨床（若手）ポスター／歯科衛生士症例ポスター／
学部学生ポスター　展示・閲覧
10：00 ～ 15：50
ポスター討論
15：50 ～
16：30
p.183
ポスター
撤去
16：30 ～
17：00
企業展示
8：30 ～ 16：30
ドリンクコーナー
8：30 ～ 16：30

≪参加者の皆さまへ≫

1．10月16日（金）、17日（土）の参加受付は広島国際会議場 B1階 エントランスホールにて8：00より開始いたします。なお、10月15日（木）は9：00より、リーガロイヤルホテル広島 4階 ロビーにて、各種委員会・理事会出席者のみの受付となります。
2．参加証の事前発送は行いません。当日、**日本歯周病学会の会員証（会員カード）が必要となります**ので、ご来場の際には必ずご持参いただきますようお願いいたします。なお、大会期間中は、総合受付にて配布のネームホルダーに参加証を入れてご着用ください。
3．会場内では、携帯電話、スマートフォンはマナーモードに設定し、許可のない撮影、録音はご遠慮ください。
4．ランチョンセミナー・スイーツセミナーへの参加は、当日8：00頃から広島国際会議場 B1階にて整理券の配布を予定しております。なお、セミナー開始後、5分を過ぎてもご来場されない場合は、お弁当の引き換えができかねますので、予めご了承ください。
5．共催セミナーは、共催企業の企画・協力により運営されております。講演等で紹介される内容や見解は、発表者および共催企業の責任において提供されるものであり、大会主催者ならびに日本歯周病学会の公式な見解を示すものではございません。

オンライン演題検索システム（オンライン抄録）について

本大会では、演題検索やブックマーク（マイスケジュール登録）ができる「オンライン抄録」サービスをご利用いただけます。

※「抄録集アプリ」ではございませんので、スマートフォン、タブレット端末へのダウンロードは不要です。

下記の推奨環境よりご利用ください。

・URL：https://jspf69.raku-con.com/
・参加登録時に登録したメールアドレスとパスワードでログインをお願いします。
・公開期間：2026年10月中旬～2027年1月18日
・推奨環境

PC
Windows：Google Chrome／Microsoft Edge（Chromium）各最新版
Mac：Google Chrome 最新版

タブレット
iOS13以上：Safari最新版
Windows：Google Chrome／Microsoft Edge（Chromium）各最新版
Android：Google Chrome最新版

スマートフォン
iOS13以上：Safari最新版
Android：Google Chrome最新版

シンポジウム質問フォームについて

本大会におけるシンポジウムで、オンラインフォームを用いて質問の受付を行います。質問事項がある場合は、該当のシンポジウムページに記載されているQRコードよりフォームにアクセスし、質問の入力をお願いいたします。なお、セッション中の口頭での質問は受け付けませんので、予めご了承ください。

・対象セッション：シンポジウム1、シンポジウム2、歯科衛生士シンポジウム、リグロス®10周年記念シンポジウム
・質問受付期間：10月16日（金）9：00～該当シンポジウム終了まで
・QRコードは、各シンポジウム抄録前の緑色のページに掲載しております。

・各シンポジウムでURLが異なりますので、ご注意ください。
・質問事項の採否については、事務局および座長に一任いただきますようお願いいたします。

事前登録制セッションについて

以下のセッションは事前登録制となっておりますので、必ずホームページより事前登録をお願いいたします。

・ハンズオンセミナー
・歯科衛生士ワークショップ
・ICD講習会

≪発表者の皆さまへ≫

一般演題（口演）発表者へのご案内

1．一般演題（口演）は、1演題につき発表時間：8分、質疑応答：2分の合計10分です。
また、ご講演の15分前までに発表会場左前方の次演者席にお着きください。

2．発表スライドはMicrosoft PowerPointで作成お願いします。
会場発表用PCにつきましては下記内容で用意しております。
OS：Windows 11　PowerPoint：Microsoft 365
Macintoshご使用の場合は、ご自身でPCをお持ちください。

3．解像度はFull HD（1920 × 1080）まで対応可能です。

4．会場のスクリーン縦横比率は、16：9となります。ただし、パワーポイントの設定「スライドのサイズ」は、「標準（4：3)」でも「ワイド（16：9)」でも全会場表示可能です。
スライドサイズと会場のスクリーン縦横比率が合わない場合は、上下または左右が黒く表示されます。

5．会場での文字化けやレイアウト崩れを防ぐため、Windows 11に標準搭載されている以下のフォントを推奨します。
〈日本語フォント〉
ゴシック体：游ゴシック、メイリオ、BIZ UDゴシック、MS Pゴシック
明朝体：游明朝、BIZ UD明朝、MS P明朝
教科書：UD デジタル 教科書体
〈英語フォント〉
Arial、Calibri、Segoe UI、Times New Roman、Century
※特殊なフォント（購入フォントやフリーフォント等）の使用は控えてください。

6．データファイル名は「演題番号」「氏名」の順番で付けてください。
【例】O-01　歯周太郎

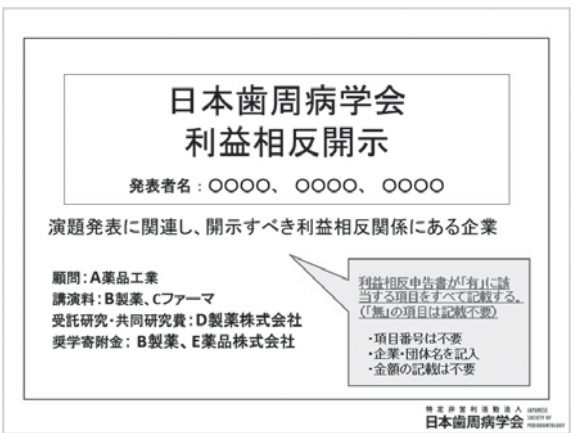
7．データをお持込みいただく場合、USBフラッシュメモリまたはCD-Rにて、発表の1時間前までにPC受付（広島国際会議場 B2階 ロビー）までご持参ください。メディア内はできる限り発表データのみとしていただき、他の発表者への影響を及ぼす可能性もございますので、必ず事前にウイルスチェックをお願いいたします。
PC受付でのデータ修正はできませんので、ご了承ください。
動画や音声データはご使用いただけません。
お預かりしたデータは、大会終了後、事務局にて消去いたします。

8．会場で用意するPCケーブルのコネクタは、HDMIです。その他のコネクタを必要とする場合は必ずご持参ください。また、ACアダプターも各自でご準備ください。

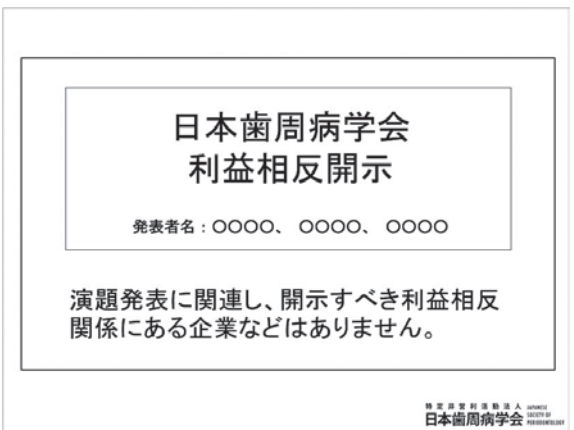
9．本大会は、オンデマンド配信を予定しております。そのため、レーザーポインターの使用ではなくマウスでのポインター操作をお願いいたします。

※　利益相反開示は、開示用のスライド様式を用い演題タイトルに続けて2枚目のスライドとして行ってください。

開示あり



開示なし



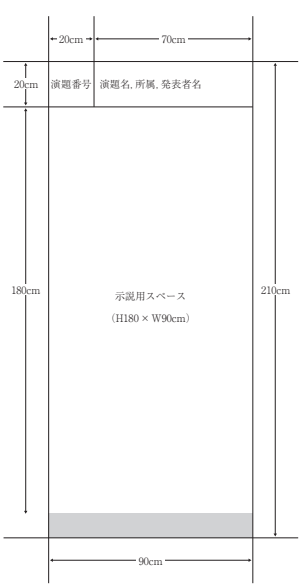
ポスター発表者へのご案内

ポスター掲示・討論・撤去時間

	一般演題ポスター	学部学生ポスター／臨床（認定医・歯周病専門医）ポスター／臨床（若手）ポスター／歯科衛生士症例ポスター
掲　示	10/16　8：30～10：00	10/17　8：30～10：00
討　論	10/16　16：50～17：30	10/17　15：50～16：30
撤　去	10/16　17：30～18：00	10/17　16：30～17：00

一般演題ポスター発表

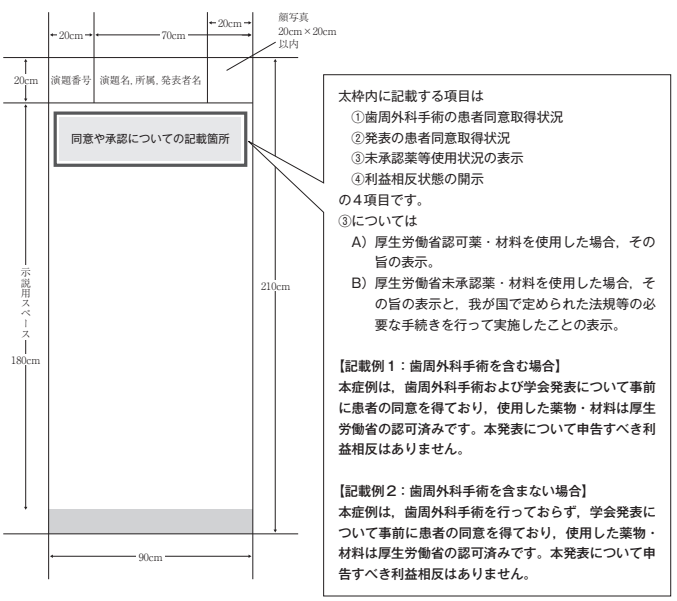
1．ポスターパネルのサイズは、高さ210cm × 幅90cmとします。
2．上部の演題用スペースは縦20cm × 横70cmとします。演題番号用スペースは、パネル上部の左側20cm × 20cmとし、運営事務局が演題番号を掲示します。なお、演題名の文字は縦2cm × 横2cm以上とします。
3．ポスターは示説用スペース（高さ180cm × 幅90cm）内に収まるように作成してください。
4．演題番号の右側のスペースに、演題名、所属、発表者および共同演者名を表示し、発表者名の前に○をつけてください。
5．ポスターには、研究目的、材料および方法、結果、考察、結論、参考文献などの項目を記載してください。それらは簡潔な文章とし、図や表などは分かりやすいように大きく表示してください。
6．演題登録時に利益相反の自己申告を行った筆頭発表者は、その内容に基づき利益相反について開示してください。開示は、示説用スペースの下部にて行ってください。
7．ポスター討論の時間は40分を予定しております。発表者は運営事務局で用意したリボンを着用して、5分前までに、ポスターの前で待機し、説明および質疑応答を行ってください。
8．ポスターは、発表日の8：30～10：00に掲示してください。



9．ポスター用紙を留めるピンは、運営事務局にて準備いたします。
10. ポスター発表は、座長なしの自由討論形式とさせていただきます。
11. ポスターは発表日の撤去時間に必ずご自身で撤去してください。
12. 残されたポスターに関するその後生じる不利益に関して、運営事務局は一切の責任を負わないものとします。

臨床（認定医・歯周病専門医），歯科衛生士症例ポスター発表

1．ポスターパネルのサイズは、高さ210cm × 幅90cmとします。
2．演題番号用スペースは、パネル上部の左側20cm × 20cmとし、運営事務局が演題番号を掲示します。
3．演題番号の右側のスペースに、演題名、所属機関名または歯科医院名、筆頭発表者および共同発表者名を表示し右側に筆頭演者の顔写真を掲示してください。なお、演題名の文字は縦2cm × 横2cm以上としてください。
4．発表内容は示説用スペース（高さ180cm × 幅90cm）内に収まるように作成してください。
5．ポスターには、1. はじめに、2. 初診、3. 検査所見、4. 診断、5. 治療計画、6. 治療経過、7. 考察、8. まとめ、9. 参考文献の項目を記載してください。それらは簡潔な説明とし、また写真、図、表などは、分かりやすいように大きく表示してください。



6．「同意や承認についての記載箇所」に下記①～④を閲覧者が容易に確認できるよう、明確に掲載してください。記載がない、または記載が不明瞭な場合、演題発表を認めない場合があります。
①手術の患者同意取得状況。歯周外科手術を含まない場合は、該当しないと書くこと。
②発表の患者同意取得状況。
③未承認薬等使用状況の表示。
A）厚生労働省認可薬・材料を使用した場合、その旨の表示。
B）厚生労働省未承認薬・材料を使用した場合、その旨の表示と、我が国で定められた法規等の必要な手続きを行って実施したことの表示。
④利益相反状態の開示。
記載例は、右上のイラスト中の「吹き出し記載例1・2」を参照してください。
【注意事項】
臨床ポスター、歯科衛生士症例ポスターは症例発表の場で、臨床研究の発表は認めておりません。『一般演題（臨床）チェックリスト』、『臨床ポスターチェックリスト』で臨床研究に該当する場合、演題発表区分の変更が発生しますので、速やかに運営事務局へ連絡してください。演題は抄録集作成の進捗状況によって、登録抹消あるいは取り下げとなる場合があります。
7．ポスターは、発表日の8：30～10：00に掲示してください。
8．臨床（認定医・歯周病専門医・若手）ポスター、ならびに歯科衛生士症例ポスターの討論時間は、40分を予定しております。発表者は運営事務局で用意したリボンを着用して、5分前までにポスターの前で待機し、説明および質疑応答を行ってください。
9．ポスター発表は座長なしの自由討論形式とさせていただきます。
10. ポスター用紙を留めるピンは、運営事務局にて準備いたします。

11. 筆頭発表者の変更は認めません。筆頭発表者が発表できなくなった場合は、速やかに運営事務局に連絡してください。演題は、抄録集作成の進捗状況によって、登録抹消あるいは取り下げとなります。
12. 臨床（認定医・歯周病専門医）ポスター発表は認定医・歯周病専門医優秀ポスター賞の選考対象となることを希望された発表が、臨床（若手）ポスター発表は若手臨床ポスター賞に全ての発表が、歯科衛生士症例ポスター発表はベストデンタルハイジニスト賞に全てのポスター発表が選考対象となります。受賞発表は、次回学術大会（第70回春季学術大会）にて表彰および受賞ポスターの再掲示を行います。受賞者には後日通知させていただきますので、発表されたポスターの保管（データ版、紙版ともに）にご協力ください。
13. ポスターは発表日の撤去時間に必ずご自身で撤去してください。
14. 残されたポスターに関するその後生じる不利益に関して、運営事務局は一切の責任を負わないものとします。

≪座長の先生へのご案内≫

ご担当セッション開始の15分前までに次座長席にてお待ちください。

≪Information for Presenters≫

Guidelines for General Session

<Oral Session>

Each presentation in the General Session (Oral) is scheduled for 10 minutes (8 minutes for presentation + 2 minutes for discussion). You are requested to sit in the "next speaker seats" located at the front of the oral session room at least 15 minutes before your presentation begins.

1. Presentation Style

   Your presentation must be in English. Please use the presentation PC (Windows PC) at the podium. If you need to use a Macintosh for your presentation, please bring your own machine. Your presentation file will be set to slideshow mode as you walk up to the stage.

   You are requested to come to the "PC Desk" (Lobby, B2 Floor, International Conference Center Hiroshima) at least 1 hour prior to your session. Please bring your presentation data on a USB flash drive or CD-R.

2. Presentation File

   ・Microsoft 365 recommended (or PowerPoint 2016 and later)
   *Please use Windows standard fonts.
   *Sound & video are not available.
   ・Resolution is Full HD (1,920 × 1,080).
   *Use of higher resolution may result in projection problems.
   ・Recommended screen aspect ratio: 16：9
   ・Please bring a back-up file with you in case of problems.
   ・The file installed on our Secretariat PC will be deleted after the meeting.
   ・Include Presentation No. and Your Name at the beginning of the filename.
   ・Please check in with your presentation file on-site.
   *We only accept "USB flash drive" or "CD-R".
   ・To prevent any technical issues or impact on other presenters, please ensure your storage media contains only the necessary presentation data and has been scanned for viruses in advance.
   ・The conference will provide HDMI connectors for PC projection. If you require any other type of adapter,

please bring your own. Additionally, please ensure you have your own AC power adapter.

・As this session will be recorded for on-demand streaming, please use the computer mouse as a pointer instead of a laser pointer to ensure the pointer is visible on the recording.

Conflict of Interest (COI) is requested to be disclosed on the second slide of the presentation, following the title/author slide. Please download a sample slide from the JSP website.

<Poster Session>

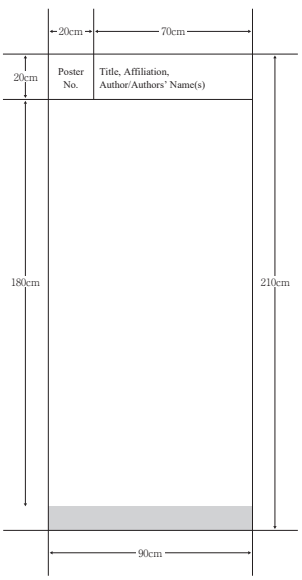
1. Preparation for Poster

   The poster board (H: 2,100mm × W: 900mm) is set up in the Poster Session room. Please make sure that your poster fits the space: H: 1,800mm × W: 900mm. Be sure to include the title of your abstract, author/authors' name and affiliations at the top center of your poster.

   A 200mm × 200mm label designating your poster number will be prepared by the secretariat and positioned in the upper left-hand corner of the board.

   The secretariat will provide push pins for mounting your poster.

   Conflict of Interest (COI) is requested to be disclosed in the lower part of the poster.



2. Presentation Style

   Poster presenters are required to stand by their posters, and be ready for discussion during the poster session.

   Please be sure to remove your poster yourself.

   The secretariat shall not be held liable for any disadvantages arising from the posters left.

3. Schedule

   Please make sure that you adhere to the following schedule.

Friday, October 16	8 : 30 – 10 : 00	Poster set up by presenters
	16 : 50 – 17 : 30	Discussions
	17 : 30 – 18 : 00	Removal of posters by presenters
Saturday, October 17	8 : 30 – 10 : 00	Poster set up by presenters
	15 : 50 – 16 : 30	Discussions
	16 : 30 – 17 : 00	Removal of posters by presenters

『一般演題（臨床）チェックリスト』,『臨床ポスターチェックリスト』について

日本歯周病学会では従来,『「厚労省未承認薬・材料・機器の使用」「適応外使用」「未承認治療法」に関する学会発表について』を提出いただいておりましたが，倫理等への対応の徹底が求められている現状に即し，

① 一般発表（臨床）（口演・ポスター）における筆頭発表者は『一般演題（臨床）チェックリスト』

② 認定医・歯周病専門医臨床（ポスター）・歯科衛生士発表（ポスター）における筆頭発表者は『臨床ポスターチェックリスト』

の提出をお願いすることとなりました。

（①令和4（2022）年9月1日の理事会で決定，その後，令和4（2022）年10月13日の執行役員会で一部修正。②令和4（2022）年6月2日の理事会で決定）。

演題登録の際には次頁の様式をホームページよりダウンロードし，その記載内容に沿ってリストを作成して，演題登録画面中のボタンよりアップロードしてください。

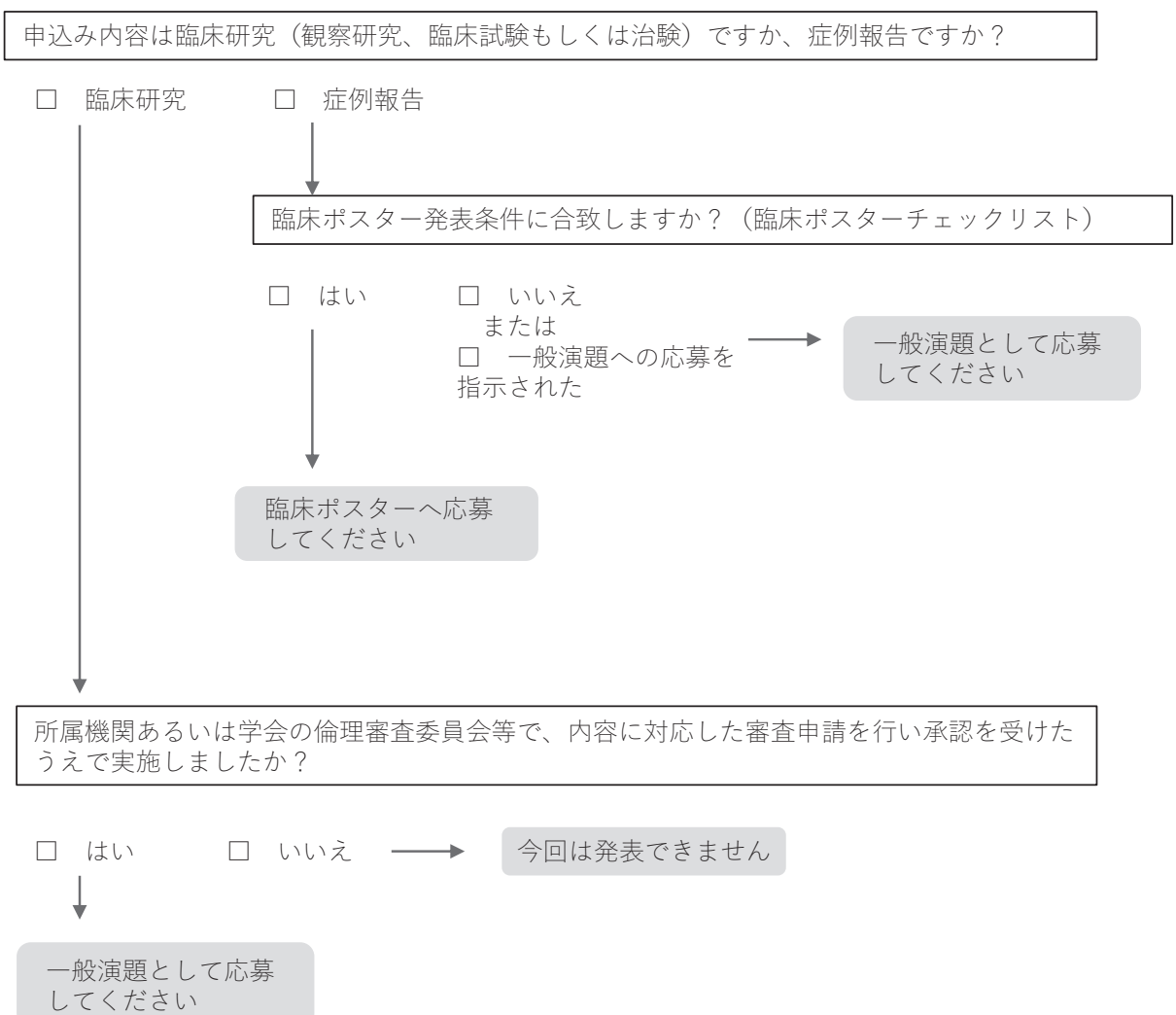
なお，①・②に該当しない発表（基礎研究など）の場合，申請書類のアップロードは不要です。

一般演題（臨床）チェックリスト

①

本チェックリストは、学術大会一般演題において、臨床研究または臨床報告（臨床ポスターの条件に合致しないもの）を演題申込みする時に、応募者が事前に確認をするものです。

発表したい内容が、臨床研究に該当するか臨床ポスターに該当するか不明確である場合は、事前に事務局にお問い合わせください。



発表演題名：

筆頭発表者名（自署）：

申込み日：（西暦）　　年　　月　　日

2022（令和4）年10月13日
特定非営利活動法人日本歯周病学会
学会あり方委員会

日本歯周病学会学術大会・臨床ポスター応募症例チェックリスト
（臨床ポスターチェックリスト）

②

学術大会臨床（認定医・歯周病専門医）ポスター、歯科衛生士症例ポスター（以下、臨床ポスター）で発表できるのは、歯周治療に関する症例報告です。「認定医・歯周病専門医申請における医薬品・機器の使用に関する考え方」に照らして発表のご準備をお願いいたします。（ご自身の症例が下の質問群に当てはまらない場合は、事務局までお問い合わせください。）

Q1. あなたの発表内容は症例報告※ですか？
- □ はい → Q2へ
- □ いいえ → 疫学研究や臨床研究#の場合は、一般演題に応募してください。

※ 症例報告とは、一例から数例の治療経過や良好な結果をまとめて報告したもので、診療の有効性・安全性を評価するなど研究的要素を含まないもの。

症例集積、ケースシリーズ、通常の診療を越えた医療行為で研究目的のもの、通常の診療を越えない医療でも群間比較等研究や調査を意図したもの。

Q2.「厚労省未承認薬・材料・医療機器の使用」「適応外使用」に該当しますか？
- □ はい → Q3へ
- □ いいえ → Q5へ

Q3.「認定医・歯周病専門医申請における医薬品・機器の使用に関する考え方」の申請症例Ⅰ②またはⅠ③に当てはまりますか？
- □ Ⅰ②に該当 → Q7へ
- □ Ⅰ③に該当 → Q4へ

Q4. 以下のいずれに該当しますか？
- □ Ⅰ③かつⅡ４に該当 → 臨床ポスターでは発表ができません。
- □ Ⅰ③かつⅡ５に該当 → Q7へ
- □ Ⅰ③かつⅡ６に該当 → Q7へ（ただし、臨床研究に該当しないか個々に再審査をします）

Q5. 再生医療等製品‡を使用した症例ですか？（‡ 再生医療等安全性確保法等で規定）
- □ はい → Q6へ
- □ いいえ → Q7へ（Ⅰ①に該当すると思われます）

Q6. 再生医療等安全性確保法・医薬品医療機器等法等の関係法規を遵守し実施しましたか？
- □ はい → Q7へ
- □ いいえ → 臨床ポスターでは発表できません。

Q7. 「手術の同意」を書面でインフォームドコンセントを得ていますか？
- □ はい → 公表可能♭ （公表予定のポスターは事前にチェックを受けます。）
- □ いいえ → 臨床ポスターでは発表ができません。

♭ 以下の点に留意下さい。
- 個人情報保護法を遵守していること。
- 日本国以外で医療の実施された場合、その国・地域の法規を遵守していること。

発表演題名：

筆頭発表者名（自署）：　　申請日：（西暦）　　年　　月　　日

2025（令和7）年4月1日
歯周病専門医審査委員会・認定医委員会・歯科衛生士関連委員会

「認定医・歯周病専門医申請における医薬品・機器の使用に関する考え方」（薬機使用の考え方）

歯周治療の進歩や多様化に伴い，日本歯周病学会の認定医・歯周病専門医申請および学術大会臨床ポスター発表に際して，様々な治療法が用いられた症例が提示されるようになりました。その中には，日本歯周病学会の倫理規定との整合性等との関係から，同治療の妥当性を本学会の委員会等において判断することが困難なケースが散見されるようになっています。本文書では，日本歯周病学会の認定医・歯周病専門医申請症例を以下の①～③のケースに区別して整理し，医薬品・医療機器等の使用に関する考え方を下記のように再定義いたします。この再定義を基に，今後の本学会における症例申請や症例発表をご準備頂くよう，お願いいたします。

Ⅰ．申請症例の内容：

① 国内承認された医薬品・医療機器等を，その適応および添付文書記載の方法に準じて用いている。その使用にあたって患者のインフォームドコンセントが取得されていることを前提に用いている。

② 国内承認された医薬品･医療機器等を，歯科医師の裁量権の下，患者のインフォームドコンセントが書面をもって取得されていることを前提に，添付文書に記載されていない方法で用いている。

例）国内承認済みの複数の医薬品・医療機器の併用や，歯科領域での適応はないがその他の適応で国内承認された医薬品・医療機器等を歯周治療に応用した等

③ 国内未承認の医薬品・医療機器等を，わが国で定められた法規等の必要な手続きを行っていること，その使用にあたって患者のインフォームドコンセントが書面をもって取得されていることを前提に用いている。

Ⅱ．認定医・歯周病専門医・指導医申請症例について

1．認定医の申請症例は，原則として標準的治療法（上記①）で行う。ただし，特別な理由があれば，その理由を付記し，併用療法等（上記②）の必要性や妥当性の根拠を示すことで，その症例を可とする。

2．歯周病専門医の申請症例は，標準的治療法（上記①）に加え，併用療法等（上記②）の必要性や妥当性の根拠を示すことで，その症例を可とする。国内未承認や歯科領域での適応が取られていない医薬品・医療機器等については，その使用根拠の説明を厳密に求める（上記③）。

3．難症例や重症例を申請する際に，国内未承認の医薬品・医療機器等を使用せざるをえないと主治医が判断した場合（上記③）は，その必要性や妥当性の根拠を示すことに加え，法律などの規則を遵守した実施であることを明確に示す必要がある。

例）欧米で販売されている医薬品・材料を個人輸入した場合の厚生労働省輸入確認書（旧制度の薬監証明）の発給番号等を記載する。

4．ただし，③に該当する場合においても，ヒト由来医薬品・医療機器等（具体的には，DFDBA，FDBA，アローダム等）を用いたものは，申請用症例としては認めない。

5．国内未承認の医薬品・医療機器等を用いた症例でも，それらが国内承認された後では承認前に施行されていても申請に用いることができる。

例）ガイストリッヒバイオオス，0.3%リグロス®

6．臨床研究の被験症例（Institutional Review Board（臨床試験審査委員会；IRB）等の承認を得たもの）を申請に用いることを否定しない。ただし，認定医・歯周病専門医の技量を判断するうえで妥当であるかどうかは，個々に判断される。

例）臨床研究として実施された試験的歯周外科のみが行われている症例を外科症例とすることは不適と判断される。ただし，同患者に上記①あるいは②の治療が他部位において実施されている場合には，外科症例として是と判断される。

7．いずれの場合も，患者の同意を得た上での安全な医療の実施であることを明確にし，申請や公表については個人情報保護と患者の権利確保を厳守しなければならない。患者からのインフォームドコンセントを書面で取得した上で実施したものであること。

8．再生医療等安全性確保法等に関わる治療法を含む場合は，歯周病専門医申請症例として技量を評価する症例として妥当か，委員会で判断する。

2025（令和7）年4月1日
歯周病専門医審査委員会・認定医委員会・歯科衛生士関連委員会

プログラム

第１会場（広島国際会議場　B1F　フェニックスホール）

第1日　10月16日（金）
8：00　受付開始
8：50　開会式

特別講演 1（9：00〜10：00）

座長　九州歯科大学 歯科保存再生治療学講座・歯周病学分野　松田　真司　先生

私の歯周医学の旅
My Journey of Periodontal Medicine
九州大学 副理事／九州大学病院 ARO次世代医療センター　西村　英紀　先生

日本歯科医学会会長講演（10：10〜10：40）

座長　松本歯科大学 歯科保存学講座（歯周）　吉成　伸夫　先生

歯科界活性化の潮流 －歯科医療技術を保険収載することの意義－
日本歯科医学会 会長　小林　隆太郎　先生

総会・評議員会・表彰式・地域活動賞受賞講演（10：40〜12：00）

Young Investigator Award口演（ランチョンセミナー）
（12：10〜13：00）

座長　神奈川歯科大学歯学部 教育企画部　青山　典生　先生

Experimental Periodontitis-Induced Parvalbumin Upregulation Drives Tubular Inflammation in KK-Ay Diabetic Mice
九州大学大学院歯学研究院歯周病学分野　Al-Kafee Ahmed　先生

加齢マウスの接合上皮における細胞老化が誘導する炎症性特性
昭和医科大学 歯周病科　須永　克　先生

歯周炎は病変周囲に炎症誘発性骨形成を誘導する
昭和医科大学 歯周病科　上川　正悟　先生

新規GGT阻害化合物を用いた歯周組織再生療法開発のための基礎的研究
広島大学大学院医系科学研究科歯周病態学研究室　桑原　尚也　先生

*Porphyromonas gingivalis*菌血症が誘導する褐色脂肪組織の早期機能破綻機構の解明
東京科学大学 歯周病学分野　畑佐　将宏　先生

特別講演２（13：20～14：20）

座長　松本歯科大学歯学部 生化学講座　宇田川　信之　先生

初志貫徹：チェルビズム研究に見る私の「アマゾン型」と「警視庁型」二つのアプローチ

インディアナ大学医学部 筋骨格研究センター／
インディアナ大学歯学部 バイオメディカル-アプライドサイエンス講座　植木　靖好　先生

専門医機構共通研修（倫理講演）（15：30～16：30）

座長　大垣女子短期大学 歯科衛生学科　松下　健二　先生

知らずに違反しないための倫理判断：症例報告・データ利用・共同研究の実務

国立研究開発法人国立長寿医療研究センター 先端医療開発推進センター
臨床研究支援部 臨床研究教育研修室　木ノ下　智康　先生

第２会場（広島国際会議場　B2F　ヒマワリ）

一般演題口演１（9：00～10：00）

座長　東京科学大学大学院医歯学総合研究科 歯周病学分野　岩田　隆紀　先生

O-01

NF-kappa-B inhibitor zeta（*IκBζ*）が歯周組織に及ぼす影響

○大森　雅人[1]，鈴木　茂樹[2]，大道寺　美乃[1]，長﨑　果林[1]，佐藤　理恵[1]，Elfira Megasari[1]，向阪　幸彦[1]，梶川　哲宏[1]，根本　英二[1]，山田　聡[1]

（東北大学大学院歯学研究科 歯内歯周治療学分野[1]，岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 歯科保存学分野[2]）

The effects of NF-kappa-B inhibitor zeta（*IκBζ*）on periodontal tissues

○Masato Omori[1]，Shigeki Suzuki[2]，Yoshino Daidoji[1]，Karin Nagasaki[1]，Rie Sato[1]，Elfira Megasari[1]，Yukihiko Sakisaka[1]，Tetsuhiro Kajikawa[1]，Eiji Nemoto[1]，Satoru Yamada[1]

（Department of Periodontology and Endodontology of Tohoku University Graduate School of Dentistry[1]，Department of Operative Dentistry Okayama University Graduate School of Medicine Dentistry and Pharmaceutical Science[2]）

O-02

Cooperative roles of PLAP-1 and bone sialoprotein in maintaining periodontal tissue integrity

○Xueyan Tan，Karin Nagasaki，Satoru Yamada

（Tohoku University Periodontology and Endodontology）

座長　神奈川歯科大学歯学部 歯周病学分野　小牧　基浩　先生

O-03

Leucine-rich alpha-2 glycoprotein 1（LRG1）はTGF-β/Smad2/3経路を介して歯肉上皮細胞の上皮間葉転換を誘導する

○竹内　大喜[1], 大野　祐[1], 林　潤一郎[1], 山下　美華[1], 立川　直遊[1], 小野　皓大[1], 西田　英作[1], 山本　弦太[1], 菊池　毅[2], 後藤　久嗣[1], 三谷　章雄[1]
（愛知学院大学歯学部歯周病学講座[1], 朝日大学歯学部口腔感染医療学講座歯周病学分野[2]）

Leucine-rich alpha-2 glycoprotein 1 induced epithelial-mesenchymal transition in gingival epithelial cells via TGF-β/Smad2/3 signaling pathway

○Daiki Takeuchi[1], Tasuku Ohno[1], Junichiro Hayashi[1], Mika Yamashita[1], Nayu Tachikawa[1], Kota Ono[1], Eisaku Nishida[1], Genta Yamamoto[1], Takeshi Kikuchi[2], Hisashi Goto[1], Akio Mitani[1]
(Department of Periodontology, School of Dentistry, Aichi Gakuin University[1], Department of Periodontology, Division of Oral Infections and Health Sciences, Asahi University[2])

O-04

*Porphyromonas gingivalis*由来線毛による歯周組織破壊および歯肉上皮細胞の上皮間葉転換に与える影響の検討

○藤塚　公崇[1], 菊池　毅[2], 林　潤一郎[1], 大森　康世[1], 小島　健人[1], 川村　翔太郎[1], 鈴木　結子[1], 林　愛理[1], 後藤　亮真[1], 後藤　久嗣[1], 長谷川　義明[3], 三谷　章雄[1]
（愛知学院大学歯学部歯周病学講座[1], 朝日大学歯学部口腔感染医療学講座歯周病学分野[2], 愛知学院大学歯学部微生物学講座[3]）

Effects of *Porphyromonas gingivalis* Fimbriae on Periodontal Tissue Destruction and Epithelial-Mesenchymal Transition in Gingival Epithelial Cells

○Hirotaka Fujitsuka[1], Takeshi Kikuchi[2], Junichiro Hayashi[1], Kosei Omori[1], Kento Kojima[1], Shotaro Kawamura[1], Yuiko Suzuki[1], Airi Hayashi[1], Ryoma Goto[1], Hisashi Goto[1], Yoshiaki Hasegawa[3], Akio Mitani[1]
(Department of Periodontology, School of Dentistry, Aichi Gakuin University[1], Periodontology, Department of Oral Infection Medicine, School of Dentistry, Asahi University[2], Department of Microbiology, School of Dentistry, Aichi Gakuin University[3])

座長　東京歯科大学 歯周病学講座　齋藤　淳　先生

O-05

Small Extracellular Vesicle-derived hsa-let-7c-3p Regulates the Balance Between Proliferative and Osteogenic States of hPDL-MSCs through *NT5E* Suppression

○Ye Yint Kaung Myint[1], Anhao Liu[1, 2], Jingyi Gao[1], Masahiro Hatasa[1], Supreda Suphanantachat Srithanyarat[1, 3], Takanori Iwata[1]
(Department of Periodontology, Graduate School of Medical and Dental Sciences, Institute of Science Tokyo, Tokyo, Japan[1], Department of Oral Biochemistry, School of Dentistry, Showa Medical University, Tokyo, Japan[2], Department of Periodontology, Faculty of Dentistry, Chulalongkorn University, Bangkok, Thailand[3])

O-06

The role of NADPH oxidase 2 - derived reactive oxygen species in periodontitis

○Elfira Megasari, Tetsuhiro Kajikawa, Takeaki Noda, Rie Sato, Li Qingling, Zhou Lanqin, Satoru Yamada
(Tohoku University Graduate School of Dentistry Department of Periodontology and Endodontology)

ランチョンセミナー1（12：10〜13：00）

共催：株式会社松風

歯周病検査＋1.0 －GCFの活用－

日本歯科大学　**沼部　幸博　先生**

シンポジウム1（13：50〜15：20）

侵襲性歯周炎

座長　大阪大学大学院 歯学研究科　村上　伸也　先生

AIは侵襲性歯周炎をどう捉えるか

大阪大学大学院歯学研究科 AI研究ユニット　**山口　哲　先生**

多施設共同研究で挑む侵襲性歯周炎の遺伝的背景と精密医療への展望

大阪大学歯学部附属病院 口腔治療・歯周科　**藤原　千春　先生**

侵襲性歯周炎研究の軌跡 ―MMD2から紐解く宿主防御機構

広島大学病院 口腔先端治療開発学（口腔検査センター）　**吉本　哲也　先生**

一般演題口演2（15：30〜16：20）

座長　岡山大学学術研究院医歯薬学域 歯周病態学分野　高柴　正悟　先生

O-07　老化歯根膜細胞におけるLPS誘導性炎症応答に対するSCARA5の役割

○浦川　李花[1,2]，杉本　彩[1]，中川　龍太郎[1]，野村　雅之[2]，沢田　啓吾[1]，岩山　智明[1]，石角　篤[2]，村上　伸也[1]，竹立　匡秀[1]

（大阪大学大学院歯学研究科 口腔治療学講座[1]，サンスター株式会社[2]）

The Role of SCARA5 in the Inflammatory Response of Aging Periodontal Ligament Cells to LPS

○Rika Urakawa[1,2]，Aya Sugimoto[1]，Ryutaro Nakagawa[1]，Masayuki Nomura[2]，Keigo Sawada[1]，Tomoaki Iwayama[1]，Atsushi Ishikado[2]，Shinya Murakami[1]，Masahide Takedachi[1]

（Department of Periodontology and Regenerative Dentistry, Graduate School of Dentistry, The University of Osaka[1]，Sunstar Inc.[2]）

O-08　細胞老化に伴うRNA顆粒動態異常が歯根膜細胞の炎症性サイトカイン発現に及ぼす影響

○中谷　鞠子，山下　元三，田中　友晃，中村　友美，池上　久仁子，三木　康史，村上　伸也，竹立　匡秀

（大阪大学歯学研究科 口腔治療学講座）

An Aberrant RNA Granule Dynamics in Cellular Senescence Affects Inflammatory Cytokine Expression in Periodontal Ligament Cells

○Mariko Nakatani[1]，Motozo Yamashita[1]，Tomoaki Tanaka[1]，Tomomi Nakamura[1]，Kuniko Ikegami[2]，Koji Miki[1]，Shinya Murakami[1]，Masahide Takedachi[1]

（The University of Osaka, Graduate School of Dentistry, Department of Periodontology and Regenerative Dentistry）

O-09 CGRPは歯周組織の治癒過程の炎症を制御し修復を促進させる

○尾田　裕紀，三木　康史，山下　元三，竹立　匡秀，村上　伸也
（大阪大学大学院歯学研究科 口腔治療学講座）

CGRP controls inflammation during the healing process of periodontal tissue

○Yuki Oda, Koji Miki, Motozo Yamashita, Masahide Takedachi, Shinya Murakami
(Department of Periodontology and Regenerative Dentistry, Graduate School of Dentistry, The University of Osaka)

座長　福岡歯科大学口腔治療学講座 歯周病学分野　吉永　泰周　先生

O-10 Mechanical Stretch-Induced Cementocyte-Derived S1P Promotes Osteo/Cementogenic Differentiation

○Muhammad Faisal[1], Eiji Nemoto[1], Yukihiko Sakisaka[1], Taichi Tenkumo[2], Shigeki Suzuki[3], Satoru Yamada[1]
(Tohoku University Graduate School of Dentistry[1], Tohoku University Graduate School of Dentistry[2], Okayama University Graduate School of Medicine, Dentistry, and Pharmaceutical Science[3])

O-11 糖尿病状態での歯周組織初期変化に対するAldose reductaseの影響

○林　愛理[1]，小島　健人[1]，近藤　駿[1]，勝又　皓大[1]，湊　智美[2]，中村　信久[2]，宮部　愛[2]，笹島　沙知子[2]，尾崎　令奈[2]，斎木　智一[2]，山口　正義[2]，山本　弦太[1]，菊池　毅[3]，成瀬　桂子[2]，三谷　章雄[1]
（愛知学院大学 歯学部 歯周病学講座[1]，愛知学院大学 歯学部 内科学講座[2]，朝日大学 歯学部 口腔感染医療学講座 歯周病学分野[3]）

The effect of aldose reductase on early changes in periodontal tissue under diabetic conditions

○Airi Hayashi[1], Kento Kojima[1], Shun Kondo[1], Kodai Katsumata[1], Tomomi Minato[2], Nobuhisa Nakamura[2], Megumi Miyabe[2], Sachiko Sasajima[2], Reina Ozaki[2], Tomokazu Saiki[2], Masayoshi Yamaguchi[2], Genta Yamamoto[1], Takeshi Kikuchi[3], Keiko Naruse[2], Akio Mitani[1]
(Department of Periodontology, School of Dentistry, Aichi Gakuin University[1], Department of Internal Medicine, School of Dentistry, Aichi Gakuin University[2], Department of Periodontology, Division of Oral Infections and Health Science, School of Dentistry, Asahi University[3])

第３会場（広島国際会議場　B2F　ダリア①）

学会学術賞受賞記念講演（9：00～10：00）

座長　新潟大学大学院 医歯保健学研究科 歯周診断・再建学分野　多部田　康一　先生

歯周炎と糖尿病ならびに糖尿病合併症との関連における分子基盤の解明

九州大学大学院歯学研究院 口腔機能修復学講座歯周病学分野　**新城　尊徳　先生**

歯周組織の恒常性を制御する分子ネットワークの動態解明と個別化医療への展開

大阪大学歯学部附属病院 口腔治療・歯周科　**藤原　千春　先生**

ランチョンセミナー2（12：10～13：00）

共催：大塚製薬株式会社 ニュートラシューティカルズ事業グループ

座長　東京科学大学大学院医歯学総合研究科 歯周病学分野　岩田　隆紀　先生

加熱死菌体乳酸菌ONRICb0240含有食品による歯肉炎症改善の可能性
－二重盲検無作為化臨床試験から得られた知見－

昭和医科大学歯学部 口腔生化学講座　劉　安豪　先生

歯周組織再生医学優秀論文賞受賞講演（13：20～14：20）

座長　大阪大学大学院歯学研究科 口腔治療学講座　竹立　匡秀　先生

歯周組織再生療法において歯の固定が臨床成績に及ぼす影響
－傾向スコアマッチング解析による検討

東京科学大学病院 歯周病科・オーラルヘルスセンター　三上　理沙子　先生

ヒトiPS細胞由来顎骨オルガノイドの創成

京都大学iPS細胞研究所 臨床応用研究部門 池谷研究室　本池　総太　先生

一般演題口演3（14：40～15：40）

座長　東北大学大学院歯学研究科 歯内歯周治療学分野　山田　聡　先生

O-12　ヒト骨膜細胞スフェロイドの作製と骨再生への応用可能性の検討

○小林　航大[1]，都野　隆博[1,2,3]，植田　優太[1]，Tran Ngoc Anh Khoa[1]，高橋　直紀[4]，多部田　康一[1,2]

（新潟大学大学院医歯学総合研究科 歯周診断・再建学分野[1]，新潟大学大学院医歯保健学研究科 歯周診断・再建学分野[2]，新潟大学医歯学総合病院 歯周病科[3]，北海道大学大学院歯学研究院 歯周病学教室[4]）

Evaluation of the Potential of Human Periosteal Cell Spheroids for Bone Regeneration

○Kodai Kobayashi[1]，Takahiro Tsuzuno[1,2,3]，Yuta Ueda[1]，Tran Ngoc Anh Khoa[1]，Naoki Takahashi[4]，Koichi Tabeta[1,2]

(Division of Periodontology, Graduate School of Medical and Dental Sciences, Niigata University[1]，Division of Periodontology, Graduate School of Medicine, Dentistry and Health Sciences, Niigata University[2]，Division of Periodontology, Niigata University Medical and Dental Hospital[3]，Division of Periodontology, Department of Oral Health Science, Hokkaido University Faculty of Dental Medicine[4])

O-13　Comprehensive Proteomic Analysis of Enamel Matrix Derivative Identifies the Anti-Inflammatory Molecule Serpin A1

○Ziyu Wang[2]，Takao Fukuda[1]，Chikako Hayashi[2]，Meng Xiao[2]，Mohammed Abozaid[2]，Miyu Shida[2]，Jinfeng Li[2]，Ahmad Mwannes[2]，Yomna Serageldin[2]，Masaaki Toyoda[2]，Kentaro Kawakami[2]，Terukazu Sanui[1]，Fusanori Nishimura[3]

(Section of Periodontics, Kyushu University Hospital[1]，Section of Periodontology, Division of Oral Rehabilitation, Faculty of Dental Science, Kyushu University[2]，Kyushu University Hospital[3])

座長　鶴見大学歯学部歯周病学講座　長野　孝俊　先生

O-14　内在性PDGFRα陽性間葉系幹細胞・間質細胞による自律的な血管化組織の形成

○森川　暁[1]，黄地　健仁[1,2]，依田　昌樹[3]，中山　泰秀[4]，中川　種昭[1]
（慶應義塾大学医学部 歯科・口腔外科学教室[1]，東京歯科大学生理学講座[2]，東京慈恵会医科大学病理学講座[3]，バイオチューブ株式会社 大阪ラボ[4]）

Endogenous PDGFRα-positive mesenchymal stem/stromal cells contribute to autonomous vascular tissue formation

○Satoru Morikawa[1]，Takehito Ouchi[1,2]，Masaki Yoda[3]，Yasuhide Nakayama[4]，Taneaki Nakagawa[1]
（Department of Dentistry and Oral Surgery, Keio University School of Medicine[1]，Department of Physiology, Tokyo Dental College[2]，Department of Pathology, The Jikei University School of Medicine[3]，Osaka Laboratory, Biotube Co., Ltd.[4]）

O-15　マウス歯肉剥離掻爬術モデルにおける歯周組織治癒過程の組織学的評価

○高柴　颯，岩山　智明，吉田　悠作，纐纈　友斗，森　亮介，村上　伸也，竹立　匡秀
（大阪大学大学院歯学研究科 口腔治療学講座）

Establishment of a Periodontal Flap Operation Model in Mice and Histological Evaluation of Periodontal Tissue Healing

○Soh Takashiba，Tomoaki Iwayama，Yusaku Yoshida，Yuto Koketsu，Ryosuke Mori，Shinya Murakami，Masahide Takedachi
（Department of Periodontology and Regenerative Dentistry, Graduate School of Dentistry, The University of Osaka）

座長　長崎大学大学院医歯薬学総合研究科 歯周歯内治療学分野　吉村　篤利　先生

O-16　進行性NASHマウスモデルにおけるNASH病態は実験的歯周炎により増悪する

○大塚　穂佳[1]，新城　尊徳[1]，佐藤　晃平[2]，梁　尚陽[1]，瀬々　起朗[1]，Ahmed Al-kafee[1]，Gulinigeer Dilimulati[1]，山下　明子[1]，岩下　未咲[3]，西村　英紀[4]
（九州大学大学院歯学研究院口腔機能修復学講座歯周病学分野[1]，九州大学病院歯周病科[2]，長崎大学病院大学院医歯薬学総合研究科歯周歯内治療学分野[3]，九州大学病院[4]）

Ligature-induced experimental periodontitis accelerates hepatic pathology in a mouse NASH model

○Honoka Otsuka[1]，Takanori Shinjo[1]，Kohei Sato[2]，Naoaki Ryo[1]，Tatsuro Zeze[1]，Ahmed Al-kafee[1]，Gulinigeer Dilimulati[1]，Akiko Yamashita[1]，Misaki Iwashita[3]，Fusanori Nishimura[4]
（Department of Periodontology, Division of Oral Rehabilitation, Faculty of Dental Science of Kyushu University[1]，Periodontology, Kyushu University Hospital[2]，Department of Periodontology and Endodontics, Nagasaki University Graduate School of Medical and Dental Sciences[3]，Kyushu University Hospital[4]）

O-17　繰り返し荷重負荷によるインプラント-アバットメント接合部の経年変化に関する基礎研究
第2報：荷重回数の違いが細菌侵入に及ぼす影響

○塩田　幸一朗，本行　令奈，上田　隼也，渡辺　崇志，本野　裕士朗，上條　皓平，申　好鎮，金谷　莉紗子，山根　佑介，内沼　真吹，竹谷　佳将，林　丈一朗
（明海大学歯学部口腔生物再生医工学講座歯周病学分野）

Basic Study on the Long-Term Changes in the Dental Implant-Abutment Interfaces Under Cyclic Loading. Part 2: Effect of Loading Cycles on Bacterial Infiltration

○Koichiro Shiota，Reina Hongyo，Junya Ueda，Takayuki Watanabe，Yushiro Motono，Kohei Kamijo，Yoshishige Shin，Risako Kanaya，Yusuke Yamane，Mabuki Uchinuma，Yoshimasa Taketani，Joichiro Hayashi
（Division of Periodontology Meikai University School of Dentistry）

第４会場（広島国際会議場　B2F　ダリア②）

ランチョンセミナー3（12：10～13：00）

共催：ガイストリッヒファーマジャパン株式会社
座長　明海大学歯学部口腔生物再生医工学講座歯周病学分野　林　丈一朗　先生

歯周-歯内病変に対する歯周組織再生療法 －診断分類と治療戦略の再考－
東京科学大学大学院医歯学総合研究科 歯周病学分野　前川　祥吾　先生

インプラント周囲疾患に対する再生療法の実践 －骨欠損形態に基づく治療戦略－
東京科学大学大学院医歯学総合研究科 歯周病学分野　芝　多佳彦　先生

第５会場（広島国際会議場　B2F　ラン）

ハンズオンセミナー（13：30～15：20）※事前登録制

～初心者から始める～ ペリオの観点を考慮したインプラント周囲組織マネージメント
医療法人HAKARA アルファ歯科クリニック／
広島大学大学院 医系科学研究科 歯周病態学　清水　賢　先生
医療法人KDC かみなか歯科　上中　茂晴　先生

ポスター会場①（広島国際会議場　B2F　サクラ）
ポスター会場②（広島国際会議場　B2F　コスモス）
ポスター会場③（広島国際会議場　B1F　会議運営事務室②③④）

ポスター掲示	8：30～10：00
ポスター展示・閲覧	10：00～16：50
ポスター討論	16：50～17：30
ポスター撤去	17：30～18：00

一般演題ポスター P-01～P-63

P-01　EMDおよびrhFGF-2を使用した歯周組織再生療法における生化学的評価による創傷治癒比較と臨床パラメーターとの関連性について

○森田　匠[1]，落合　儀澄[1]，松崎　美咲[1]，和田　将朋[1]，五十嵐　一馬[1]，武田　萌[1]，齋藤　由未[1]，山口　亜利彩[1]，高井　瑞穂[1,2]，高井　英樹[1,2]，小方　頼昌[1,2]，中山　洋平[1,2]
（日本大学松戸歯学部歯周治療学講座[1]，日本大学松戸歯学部口腔科学研究所[2]）

Comparison of wound healing by biochemical evaluation in periodontal regenerative therapy using EMD and rhFGF-2, and its relevance to clinical parameters

○Takumi Morita[1], Yoshito Ochiai[1], Misaki Matsuzaki[1], Masatomo Wada[1], Kazuma Igarashi[1], Moe Takeda[1], Yumi Saito[1], Arisa Yamaguchi[1], Mizuho Takai[1,2], Hideki Takai[1,2], Yorimasa Ogata[1,2], Yohei Nakayama[1,2]
(Department of Periodontology, Nihon University School of Dentistry, Matsudo[1], Research Institute of Oral Science, Nihon University School of Dentistry, Matsudo[2])

P-02 日本歯周病学会診療ガイドラインの方法論的質と推奨の信頼性：国内歯科関連学会との比較評価

○鈴木　巴絵，蓮池　聡，菊池　柊斗，和久田　慎，渡邊　泰斗，佐藤　秀一
（日本大学歯学部保存学教室歯周病学講座）

Methodological Quality and Recommendation Credibility of Japanese Society of Periodontology Clinical Practice Guidelines

○Tomoe Suzuki, Akira Hasuike, Shuto Kikuchi, Shin Wakuda, Taito Watanabe, Shuichi Sato
(Department of Periodontology, Division of Conservative Dentistry, Nihon University School of Dentistry)

P-03 TNF-αは骨芽細胞内でmiR-203aを増加し骨関連転写因子を抑制する

○高井　英樹[1,2]，高井　瑞穂[1,2]，小方　頼昌[1]，中山　洋平[1,2]
（日本大学松戸歯学部歯周治療学[1]，日本大学松戸歯学部口腔科学研究所[2]）

TNF-α increases miR-203a in osteoblasts and suppresses bone-related transcription factors

○Hideki Takai[1,2], Mizuho Takai[1,2], Yorimasa Ogata[1], Yohei Nakayama[1,2]
(Department of Periodontology, Nihon University School of Dentistry at Matsudo[1], Research Institute of Oral Science, Nihon University School of Dentistry at Matsudo[2])

P-04 NorisoboldineはAhRを介してTNF-α刺激ヒト歯肉線維芽細胞の炎症性メディエーター産生を抑制する

○岡本　梨沙[1]，細川　義隆[1]，細川　育子[1]，尾崎　和美[2]，保坂　啓一[1]
（徳島大学大学院医歯薬学研究部 歯科保存学分野[1]，徳島大学大学院医歯薬学研究部 口腔保健支援学分野[2]）

Norisoboldine inhibits TNF-α-induced inflammatory mediator production via AhR in human gingival fibroblasts

○Risa Okamoto[1], Yoshitaka Hosokawa[1], Ikuko Hosokawa[1], Kazumi Ozaki[2], Keiichi Hosaka[1]
(Department of Conservative Dentistry, Tokushima University Graduate School of Biomedical Sciences[1], Department of Oral Health Care Promotion, Tokushima University Graduate School of Biomedical Sciences[2])

P-05 エピガロカテキンガレートは歯石で刺激されたTHP-1マクロファージにおけるNLRP3インフラマソーム活性化およびIL-1β産生ならびに細胞死を抑制する

○一瀬　早紀，甘　照蕊，ラルフ　ジェイコブ　エラゼギ，坂本　英次郎，尾崎　幸生，岩下　未咲，吉村　篤利
（長崎大学大学院医歯薬学総合研究科歯周歯内治療学分野）

Epigallocatechin gallate inhibits NLRP3 inflammasome activation, IL-1β production and cell death in THP-1 macrophages stimulated with dental calculus

○Saki Ichinose, Zhaorui Gan, Ralph Jacob Elazegui, Eijiro Sakamoto, Yukio Ozaki, Misaki Iwashita, Atsutoshi Yoshimura
(Department of Periodontology and Endodontology, Nagasaki University Graduate School of Biomedical Sciences, Nagasaki, Japan)

P-06

IL-1βで刺激されたヒト歯肉線維芽細胞の炎症性メディエーター産生に与えるcheirolinの影響

○福井　愛[1]，細川　義隆[1]，細川　育子[1]，岡本　梨沙[1]，三宅　夏穂[1]，尾崎　和美[2]，保坂　啓一[1]

（徳島大学大学院医歯薬学研究部 歯科保存学分野[1]，徳島大学大学院医歯薬学研究部 口腔保健支援学分野[2]）

The effect of cheirolin on the production of inflammatory mediators in IL-1β-stimulated human gingival fibroblasts

○Ai Fukui[1]，Yoshitaka Hosokawa[1]，Ikuko Hosokawa[1]，Risa Okamoto[1]，Natsuho Miyake[1]，Kazumi Ozaki[2]，Keiichi Hosaka[1]

（Tokushima University Graduate School of Biomedical Sciences, Department of Conservative Dentistry[1]，Tokushima University Graduate School of Biomedical Sciences, Department of Oral Health Care Promotion[2]）

P-07

メチルグリオキサールはCa9-22細胞の細胞死を誘導する

○西村　優香[1]，吉村　健太郎[2]，野中　直子[2]，山本　松男[1]

（昭和医科大学歯学部歯科保存学講座歯周病学部門[1]，昭和医科大学歯学部口腔解剖学講座[2]）

Methylglyoxal induces cell death in Ca9-22 cells

○Yuka Nishimura[1]，Kentaro Yoshimura[2]，Naoko Nonaka[2]，Matsuo Yamamoto[1]

（Department of Conservative Dentistry, Division of Periodontology, Showa Medical University School of Dentistry[1]，Department of Oral Anatomy, Showa Medical University School of Dentistry[2]）

P-08

神経堤細胞誘導におけるヒト胚性幹細胞株間の誘導効率および至適誘導期間の差異

○滑　文睿[1]，森田　和機[1]，Zhang Mingran[1]，阿久津　英憲[2]，梅澤　明弘[3]，岩田　隆紀[1]

（東京科学大学歯周病学分野[1]，国立研究開発法人国立成育医療研究センター 再生医療センター[2]，国立研究開発法人国立成育医療研究センター 理事長特命補佐[3]）

Line-Dependent Differences in Induction Efficiency and Optimal Induction Duration during Neural Crest Cell Differentiation from Human Embryonic Stem Cells

○Wenrui Hua[1]，Kazuki Morita[1]，Zhang Mingran[1]，Hidenori Akutsu[2]，Akihiro Umezawa[3]，Takanori Iwata[1]

（Department of Periodontology, Institute of Science Tokyo[1]，Center for Regenerative Medicine, National Center for Child Health and Development[2]，Special Assistant to the President, National Center for Child Health and Development[3]）

P-09

歯周炎におけるSERBP1の機能解明

○内藤　菜弓多[1,2]，牧山　智彦[2,3]，宮﨑　拓郎[2,3]，板部　洋之[2]，山本　松男[1]

（昭和医科大学歯学部歯科保存学講座歯周病学部門[1]，昭和医科大学薬学部基礎薬学講座生物化学部門[2]，昭和医科大学病態分子生化学研究センター[3]）

Investigation of the role of SERBP1 in Periodontitis

○Nayuta Naito[1,2]，Tomohiko Makiyama[2,3]，Takuro Miyazaki[2,3]，Hiroyuki Itabe[2]，Matsuo Yamamoto[1]

（Division of Periodontology, Department of Conservative Dentistry, Showa Medical University Graduate School of Dentistry[1]，Division of Biological Chemistry, Department of Pharmaceutical Sciences, Showa Medical University School of Pharmacy[2]，Research Center for Biochemistry, Showa Medical University[3]）

P-10

ジペプチジルペプチダーゼ4（DPP4）阻害薬投与による血糖値改善と歯槽骨吸収抑制効果の検討

○郭　子揚[1,2]，大谷　有希[1,2]，史　楊玥[2]，小山　尚人[1,2]，原　美音[1]，尾﨑　友輝[1]，吉成　伸夫[1,2]

（松本歯科大学歯科保存学講座（歯周）[1]，松本歯科大学大学院歯学独立研究科健康増進口腔科学講座 口腔健康分析学[2]）

Effects of Dipeptidyl Peptidase 4 (DPP4) Inhibitor Administration on Glycemic Control and Alveolar Bone Resorption

○Tzu-Yang Kuo[1,2], Yuki Ohtani[1,2], Yang Yue Shi[2], Naoto Koyama[1,2], Mikoto Hara[1], Yuki Ozaki[1], Nobuo Yoshinari[1,2]

(Department of Cariology, Endodontology and Periodontology, School of Dentistry, Matsumoto Dental University[1], Oral Health Science, Department of Oral Health Promotion, Oral Science Course, Matsumoto Dental University Graduate School of Oral Medicine[2])

P-11

TNAPはエナメル基質内の局所的無機リン酸生成を担う

○戸田　恭果[1]，兒玉　羽矢[1]，大熊　理紗子[2]，山本　竜司[2]，濱仲　正士[2]，山越　康雄[2]，長野　孝俊[1]

（鶴見大学歯学部歯周病学講座[1]，鶴見大学歯学部分子生化学講座[2]）

TNAP drives local inorganic phosphate generation within the enamel matrix

○Kyoka Toda[1], Haya Kodama[1], Risako Okuma[2], Ryuji Yamamoto[2], Shoji Hamanaka[2], Yasuo Yamakoshi[2], Takatoshi Nagano[1]

(Tsurumi University Department of Periodontology[1], Tsurumi University Department of Biochemistry and Molecular Biology[2])

P-12

エリスロマイシン含有徐放性マイクロ粒子による歯槽骨再生療法の開発・マウスおよびイヌ歯周病モデルにおける検証

○山内　瑞起[1,3]，Surboyo Meircurius[3,6]，Fadhlallah Prasiddha[3,5,7]，Fang Meiwen[3]，ローゼンクランツ　アンドレア[3,4]，田村　光[1,2]，前川　知樹[3,4]，多部田　康一[1,2]

（新潟大学 医歯学総合研究科 歯周診断・再建学分野[1]，新潟大学 医歯保健学研究科 歯周診断・再建学分野[2]，新潟大学 医歯学総合研究科 高度口腔機能教育研究センター[3]，新潟大学 医歯保健学研究科 高度口腔機能教育研究センター[4]，新潟大学 医歯学総合研究科 顎顔面口腔外科[5]，エアランガ大学歯学部 口腔内科学講座[6]，エアランガ大学歯学部 口腔顎顔面外科学講座[7]）

Development of a bone regenerative therapy using erythromycin-loaded sustained-release microparticles: Validation in murine and canine periodontitis models

○Mizuki Yamauchi[1,3], Surboyo Meircurius[3,6], Fadhlallah Prasiddha[3,5,7], Fang Meiwen[3], Andrea Rosenkranz[3,4], Hikaru Tamura[1,2], Tomoki Maekawa[3,4], Koichi Tabeta[1,2]

(Division of Periodontology, Department of Oral Biological Science Niigata University Graduate School of Medical and Dental Sciences[1], Division of Periodontology, Department of Oral Biological Science Niigata University Graduate School of Medicine, Dentistry and Health Sciences[2], Center for Advanced Oral Science, Department of Oral Biological Science Niigata University Graduate School of Medical and Dental Sciences[3], Center for Advanced Oral Science, Department of Oral Biological Science Niigata University Graduate School of Medicine, Dentistry and Health Sciences[4], Division of Oral and Maxillofacial Surgery, Department of Oral Biological Science Niigata University Graduate School of Medical and Dental Sciences[5], Department of Oral Medicine, Faculty of Dentistry, Universitas Airlangga[6], Department of Oral and Maxillofacial Surgery, Faculty of Dentistry, Universitas Airlangga[7])

P-13 Epstein-Barrウイルスによる細胞外小胞の脂質リモデリングを介した歯槽骨吸収

○蓮池　聡[1]，今井　健一[2]，小方　頼昌[3]，佐藤　秀一[1]
（日本大学歯学部歯周病学講座[1]，日本大学歯学部感染症免疫学講座[2]，日本大学松戸歯学部歯周治療学講座[3]）

Epstein-Barr virus-mediated alveolar bone resorption via extracellular vesicle lipid remodeling

○Akira Hasuike[1]，Kenichi Imai[2]，Yorimasa Ogata[3]，Shuichi Sato[1]
（Department of Periodontology, Nihon University School of Dentistry[1]，Department of Microbiology and Immunology, Nihon University School of Dentistry[2]，Department of Periodontology, Nihon University School of Dentistry at Matsudo[3]）

P-14 ヒト歯肉線維芽細胞における酸化ストレス誘導性細胞老化に対するEGCGの影響

○中上　昌信[1]，土持　那菜子[1]，藤岡　彩[1]，大城　希美子[1]，丸尾　直樹[1]，大和　寛明[1]，
國井　貴文[1]，吉永　泰周[1,2]
（福岡歯科大学口腔治療学講座歯周病学分野[1]，福岡歯科大口腔医学研究センター[2]）

Effects of EGCG on Oxidative Stress-Induced Cellular Senescence in Human Gingival Fibroblasts

○Masanobu Nakagami[1]，Nanako Tsuchimochi[1]，Aya Fujioka[1]，Kimiko Ohgi[1]，
Naoki Maruo[1]，Hiroaki Yamato[1]，Takafumi Kunii[1]，Yasunori Yoshinaga[1,2]
（Section of Periodontology, Department of Odontology, Fukuoka Dental College[1]，Center for Oral Diseases Research, Fukuoka Dental College[2]）

P-15 糖尿病マウスの実験的歯周炎モデルにおけるβ-グリチルレチン酸の歯槽骨吸収抑制効果

○森川　拓磨[1]，梁　尚陽[2]，大塚　穂佳[2]，Gulinigeer Dilimulati[2]，佐藤　晃平[2]，瀬々　起朗[3]，
上野　秀花[1]，新城　尊徳[2]，西村　英紀[4]，石角　篤[1]
（サンスター株式会社 グローバル研究開発部 基盤研究開発[1]，九州大学大学院歯学研究院口腔機能修復学講座 歯周病学分野[2]，九州大学病院 歯周病科[3]，九州大学病院 ARO次世代医療センター[4]）

Inhibitory Effect of β-Glycyrrhetinic Acid on Alveolar Bone Loss in an Experimental Periodontitis Model of Diabetic Mice

○Takuma Morikawa[1]，Naoaki Ryo[2]，Honoka Otsuka[2]，Gulinigeer Dilimulati[2]，Kohei Sato[2]，
Tatsuro Zeze[3]，Honoka Ueno[1]，Takanori Shinjo[2]，Fusanori Nishimura[4]，Atsushi Ishikado[1]
（Global Upstream Research & Technology Development , Global R&D, Sunstar Inc.[1]，Section of Periodontology, Division of Oral Rehabilitation, Faculty of Dental Science, Kyushu University[2]，Section of Periodontics, Kyushu University Hospital[3]，Center for Clinical and Translational Research, Kyushu University Hospital[4]）

P-16 加齢マウス接合上皮領域における間葉細胞の細胞老化の解析

○岡田　昂己[1,2]，田中　準一[2,3]，美島　健二[2]，山本　松男[1]
（昭和医科大学歯学部歯科保存学講座歯周病学部門[1]，昭和医科大学歯学部口腔病態診断科学講座口腔病理学部門[2]，昭和医科大学歯学部口腔病態診断科学講座口腔再生医学部門[3]）

Analysis of Cellular Senescence in Mesenchymal Cells within the Junctional Epithelium Region of Aged Mice

○Koki Okada[1,2]，Junichi Tanaka[2,3]，Kenji Mishima[2]，Matsuo Yamamoto[1]
（Division of Periodontology, Department of Conservative Dentistry, Showa Medical University Graduate School of Dentistry[1]，Division of Pathology, Department of Oral Diagnostic Sciences, Graduate School of Dentistry, Showa Medical University[2]，Division of Regenerative Dentistry, Department of Oral Diagnostic Sciences, Graduate School of Dentistry, Showa Medical University[3]）

P-17

Metal-Phenolic Networksを用いた口腔細菌のsingle-cell nanocoating技術の開発

○小泉　瑠果[1]，中島　麻由佳[2]，柳川　万由子[3]，Zegarra Lorena[1]，瀧川　ほのか[1]，
Tran Truong[1]，多部田　康一[2]
（新潟大学大学院医歯学総合研究科 歯周診断・再建学分野[1]，新潟大学大学院医歯保健学研究科 歯周診断・再建学分野[2]，新潟大学医歯学総合病院 歯周病科[3]）

Development of Metal-Phenolic Network-Based Single-Cell Nanocoating for Oral Bacteria

○Ruka Koizumi[1]，Mayuka Nakajima[2]，Mayuko Yanagawa[3]，Zegarra Lorena[1]，
Honoka Takikawa[1]，Tran Truong[1]，Koichi Tabeta[2]
（Division of Periodontology, Graduate School of Medical and Dental Sciences, Niigata University[1]，Division of Periodontology, Graduate School of Medicine, Dentistry and Health Sciences, Niigata University[2]，Division of Periodontology, Niigata University Medical and Dental Hospital[3]）

P-18

歯肉溝滲出液中のmicroRNAを応用した新規歯周病診断マーカーの検討

○伊藤　弘[1]，倉治　竜太郎[1]，沼部　幸博[2]，山越　勝[3]
（日本歯科大学生命歯学部歯周病学講座[1]，日本歯科大学[2]，ナガセダイアグノスティックス株式会社 開発営業本部 研究開発部[3]）

Investigation of a novel diagnostic marker for periodontal disease utilizing microRNAs in gingival crevicular fluid

○Hiroshi Ito[1]，Ryutaro Kuraji[1]，Yukihiro Numabe[2]，Masaru Yamakoshi[3]
（Department of Periodontology, The Nippon Dental University, School of Life Dentistry at Tokyo[1]，The Nippon Dental University[2]，Research & Development Department, Innovation, Sales & Marketing Division, Nagase Diagnostics Co., Ltd.[3]）

P-19

StageⅢ歯周炎患者における歯肉溝滲出液中のmicroRNA発現プロファイル

○高井　瑞穂[1,2]，高井　英樹[1,2]，小方　頼昌[1]，中山　洋平[1,2]
（日本大学松戸歯学部歯周治療学講座[1]，日本大学松戸歯学部口腔科学研究所[2]）

MicroRNA expression profiles in gingival cervical fluid of patients with StageⅢ periodontitis

○Mizuho Takai[1,2]，Hideki Takai[1,2]，Yorimasa Ogata[1]，Yohei Nakayama[1,2]
（Department of Periodontics, Nihon University School of Dentistry at Matsudo[1]，Institute of Oral Science, Nihon University School of Dentistry at Matsudo[2]）

P-20

螺旋型超音波スケーラーチップが象牙質表面粗さにおよぼす影響

○八板　直道[1]，丸山　昂介[2]，佐藤　遥香[1]，香山　友希恵[3]，両角　祐子[1,4]，佐藤　聡[1,3,4]
（日本歯科大学新潟生命歯学部歯周病学講座[1]，日本歯科大学新潟生命歯学部微生物学講座[2]，日本歯科大学大学院新潟生命歯学研究科歯周機能治療学[3]，日本歯科大学新潟病院総合診療科[4]）

Effect of a helical ultrasonic scaler tip on dentin surface roughness

○Naomichi Yaita[1]，Kosuke Maruyama[2]，Haruka Sato[1]，Yukie Kayama[3]，Yuko Morozumi[1,4]，
Soh Sato[1,3,4]
（Department of Periodontology, The Nippon Dental University School of Life Dentistry at Niigata[1]，Department of Microbiology, The Nippon Dental University School of Life Dentistry at Niigata[2]，Periodontology, Graduate School of Life Dentistry at Niigata, The Nippon Dental University[3]，Comprehensive Dental Care at Niigata Hospital, The Nippon Dental University[4]）

P-21 リグロス® を使用した歯周組織再生療法時におけるボーンジェクト® の有効性について

○和田　将朋[1]，小方　頼昌[1,2]，中山　洋平[1,2]，高井　英樹[1,2]，高井　瑞穂[1]，目澤　優[1]，
山口　亜利彩[1]，齋藤　由未[1]，武田　萌[1]，森田　匠[1]，松崎　美咲[1]，落合　儀澄[1]
（日本大学松戸歯学部歯周治療学講座[1]，日本大学松戸歯学部口腔科学研究所[2]）

Efficacy of hydroxyapatite (BONEJECT®) on periodontal regeneration therapy using recombinant human fibroblast growth factor-2 (REGROTH®)

○Masatomo Wada[1], Yorimasa Ogata[1,2], Yohei Nakayama[1,2], Hideki Takai[1,2], Mizuho Takai[1], Masaru Mezawa[1], Arisa Yamaguchi[1], Yumi Saito[1], Moe Takeda[1], Takumi Morita[1], Misaki Matsuzaki[1], Yoshito Ochiai[1]
(Department of Periodontology, Nihon University School of Dentistry at Matsudo[1], Research Institute of Oral Science, Nihon University School of Dentistry at Matsudo[2])

P-22 排膿散及湯の経口投与によるラットカラゲニン誘発歯周炎への抗炎症作用

○河谷　和彦[1]，佐藤　哲夫[2]，今村　泰弘[3]，板井　丈治[4]，倉　知子[5]，加藤　嘉也[6]，益野　一哉[7]，
王　宝禮[7]
（河谷歯科医院[1]，サトウ歯科[2]，松本歯科大学薬理学講座[3]，大森東歯科クリニック[4]，湘南美容歯科クリニック[5]，加藤歯科クリニック[6]，大阪歯科大学歯科医学教育開発室[7]）

Anti-inflammatory effect of oral administration of Hainosan-kyuto on carrageenan-induced periodontitis in rats

○Kazuhiko Kawatani[1], Tetsuo Sato[2], Yasuhiro Imamura[3], Joji Itai[4], Tomoko Kura[5], Yoshiya Kato[6], Kazuya Masuno[7], Hourei Oh[7]
(Kawatani Dental Clinic[1], Sato Dental Clinic[2], Department of Pharmacology, Matsumoto Dental University[3], Omorihigashi Dental Clinic[4], Shonan Beauty Dental Clinic[5], Kato Dental Clinic[6], The Center of Innovation in Dental Education, Osaka Dental University[7])

P-23 グリチルリチン酸ジカリウムのコラーゲン産生およびインテグリン発現促進を介した歯肉退縮予防の可能性

○池岡　佐和子[1]，岩橋　弘恭[1]，稲垣　みずき[2]，中山　拓哉[2]，川嶋　善仁[1]
（丸善製薬株式会社 総合研究所[1]，日本ゼトック株式会社[2]）

Dipotassium glycyrrhizinate upregulates collagen production and integrin expression: a potential mechanism for preventing gingival recession

○Sawako Ikeoka[1], Hiroyasu Iwahashi[1], Mizuki Inagaki[2], Takuya Nakayama[2], Yoshihito Kawashima[1]
(Research Center, Maruzen Pharmaceuticals Co., Ltd.[1], Nippon Zettoc Co., Ltd.[2])

P-24 トコフェロールニコチン酸エステルとピリドキシン塩酸塩が歯周組織修復に及ぼす影響

○渡邊　孝樹，藪元　愛実，有田　卓矢，坂本　里絵
（サンスター株式会社）

Effects of Tocopherol Nicotinate and Pyridoxine Hydrochloride on Periodontal Tissue Repair

○Koki Watanabe, Manami Yabumoto, Takuya Arita, Rie Sakamoto
(Sunstar Inc.)

P-25

2型糖尿病環境下の歯周組織治癒に対するクルクミン局所投与効果の基礎的検討

○安藤　雅人[1,2]，眞野　祥[1]，森　心汰[1]，宮田　直樹[1]，吉田　航[1]，村上　侑[1]，松上　大亮[1]，今村　健太郎[1,2]，齋藤　淳[1,2]

（東京歯科大学歯周病学講座[1]，東京歯科大学口腔科学研究センター[2]）

Evaluation of locally administered curcumin on periodontal tissue healing in type 2 diabetes: An *in vivo/In vitro* study

○Masato Ando[1,2], Sho Mano[1], Shinta Mori[1], Naoki Miyata[1], Wataru Yoshida[1], Tasuku Murakami[1], Daisuke Matsugami[1], Kentaro Imamura[1,2], Atsushi Saito[1,2]

(Department of Periodontology, Tokyo Dental College[1], Oral Health Science Center, Tokyo Dental College[2])

P-26

慢性血栓塞栓性肺高血圧症（CTEPH: chronic thromboembolic pulmonary hypertension）患者における歯周疾患の評価

○瀬戸口　史晃[1]，中村　梢[1]，田中　友三佳[2]，中村　利明[2]，川上　克子[2]，篠原　敬哉[1]，園田　怜美[1]，南　総一郎[1]，伊藤　清香[1]，倉茂　遥佳[1]，永松　巧[1]，白方　良典[1]

（鹿児島大学大学院医歯学総合研究科 歯周病学分野[1]，鹿児島大学病院 成人系歯科センター 歯周病科[2]）

Assessment of Periodontal Health and Disease in Patients with Chronic Thromboembolic Pulmonary Hypertension

○Fumiaki Setoguchi[1], Kozue Hasegawa-Nakamura[1], Yumika Tanaka[2], Toshiaki Nakamura[2], Yoshiko Kawakami[2], Yukiya Shinohara[1], Reimi Sonoda[1], Soichiro Minami[1], Sayaka Ito[1], Haruka Kurashige[1], Takumi Nagamatsu[1], Yoshinori Shirakata[1]

(Department of Periodontology, Kagoshima University Graduate School of Medical and Dental Sciences[1], Department of Periodontology, Advanced Dentistry Center, Kagoshima University Hospital[2])

P-27

犬歯周病に対する健常犬由来乳酸菌*Ligilactobacillus animalis* L41株死菌の可能性
―投与剤型による効果差異の検討―

○慶松　夏帆，金木　真央，千葉　美規，佐藤　彩乃，福山　朋季

（麻布大学 獣医学部 薬理学研究室）

Effects of Heat-Killed *Ligilactobacillus animalis* L41 Derived from Healthy Dogs on Canine Periodontal Disease: Comparison of Different Administration Forms

○Kaho Keimatsu, Mao Kaneki, Minori Chiba, Ayano Sato, Tomoki Fukuyama

(Azabu University, Faculty of Veterinary Medicine, Pharmacology Laboratory)

P-28 コラーゲン結合型塩基性線維芽細胞増殖因子による歯周組織再生過程における再生ニッチ形成の検討

○阪本　舞[1], 中村　心[2], 松本　俊樹[3], 岡本　憲太郎[3], 美間　健彦[4], 岩山　智明[5], 池田　淳史[6], 平井　公人[6], 伊東　有希[2], 大久保　圭祐[6], 小野　晋太郎[2], 大森　一弘[2], 髙柴　正悟[2]
（岡山大学 大学院 医歯薬学総合研究科 歯周病態学分野[1], 岡山大学 学術研究院 医歯薬学域 歯周病態学分野[2], 岡山大学病院 歯科・歯周科部門[3], 愛媛県立医療技術大学 保健科学部 臨床検査学科[4], 大阪大学大学院歯学研究科 口腔治療学講座[5], 岡山大学 学術研究院 医療開発領域 歯科・歯周科部門[6]）

Investigation of Regenerative Niche Formation During Periodontal Tissue Regeneration Induced by Collagen-binding Basic Fibroblast Growth Factor

○Mai Sakamoto[1], Shin Nakamura[2], Toshiki Matsumoto[3], Kentaro Okamoto[3], Takehiko Mima[4], Tomoaki Iwayama[5], Atsushi Ikeda[6], Kimito Hirai[6], Yuki Ito-Shinoda[2], Keisuke Okubo[6], Shintaro Ono[2], Kazuhiro Omori[2], Shogo Takashiba[2]
（Department of Pathophysiology - Periodontal Science, Graduate School of Medicine, Dentistry and Pharmaceutical Science, Okayama University[1], Department of Pathophysiology - Periodontal Science, Faculty of Medicine, Dentistry and Pharmaceutical Science, Okayama University[2], Department of Periodontics and Endodontics, Division of Dentistry, Okayama University Hospital[3], Department of Medical Technology, Faculty of Health Sciences, Ehime Prefectural University of Health Sciences[4], Department of Periodontology and Regenerative Dentistry, Graduate School of Dentistry, The University of Osaka[5], Department of Periodontics and Endodontics, Division of Dentistry, Faculty of Medical Development, Okayama University[6]）

P-29 アルツハイマー病マウスモデルにおける口腔・腸内細菌叢の変化

○杉山　のどか[1], 植原　治[2], 森川　哲郎[3], 道川　誠[4], 安彦　善裕[3], 長澤　敏行[1]
（北海道医療大学歯学部歯周歯内治療学分野[1], 北海道医療大学歯学部保健衛生学分野[2], 北海道医療大学歯学部臨床口腔病理学分野[3], 名古屋市立大学大学院医学研究科[4]）

The relationship between the oral microbiome of an Alzheimer's Disease Mouse Model

○Nodoka Sugiyama[1], Osamu Uehara[2], Tetsuro Morikawa[3], Makoto Michikawa[4], Yoshihiro Abiko[3], Toshiyuki Nagasawa[1]
（Division of Periodontology and Endodontology, School of Dentistry, Health Sciences University of Hokkaido[1], Division of Disease Control and Molecular Epidemiology, School of Dentistry, Health Sciences University of Hokkaido[2], Division of Oral Medicine and Pathology, Department of Human Biology and Pathophysiology, School of Dentistry, Health Sciences University of Hokkaido[3], Department of Biochemistry, Nagoya City University, Graduate School of Medical Sciences[4]）

P-30 タバコ主流煙が培養口腔粘膜線維芽細胞のDNAメチル化に及ぼす影響

○大平　安久[1], 魚住　渉[2], 遠井　政行[2,3], 近藤　真啓[2], 佐藤　秀一[1]
（日本大学歯学部 歯科保存学第Ⅲ講座[1], 日本大学歯学部法医学講座[2], 東京科学大学医歯学総合研究科 生涯口腔保健衛生学分野[3]）

Cigarette smoke extract influences DNA methylation in cultured oral mucosa fibroblasts

○Yasuhisa Ohira[1], Wataru Uozumi[2], Masayuki Tooi[2,3], Masahiro Kondo[2], Shuichi Sato[1]
（Nihon University School of Dentistry Department of Periodontology[1], Nihon University School of Dentistry Department of Applied Oral Science[2], Institute of Science Tokyo, Department of Lifetime Oral Health Care Sciences[3]）

P-31 全長16S解析が明かす歯石細菌叢のシーケンスプラットフォーム間差と歯周病関連菌の実態

○髙田　晃己[1]，芝　多佳彦[1]，長井　貴彦[1]，小林　龍太[1]，駒津　匡二[2]，仲若　俊大[1]，松村　俊佑[1]，片桐　さやか[3,4]，岩田　隆紀[1]

（東京科学大学 大学院医歯学総合研究科 歯周病学分野[1]，東京科学大学 大学院医歯学総合研究科 生涯口腔保健衛生学分野[2]，東京科学大学 大学院医歯学総合研究科 口腔生命医科学分野[3]，東京科学大学 国際医工共創研究院 口腔科学センター 口腔全身健康部門[4]）

Full-Length 16S rRNA Gene Sequencing Reveals Platform-Dependent Differences in Dental Calculus Microbiota and Periodontal Pathogen Profiles

○Koki Takada[1], Takahiko Shiba[1], Takahiko Nagai[1], Ryota Kobayashi[1], Keiji Komatsu[2], Toshihiro Nakawaka[1], Shunsuke Matsumura[1], Sayaka Katagiri[3,4], Takanori Iwata[1]

(Department of Periodontology, Graduate School of Medical and Dental Sciences, Institute of Science Tokyo[1], Department of Lifetime Oral Health Care Sciences, Graduate School of Medical and Dental Sciences, Institute of Science Tokyo[2], of Oral Biology, Graduate School of Medical and Dental Sciences, Institute of Science Tokyo[3], Division of Oral-Systemic Health, Oral Science Center, Institute of Biomedical Engineering, Institute of Science Tokyo[4])

P-32 太陽電池付酸化チタン内蔵歯ブラシによるチタンプレート表面のプラーク付着抑制の基礎的検討

○五十嵐（武内）　寛子[1,2]，村樫　悦子[1]，沼部　幸博[3]

（日本歯科大学生命歯学部 歯周病学講座[1]，東京慈恵会医科大学 基盤研究施設[2]，日本歯科大学[3]）

Inhibition of plaque adhesion on titanium plates using a solar-powered titanium dioxide-embedded toothbrush: A basic study

○Hiroko Igarashi[1,2], Etsuko Murakashi[1], Yukihiro Numabe[3]

(Department of Periodontology, School of Life Dentistry at Tokyo, The Nippon Dental University[1], Core Research Facilities for Basic Science, Research Center for Medical Science, The Jikei University School of Medicine[2], The Nippon Dental University[3])

P-33 多孔質化炭酸アパタイト骨補填材の材料特性およびイヌを用いた*in vivo*評価

○橋本　水月，坂口　祐亮，北村　和，山中　克之，平野　恭佑

（株式会社ジーシーR&D）

Material Properties and *In Vivo* Evaluation of Porous Carbonate Apatite Bone Graft Substitute

○Mizuki Hashimoto, Yusuke Sakaguchi, Nagomi Kitamura, Katsuyuki Yamanaka, Kyosuke Hirano

(GC R&D CORPORATION)

P-34 多孔質化炭酸アパタイト骨補填材の気孔構造解析およびウサギを用いた*in vivo*評価

○北村　和，坂口　祐亮，橋本　水月，山中　克之，平野　恭佑

（株式会社ジーシーR&D）

Structural Characterization and *In Vivo* Evaluation of Porous Carbonate Apatite Bone Graft Substitute

○Nagomi Kitamura, Yusuke Sakaguchi, Mizuki Hashimoto, Katsuyuki Yamanaka, Kyosuke Hirano

(GC R&D CORPORATION)

P-35 唾液中短鎖脂肪酸の酵素測定と試験紙検査を組み合わせた歯周病スクリーニング法の開発

○畑中　加珠[1]，池田　淳史[2]，平井　公人[2]，伊東　有希[3]，大久保　圭祐[2]，中村　心[3]，
小野　晋太郎[3]，大森　一弘[3]，高柴　正悟[3]
（岡山大学病院 歯科・歯周科部門[1]，岡山大学 学術研究院 医療開発領域 歯科・歯周科部門[2]，岡山大学 学術研究院 医歯薬学域 歯周病態学分野[3]）

Development of a Periodontal Disease Screening Method Combining Enzymatic Assays and Dipstick Tests for Salivary Short-Chain Fatty Acids

○Kazu Takeuchi-Hatanaka[1], Atsushi Ikeda[2], Kimito Hirai[2], Yuki Shinoda-Ito[3], Keisuke Okubo[2], Shin Nakamura[3], Shintaro Ono[3], Kazuhiro Omori[3], Shogo Takashiba[3]
(Department of Periodontics and Endodontics, Division of Dentistry, Okayama University Hospital[1], Department of Periodontics and Endodontics, Division of Dentistry, Faculty of Medical Development, Okayama University[2], Department of Pathophysiology - Periodontal Science, Faculty of Medicine, Dentistry and Pharmaceutical Science, Okayama University[3])

P-36 SPT間隔決定に向けたRed complex細菌およびトリプシン様酵素活性の検討

○宮城　鈴香[7]，佐藤　毅[5]，岡　祐一郎[6]，小林　薫[4]，磯部　彩香[5]，有吉　渉[3]，中島　啓介[2]，
西原　達次[2]，臼井　通彦[1]
（奥羽大学歯学部歯科保存学講座歯周病学分野[1]，歯周医学センター[2]，九州歯科大学病態制御学講座感染分子生物学分野[3]，アドテック株式会社[4]，九州歯科大学歯学部口腔保健学科歯科衛生士育成ユニット[5]，九州歯科大学歯科保存再生治療学講座歯周病学分野[6]，九州歯科大学歯学研究科口腔保健学専攻[7]）

Evaluation of Red Complex Bacteria and Trypsin-Like Peptidase Activity for Determining Supportive Periodontal Therapy Intervals

○Suzuka Miyagi[7], Tsuyoshi Sato[5], Yuichiro Oka[6], Kaoru Kobayashi[4], Ayaka Isobe[5], Wataru Ariyoshi[3], Keisuke Nakashima[2], Tatsuji Nishihara[2], Michihiko Usui[1]
(Division of Periodontology, Department of Operative Dentistry, Ohu University School of Dentistry[1], Center for Periodontal Medicine[2], Division of Infectious Molecular Biology, Department of Health Promotion, Kyushu Dental University[3], Adtec Co., Ltd.[4], Dental Hygienist Training Unit, Department of Oral Health Sciences, Faculty of Dentistry, Kyushu Dental University[5], Division of Periodontology, Department of Regenerative Science in Conservative Dentistry, Kyushu Dental University[6], Division of Oral Health Sciences, Graduate School of Dentistry, Kyushu Dental University[7])

P-37 高出力赤色LEDを用いた光増感反応がラット歯肉組織の創傷治癒に及ぼす影響

○大木　淳平[1]，山内　伸浩[1]，兼田　幸季[1]，永橋　秀汰朗[1]，藤戸　匡子[1]，山﨑　啓允[1]，
大谷　怜[1]，辰己　佳志篤[1]，谷和　朋香[1]，中村　眞緒[1]，淀　浩史[1]，嘉藤　弘仁[1]，
田口　洋一郎[2]，梅田　誠[1]
（大阪歯科大学 歯周病学講座[1]，松本歯科大学 歯科保存学講座（歯周）[2]）

Effects of photodynamic reaction using high-power red LED on wound healing in rat gingival tissue

○Junpei Oki[1], Nobuhiro Yamauchi[1], Koki Kaneda[1], Shutaro Nagahashi[1], Kyoko Fujito[1], Keisuke Yamasaki[1], Rei Otani[1], Yoshiatsu Tatsumi[1], Tomoka Taniwa[1], Mao Nakamura[1], Hiroshi Yodo[1], Hirohito Kato[1], Yoichiro Taguchi[2], Makoto Umeda[1]
(Department of Periodontology, Osaka Dental University[1], Department of Cariology, Endodontology and Periodontology, School of Dentistry, Matsumoto Dental University[2])

P-38 The effects of *Fusobacterium nucleatum* OMVs on inflammatory cytokines and extracellular matrix secretions from human periodontal ligament fibroblasts

○Misheel Gan-Ochir，Mika Bando，Resi Manua Yassa，Rie Kido，Yuji Inagaki，Yoshimune Iwata，Daisuke Nakamura，Hiromichi Yumoto
（Department of Periodontology and Endodontology, Tokushima University Graduate School of Biomedical Sciences）

P-39 Analysis of Protein Expression Patterns in Periodontitis and Peri-implantitis Tissues by Proximity Extension Assay

○Mu-Kwon Park[1]，Yong-Gun Kim[1, 2]
（Department of Periodontology, Kyungpook National University Dental Hospital, Daegu, Korea[1]，Center of Excellence in Precision Medicine and Digital Health, Department of Physiology, Faculty of Dentistry, Chulalongkorn University, Bangkok 10330, Thailand[2]）

P-40 Re-implantation in sites of implants previously failed due to peri-implantitis: a case series in various clinical scenarios

○Chae Ri Lim，Tae-Youn Kong，Sang-Joun Yu，Keon-IL Yang
（Department of Periodontology, College of Dentistry, Chosun University, Gwangju, Republic of Korea）

P-41 露出歯根表面積と根面う蝕罹患率および重症度との関連性

○藤井　誠，佐藤　匠，菊池　毅，辰巳　順一
（朝日大学口腔感染医療学講座歯周病学分野）

Association of Exposed Root Surface Area with the Prevalence and Severity of Root Caries

○Makoto Fujii，Takumi Sato，Takeshi Kikuchi，Junichi Tatsumi
（Department of Periodontology, Division of Oral Infection and Health Science, Asahi University School of Dentistry）

P-42 *Porphyromonas gingivalis* における *mfa1* 遺伝子多型の置換がMfa1線毛形成に及ぼす影響の解析

○大石　明広，廣畑　誠人，西川　清，内記　良一，長谷川　義明
（愛知学院大学歯学部 微生物学講座）

Analysis of the Effects of *mfa1* Genotype Replacement on Mfa1 Fimbrial Assembly in *Porphyromonas gingivalis*

○Akihiro Oishi，Makoto Hirohata，Kiyoshi Nishikawa，Yoshikazu Naiki，Yoshiaki Hasegawa
（Department of Microbiology, School of Dentistry, Aichi Gakuin University）

P-43

*Prevotella intermedia*の高い肺炎誘導能

○馬場　水彩妃[1]，原　実生[1,2,3,4]，田村　光[1,2]，都野　隆博[1,2]，峯尾　修平[1,2]，植田　優太[1]，小林　航大[1]，高橋　直紀[5]，多部田　康一[1,2]

（新潟大学大学院医歯学総合研究科 歯周診断・再建学分野[1]，新潟大学大学院医歯保健学研究科 歯周診断・再建学分野[2]，新潟大学大学院医歯学総合研究科 高度口腔機能教育研究センター[3]，新潟大学大学院医歯保健学研究科 高度口腔機能教育研究センター[4]，北海道大学大学院歯学研究院 歯周病学教室[5]）

Induction of lung inflammation by *Prevotella intermedia*

○Misaki Baba[1], Miki Hara[1,2,3,4], Hikaru Tamura[1,2], Takahiro Tsuzuno[1,2], Shuhei Mineo[1,2], Yuta Ueda[1], Kodai Kobayashi[1], Naoki Takahashi[5], Koichi Tabeta[1,2]

(Division of Periodontology, Graduate School of Medical and Dental Sciences, Niigata University[1], Division of Periodontology, Graduate School of Medicine, Dentistry and Health Sciences, Niigata University[2], Division of Advanced Oral Science, Graduate School of Medical and Dental Sciences, Niigata University[3], Division of Advanced Oral Science, Graduate School of Medicine, Dentistry and Health Sciences, Niigata University[4], Division of Periodontology, Graduate School of Dental Sciences, Hokkaido University[5])

P-44

歯間ブラシの適正サイズに関する研究　第3報　三軸圧センサを用いた歯間ブラシ操作の立体動作解析と可視化

○清野　可那子[1]，宮崎　晶子[1]，長谷川　優[2]，池田　裕子[1]，嵐　聖芽[1]，榎　志佳[1]，両角　祐子[3]，蓮見　裕文[4]，吉海　直樹[4]，佐野　健二[4]

（日本歯科大学新潟短期大学歯科衛生学科[1]，日本歯科大学新潟短期大学歯科技工学科[2]，日本歯科大学新潟生命歯学部歯周病学講座[3]，デンタルプロ株式会社[4]）

Study on the Proper Size of Interdental Brushes Report 3: 3D Motion Analysis and Visualization of Manipulation Using a Three-Axis Pressure Sensor

○Kanako Seino[1], Akiko Miyazaki[1], Yuh Hasegawa[2], Yuko Ikeda[1], Kiyoka Arashi[1], Yukika Enoki[1], Yuko Morozumi[3], Hirofumi Hasumi[4], Naoki Yoshigai[4], Kenji Sano[4]

(Department of Dental Hygiene, The Nippon Dental University College at Niigata[1], Department of Dental Technology, The Nippon Dental University College at Niigata[2], Department of Periodontology, School of Life Dentistry at Niigata, The Nippon Dental University[3], DENTALPRO., LTD.[4])

P-45

SPT患者を対象とした歯周治療器ブルーラジカルP-01の臨床的有効性の検討

○沖田　楓[1]，堀　めぐみ[2]，新　莉歩[2]，伊東　昌洋[2]，高橋　由希子[1]，山城　圭介[1]，塩見　信行[2]

（神戸常盤大学[1]，しおみ歯科クリニック[2]）

Clinical Efficacy of the BlueRadical P-01 Periodontal Treatment Device for Patients Undergoing Supportive Periodontal Therapy (SPT)

○Kaede Okita[1], Megumi Hori[2], Riho Atarashi[2], Masahiro Ito[2], Yukiko Takahashi[1], Keisuke Yamashiro[1], Nobuyuki Shiomi[2]

(Kobe Tokiwa University[1], Shiomi Dental Clinic[2])

P-46 グレープフルーツシード含有歯磨剤様ペーストのSPT時における炎症コントロール効果

○音琴　淳一[1,2]，佐々木　國子[4]，日垣　孝一[1,3]，窪田　裕一[5]，窪川　恵太[6]
（松本歯科大学大学院健康増進口腔科学講座[1]，松本歯科大学病院総合診療科[2]，ひがき歯科クリニック[3]，山本歯科クリニック[4]，窪田歯科医院[5]，東小金井メディケア歯科・矯正歯科[6]）

Effects of Paste like Toothpaste including Grape Fruit Seed Extract During Supportive Periodontal Therapy

○Junichi Otogoto[1,2], Kuniko Sasaki[4], Koichi Higaki[1,3], Hirokazu Kubota[5], Keita Kubokawa[6]
（Department of Oral Health Science, Matsumoto Dental University Graduate School[1], Department of General Dentistry, Matsumoto Dental University Hospital[2], Higaki Dental Clinic[3], Yamamoto Dental Clinic[4], Kubota Dental Clinic[5], Medicare Dental Clinic[6]）

P-47 舌苔の量と質は歯垢のつきやすさに影響を与える

○田力　鉄平[1]，辻畑　仁美[2]，馬越　泰[2]，守屋　宏一[2]，田村　祐樹[2]，鶴海　里菜[1]，河野　早和子[1]，赤津　友基[1]，坂本　雄紀[2]，斉藤　慎一郎[1]，中津　晋[1]
（花王株式会社 ヒューマンヘルスケア研究所[1]，株式会社島津製作所 分析計測事業部 Solutions COE[2]）

The amount and characteristics of tongue coating influence susceptibility to dental plaque accumulation

○Teppei Tajikara[1], Hitomi Tsujihata[2], Yutaka Umakoshi[2], Hirokazu Moriya[2], Yuki Tamura[2], Rina Tsurumi[1], Sawako Kawano[1], Tomoki Akatsu[1], Yuki Sakamoto[2], Shinichiro Saito[1], Susumu Nakatsu[1]
（Human Health Care Products Research, Kao Corporation[1], Solutions COE, Analytical & Measuring Instruments Division, Shimazu Corporation[2]）

P-48 歯周基本治療前後におけるRed complex評価の臨床的有用性

○二宮　雅美[1]，矢納　義高[2]，柿本　薫[3]，麻生　幸男[3]，奥　香織[4]，柴田　千恵美[4]，越　智菜美[4]，平出　一久[4]，杉山　幸菜[5]，高山　祐輔[5]，後藤　邦之[6]，湯本　浩通[1]
（徳島大学大学院医歯薬学研究部 歯周歯内治療学分野[1]，徳島大学大学院 口腔科学研究科[2]，医療法人社団ワンアンドオンリー 麻生歯科クリニック[3]，杁中歯科クリニック[4]，新百合ヶ丘南歯科[5]，ごとう歯科クリニック[6]）

Clinical Utility of Red Complex Assessment Before and After Initial Periodontal Therapy

○Masami Ninomiya[1], Yoshitaka Yano[2], Kaoru Kakimoto[3], Yukio Aso[3], Kaori Oku[4], Chiemi Shibata[4], Chinami Koshi[4], Kazuhisa Hirade[4], Yukina Sugiyama[5], Yusuke Takayama[5], Kuniyuki Goto[6], Hiromichi Yumoto[1]
（Department of Periodontology and Endodontology, Tokushima University Graduate School of Biomedical Sciences[1], Graduate School of Oral Sciences, Tokushima University[2], Medical Corporation One and Only, Aso Dental Clinic[3], Irinaka Dental Clinic[4], Shinyurigaokaminami Dental Clinic[5], Goto Dental Clinic[6]）

P-49 口腔内写真を用いた深層学習AIによるBOP予測モデル部位特異性の検討

○佐藤　匠，伊神　裕高，森永　啓嗣，清水　雄太，須藤　瑞樹，菊池　毅，北後　光信，辰巳　順一
（朝日大学歯学部口腔感染医療学講座歯周病学分野）

Investigation of Site-Specific Characteristics of a Deep Learning-Based AI Model for Predicting Bleeding on Probing (BOP) Using Intraoral Photographs

○Takumi Sato, Hirotaka Ikami, Hirotsugu Morinaga, Yuta Shimizu, Mizuki Suto, Takeshi Kikuchi, Mitsunobu Kitago, Junichi Tatsumi
（Department of Periodontology, Division of Oral Infections and Health Sciences.）

P-50 振動特性に基づいた新規電動歯ブラシのプラーク除去効果

○押木　櫻子，加藤　智崇，三井　桃花，小川　智久
（日本歯科大学附属病院）

The effect of the electric toothbrush on plaque removal with novel vibration mechanism

○Sakurako Oshiki，Tomotaka Kato，Momoka Mitsui，Tomohisa Ogawa
（Nippon Dental University Hospital）

P-51 口腔細菌簡易検出装置orcoa®によるイヌ歯垢中歯周病関連細菌検出法の確立と歯周病態との関連解析

○金木　真央[1]，福本　佳永[2]，慶松　夏帆[1]，千葉　美規[1]，佐藤　彩乃[1]，城戸　弘平[2]，
矢納　義高[2]，福山　朋季[1]
（麻布大学 獣医学部 薬理学研究室[1]，ヤマトエスロン株式会社[2]）

Establishment of a Detection Method by orcoa® for Periodontal Pathogens in Canine Dental Plaque and Its Correlation with Periodontal Disease Pathology

○Mao Kaneki[1]，Kae Fukumoto[2]，Kaho Keimatsu[1]，Minori Chiba[1]，Ayano Sato[1]，
Kohei Kido[2]，Yoshitaka Yano[2]，Tomoki Fukuyama[1]
（Laboratory of Veterinary Pharmacology, School of Veterinary Medicine, Azabu University[1]，YAMATO-ESULON Co., Ltd.[2]）

P-52 精神科病院入院患者におけるOHAT-Jスコアと歯周組織検査値の関連性について

○今井　裕子[1, 2]，山本　松男[2]
（昭和医科大学附属烏山病院 病院歯科[1]，昭和医科大学歯学部歯科保存学講座歯周病学部門[2]）

Correlation Between OHAT-J Scores and Periodontal Parameters in Psychiatric Hospital Inpatients

○Hiroko Imai[1, 2]，Matsuo Yamamoto[2]
（Showa Medical University Karasuyama Hospital Dentistry and Oral Surgery[1]，Showa Medical University School of Dentistry Department of Conservative Dentistry, Division of Periodontology[2]）

P-53 職域世代における歯磨き回数とBMIおよびメタボリックシンドローム関連指標の変化との関係について

○仲盛　優菜[1]，石川　美希[1]，浜頭　愛[2]，茨木　浩子[2]，野田　淳史[3]，磯崎　隆司[3]，
安田　多賀子[1]
（サンスター株式会社[1]，一般財団法人サンスター財団[2]，株式会社ソニーコンピュータサイエンス研究所[3]）

Association Between Tooth Brushing Frequency and Changes in BMI and Metabolic Syndrome-Related Indicators Among Working-Age Adults

○Yuna Nakamori[1]，Miki Ishikawa[1]，Megumi Hamagashira[2]，Hiroko Ibaraki[2]，
Atsushi Noda[3]，Takashi Isozaki[3]，Takako Yasuda[1]
（Sunstar Inc.[1]，Sunstar Foundation[2]，Sony Computer Science Laboratories, Inc.[3]）

P-54 歯間ブラシの適正サイズに関する研究　第4報　サイズの違いによるブラシ圧の比較とテキストマイニングによるアンケート解析

○榎　志佳[1]，宮崎　晶子[1]，長谷川　優[2]，池田　裕子[1]，嵐　聖芽[1]，清野　可那子[1]，両角　祐子[3]，蓮見　裕文[4]，吉海　直樹[4]，佐野　健二[4]
（日本歯科大学新潟短期大学歯科衛生学科[1]，日本歯科大学新潟短期大学歯科技工学科[2]，日本歯科大学新潟生命歯学部歯周病学講座[3]，デンタルプロ株式会社[4]）

Study on the Proper Size of Interdental Brushes Report 4: Comparison of Brush Pressure by Size and Survey Analysis Using Text Mining

○Yukika Enoki[1], Akiko Miyazaki[1], Yuh Hasegawa[2], Yuko Ikeda[1], Kiyoka Arashi[1], Kanako Seino[1], Yuko Morozumi[3], Hirofumi Hasumi[4], Naoki Yoshigai[4], Kenji Sano[4]
(Department of Dental Hygiene, Nippon Dental University Niigata Junior College[1], Department of Dental Technology, Nippon Dental University Niigata Junior College[2], Department of Periodontology, Nippon Dental University Niigata School of Life Dentistry[3], Dental Pro Co., Ltd.[4])

P-55 歯周病治療後の定期管理に於ける患者説明ツールとしてPISAは有効か？専門医によるアンケート調査の解析

○有島　直子，大西　定彦，大西　規子，髙橋　とし恵，高野　都喜子，櫻井　千里，華岡　千佳子，浜島　秀徳，小勝　弘明，武田　康篤，田畑　潤子，華岡　眞幸，豊田　真基，鈴木　基之
（ペリオフォーラム）

Effectiveness of Periodontal Inflamed Surface Area (PISA) as a Patient-Education Tool in Supportive Periodontal Therapy: A Questionnaire Survey of Periodontists

○Naoko Arishima, Sadahiko Onishi, Noriko Onishi, Toshie Takahashi, Tokiko Takano, Chisato Sakurai, Chikako Hanaoka, Hidenori Hamashima, Hiroaki Kokatsu, Yasuatsu Takeda, Junko Tabata, Masaki Hanaoka, Masamoto Toyoda, Motoyuki Suzuki
(PERIOFORUM)

P-56 SPT患者における口腔機能と歯周炎症表面積（PISA）の関連

○平野　恵実[1]，両角　祐子[2,3]，田中　桜良[1]，川邊　茉子[1]，加藤　茉友子[1]，松田　真澄[1]，星　美幸[1]，香山　友希恵[2]，佐藤　遙香[2]，八板　直道[2]，丸山　昂介[4]，佐藤　聡[2,3]
（日本歯科大学新潟病院歯科衛生科[1]，日本歯科大学新潟生命歯学部歯周病学講座[2]，日本歯科大学新潟病院総合診療科[3]，日本歯科大学新潟生命歯学部微生物学講座[4]）

Association Between Oral Function and Periodontal Inflamed Surface Area (PISA) in Patients Undergoing Supportive Periodontal Therapy (SPT)

○Emi Hirano[1], Yuko Morozumi[2,3], Ohra Tanaka[1], Mako Kawabe[1], Mayuko Kato[1], Masumi Matsuda[1], Miyuki Hoshi[1], Yukie Kayama[2], Haruka Sato[2], Naomichi Yaita[2], Kosuke Maruyama[4], Soh Sato[2,3]
(Department of Dental Hygiene, Niigata Hospital, The Nippon Dental University[1], Department of Periodontology, The Nippon Dental University School of Life Dentistry at Niigata[2], Comprehensive Dental Care, Niigata Hospital, The Nippon Dental University[3], Department of Microbiology, The Nippon Dental University School of Life Dentistry at Niigata[4])

P-57 歯科衛生士学校最終学年の学生に対するキャリア教育の効果
―卒業生によるキャリアアップのシンポジウムを受けて―

○喜田　さゆり[1,2]，佐々木　ひろみ[3]，野口　真里子[4]，丸山　愛里[5]，喜田　大地[1,2,7]，
小林　宏明[6,7]，大橋　功[1,2]
（おおはし歯科医院[1]，公益社団法人 日本歯科先端技術研究所[2]，東京歯科衛生専門学校[3]，
ナグモ歯科クワバラクリニック[4]，大月デンタルケア[5]，住友商事株式会社[6]，東京科学大学歯周病学分野[7]）

The Effects of Career Education on Final-Year Dental Hygiene Students
―Following the Career Advancement Symposium by Graduates―

○Sayuri Kida[1,2]，Hiromi Sasaki[3]，Mariko Noguchi[4]，Airi Maruyama[5]，Daichi Kida[1,2,7]，
Hiroaki Kobayashi[6,7]，Isao Ohashi[1,2]
（Ohashi Dental Clinic[1]，Japan Institute for Advanced Dentistry[2]，Tokyo Dental Hygienist School[3]，Nagumo Kuwabara Dental Clinic[4]，Otsuki Dental Care[5]，SUMITOMO CORPORATION[6]，Department of Periodontology, Institute of Science Tokyo[7]）

P-58 糖尿病患者における医科歯科連携手帳の使用状況と口腔健康意識の実態

○七島　慧一郎[4]，相羽　良寿[10]，荻野　淳[1]，橋本　尚武[1]，秋葉　正一[1]，中田　康一[1]，
伴　俊明[2]，柴田　貴久[2]，栗林　伸一[3]，石毛　清雄[6]，荒井　泰子[7]，真原　仁[9]，三辺　正人[8]，
小方　頼昌[5]，山本　龍生[4]
（旭中央病院[1]，いすみ医療センター[2]，三咲内科クリニック[3]，神奈川歯科大学歯学部社会歯科学系社会歯科学講座口腔衛生学分野[4]，日本大学松戸歯学部歯周治療学講座[5]，天台歯科医院[6]，小林歯科医院[7]，文教通リ歯科クリニック[8]，鴨川市立国保病院[9]，埼玉県立大学[10]）

Utilization of the Medical-Dental Collaboration Handbook and Oral Health Awareness in Diabetic Patients

○Keiichiro Nanashima[4]，Yoshihisa Aiba[10]，Jun Ogino[1]，Naotake Hashimoto[1]，
Masakazu Akiba[1]，Koichi Nakata[1]，Toshiaki Ban[2]，Takahisa Shibata[2]，
Shinichi Kuribayashi[3]，Kiyoo Ishige[6]，Yasuko Arai[7]，Hitoshi Mahara[9]，Masato Minabe[8]，
Yorimasa Ogata[5]，Tatsuo Yamamoto[4]
（Asahi General Hospital[1]，Isumi Medical Center[2]，Misaki Internal Medicine Clinic[3]，Department of Preventive Dentistry and Dental Public Health, Kanagawa Dental University[4]，Department of Periodontology, Nihon University School of Dentistry at Matsudo[5]，Tendai Dental Clinic[6]，Kobayashi Dental Clinic[7]，Bunkyodori Dental Clinic[8]，Kamogawa Kokuho Municipal Hospital[9]，Saitama Prefectural University[10]）

P-59 地域在住高齢者における歯周炎症表面積と舌圧の関連

○西村　瑠美[1]，浅枝　麻夢可[1]，光井　満月[1]，中濱　有伽[1]，三浦　碧巴[1]，水田　百香[1]，
倉脇　由布子[1]，義満　佳乃子[1]，Kim Nahyun[1]，Huang Wei[1]，三分一　恵里[2]，
内藤　真理子[1]
（広島大学大学院医系科学研究科口腔保健疫学[1]，明海大学保健医療学部口腔保健学科[2]）

Association between the Periodontal Inflamed Surface Area (PISA) and tongue pressure among community-dwelling older adults

○Rumi Nishimura[1]，Mayuka Asaeda[1]，Mizuki Mitsui[1]，Yuka Nakahama[1]，Aoha Miura[1]，
Momoka Mizuta[1]，Yuko Kurawaki[1]，Kanoko Giman[1]，Kim Nahyun[1]，Huang Wei[1]，
Eri Sambuichi[2]，Mariko Naito[1]
（Department of Oral Epidemiology, Graduate School of Biomedical and Health Sciences, Hiroshima University[1]，Department of Oral Health Sciences, School of Health Sciences, Meikai University[2]）

P-60 新規開発した接触通知機能付き歯列模型を用いたプロービングの学習効果について

○小関　健由[1]，瀬名　浩太郎[1]，木下　淳博[2]
（東北大学大学院歯学研究科 地域共生社会歯学講座 予防歯科学分野[1]，東京科学大学 大学院医歯学総合研究科 教育メディア開発学分野[2]）

Evaluation of Learning Effects on Probing Utilizing a New Contact-Alert Dental Model

○Takeyoshi Koseki[1]，Kotaro Sena[1]，Atsuhiro Kinoshita[2]
（Tohoku University Graduate School of Dentistry Division of Preventive Dentistry[1]，Institute of Science Tokyo, Graduate School of Medical and Dental Sciences Department of Educational Media Development[2]）

P-61 定期受診患者のエゴグラムとプラークコントロールの関連

○加藤　智崇，小玉　美也子，小川　智久
（日本歯科大学附属病院総合診療科）

Egograms of dental maintenance patients and the relationship between plaque control and the egograms

○Tomotaka Kato，Miyako Kodama，Tomohisa Ogawa
（Nippon Dental University Hospital）

P-62 歯周治療後のSPTおよびメインテナンス患者における歯周治療支援アプリケーションの有効性の検討

○有賀　雅[1]，土田　優美[2]，齋藤　夏実[3]，水谷　幸嗣[4]，奥村　高広[5]，我妻　美夕紀[5]，
相馬　理人[6]，金澤　学[1]
（東京科学大学 大学院医歯学総合研究科 高齢者歯科学分野[1]，東京科学大学 大学院医歯学総合研究科 口腔デジタルプロセス学分野[2]，東京科学大学 大学院医歯学総合研究科 歯周病学分野[3]，東京科学大学 大学院医歯学総合研究科 総合診療歯科学分野[4]，nico wellness デンタルクリニック広尾[5]，株式会社 Doctorbook[6]）

Effectiveness of a periodontal treatment support application in supportive periodontal therapy and maintenance patients following periodontal treatment

○Miyabi Aruga[1]，Yumi Tsuchida[2]，Natsumi Saito[3]，Koji Mizutani[4]，Takahiro Okumura[5]，
Miyuki Azuma[5]，Rihito Soma[6]，Manabu Kanazawa[1]
（Department of Gerodontology and Oral Rehabilitation, Graduate School of Medical and Dental Sciences, Institute of Science Tokyo[1]，Department of Digital Dentistry, Graduate School of Medical and Dental Sciences, Institute of Science Tokyo[2]，Department of Periodontology, Graduate School of Medical and Dental Sciences, Institute of Science Tokyo[3]，Department of General Dentistry, Graduate School of Medical and Dental Sciences, Institute of Science Tokyo[4]，nico wellness dental clinic hiroo[5]，Doctorbook Inc.[6]）

P-63 根分岐部病変に対するリグロス®を用いた歯周組織再生療法の臨床的評価
―広島大学・徳島大学・岡山大学による多施設共同後ろ向き解析―

○目見田　匠[1]，二宮　雅美[2]，大森　一弘[3]，松田　真司[4]，湯本　浩通[2]，高柴　正悟[3]，
水野　智仁[1]

（広島大学大学院医系科学研究科 歯周病態学研究室[1]，徳島大学大学院医歯薬学研究部 歯周歯内治療学分野[2]，岡山大学学術研究院医歯薬学域 歯周病態学分野[3]，九州歯科大学歯学部歯学科 歯科保存再生治療学講座 歯周病学分野[4]）

Clinical Evaluation of REGROTH®-Based Periodontal Regenerative Therapy for Furcation Defects ―A Multicenter Retrospective Analysis by Hiroshima University, Tokushima University, and Okayama University―

○Takumi Memida[1], Masami Ninomiya[2], Kazuhiro Omori[3], Shinji Matsuda[4], Hiromichi Yumoto[2], Shogo Takashiba[3], Noriyoshi Mizuno[1]

（Department of Periodontal Medicine, Graduate School of Biomedical and Health Sciences, Hiroshima University[1], Department of Periodontology and Endodontology, Graduate School of Biomedical Sciences, Tokushima University[2], Department of Pathophysiology-Periodontal Science, Graduate School of Medicine, Dentistry and Pharmaceutical Sciences, Okayama University[3], Division of Periodontology, Department of Regenerative Science in Conservative Dentistry, School of Dentistry, Kyushu Dental University[4]）

展示会場①（広島国際会議場　B2F　サクラ）
展示会場②（広島国際会議場　B2F　コスモス）
展示会場③（広島国際会議場　B2F　ロビー）
展示会場④（広島国際会議場　B1F　会議運営事務室ロビー）

企業展示（8：30～17：30）

第１会場（広島国際会議場　B1F　フェニックスホール）

第2日　10月17日（土）
8：00　受付開始

リグロス®10周年記念シンポジウム（8：30～10：00）

FGF-2製剤の10年を振り返る：到達点と今後の展望

共催：科研製薬株式会社

座長　大阪大学大学院 歯学研究科　村上　伸也　先生

日本発の歯周組織再生剤（FGF-2製剤）誕生の歴史をひも解いて
サラヤ中之島歯科クリニック　北村　正博　先生

基礎・臨床のエビデンスから紐解くFGF-2製剤の単独使用と骨補填材併用療法
東京歯科大学歯周病学講座　今村　健太郎　先生

リグロス®の使い方の現在，そしてこれから ～最適化された術式の模索～
医療法人池上医院 富山歯科クリニック　池上　龍朗　先生

シンポジウム2（10：10～11：40）

歯周治療における攻めと守りのチームアプローチ

座長　土岡歯科医院　土岡　弘明　先生

守りの歯周治療 ～患者との永い関わりを考えた保存的なチームアプローチ～
医療法人 斉田歯科医院／東京科学大学 歯科総合診療科　斎田　寛之　先生

守りの歯周治療を支える歯科衛生士の役割 －動揺歯への対応とSPTにおける継続的評価－
片山塾／医療法人 斉田歯科医院／医療法人社団宏礼会 塚原デンタルクリニック　片山　奈美　先生

攻めの歯周治療 －長期安定を支える守りの基盤と戦略的治療介入－
井原歯科クリニック　井原　雄一郎　先生

攻めの歯周治療を支える歯科衛生士の役割 －患者とともに歩む歯周基本治療とSPT－
井原歯科クリニック　服部　めぐみ　先生

ランチョンセミナー4（11：50～12：40）

共催：株式会社松風

セルフケアができないひとの健口を守る
大阪大学　天野　敦雄　先生

特別講演3（12：50～13：50）

座長　鹿児島大学大学院医歯学総合研究科歯周病学分野　白方　良典　先生

歯周基本治療，切除療法，そして再生療法が織りなす現在のペリオドントロジー
DUOデンタルクリニック　大月　基弘　先生

最優秀・優秀臨床ポスター賞授賞式（14：00〜14：10）

臨床データベースの説明（14：10〜14：20）

歯周病専門医更新審査の説明会（14：20〜14：40）

認定医・歯周病専門医教育講演（14：40〜15：30）

座長　医療法人社団 藤田歯科　藤田　剛　先生

歯周治療後の長期安定を再考する －炎症のコントロールから力のマネージメントへ－

医療法人社団内剛会 内田歯科医院／鶴見大学歯学部 歯周病学講座　内田　剛也　先生

第２会場（広島国際会議場　B2F　ヒマワリ）

歯科衛生士シンポジウム（8：30〜10：00）

根分岐部病変における歯周治療を再考する
－診断から長期管理まで－

座長　石田歯科矯正歯科クリニック　石田　秀幸　先生

根分岐部病変に対する歯周基本治療 〜予知性を踏まえたインスツルメンテーション〜

石田歯科矯正歯科クリニック／広島大学歯学部歯科衛生士教育研修センター　相見　礼子　先生

根分岐部病変の長期管理

医療法人水上歯科クリニック　下田　裕子　先生

大臼歯保存のスタートライン －形態から読み解く根分岐部病変の難易度と予知性－

医療法人北辰会 北欧歯科　加藤　雄大　先生

ベストデンタルハイジニスト賞授賞式（10：10〜10：20）

臨床データベースの説明（10：20〜10：30）

歯科衛生士教育講演（10：30〜11：20）

座長　医療法人社団プレブ 熊谷歯科医院　塩浦　有紀　先生

人生100年時代 「中年期」患者の新たな歯科視点 〜ミッドライフ・クライシスと患者指導〜

公立能登総合病院 歯科口腔外科　長谷　剛志　先生

ランチョンセミナー5（11：50〜12：40）

共催：株式会社ニッシン

座長　北海道大学大学院歯学研究院口腔健康科学分野 歯周病学教室　高橋　直紀　先生

口腔環境の質を高めるエビデンスを紐解く
〜keora™オーラルモイスチャージェル／ミストを用いた特定臨床研究からみる口臭へのアプローチ〜

広島大学大学院 医系科学研究科 歯周病態学　應原　一久　先生

一般演題口演4（13：00〜13：40）

座長　日本歯科大学 新潟生命歯学部 歯周病学講座　佐藤　聡　先生

O-18　舌の運動機能低下と各種味覚に対する感受性低下の関連

○青山　典生[1]，藤井　利哉[2]，琢磨　遼[3]，喜田　さゆり[4]，矢田　朋美[5]，髙瀬　雅大[6]
（神奈川歯科大学教育企画部[1]，辰巳台歯科医院[2]，たくま歯科医院[3]，神奈川歯科大学口腔衛生学分野[4]，自衛隊横須賀病院[5]，自衛隊呉病院[6]）

Tongue motor dysfunction correlates with taste sensitivity

○Norio Aoyama[1]，Toshiya Fujii[2]，Ryo Takuma[3]，Sayuri Kida[4]，Tomomi Yata[5]，Masahiro Takase[6]
（Department of Education Planning, Kanagawa Dental University[1]，Tatsumidai Dental Clinic[2]，Takuma Dental Clinic[3]，Department of Preventive Dentistry and Public Health, Kanagawa Dental University[4]，Japan Self Defense Forces Hospital Yokosuka[5]，Japan Self Defense Forces Hospital Kure[6]）

O-19　患者治療動画および3D模型を使用したスケーリング・ルートプレーニング（SRP）の教育コンテンツの開発

○富田　幸代[1]，今村　健太郎[1]，奥山　慶子[1]，山田　茂子[2]，齋藤　淳[1]
（東京歯科大学歯周病学講座[1]，山本歯科医院[2]）

Development of educational content for scaling and root planing (SRP) using patient treatment videos and 3D printed model

○Sachiyo Tomita[1]，Kentaro Imamura[1]，Keiko Okuyama[1]，Shigeko Yamada[2]，Atsushi Saito[1]
（Department of Periodontology, Tokyo Dental College[1]，Yamamoto Dental Clinic[2]）

座長　愛知学院大学歯学部 歯周病学講座　三谷　章雄　先生

O-20　上部消化管内視鏡検査を活用した歯周病スクリーニングの有用性に関する検討

○佐藤　圭祐[1]，瀧川　ほのか[3]，中島　麻由佳[2]，原　実生[5]，都野　隆博[1]，田村　光[2]，
柳川　万由子[1]，小林　航大[3]，小泉　瑠果[3]，高橋　一也[4]，寺井　崇二[4]，多部田　康一[2]
（新潟大学医歯学総合病院 歯周病科[1]，新潟大学大学院医歯保健学研究科 歯周診断・再建学分野[2]，新潟大学大学院医歯学総合研究科 歯周診断・再建学分野[3]，新潟大学大学院医歯保健学研究科 消化器内科学分野[4]，新潟大学大学院医歯保健学研究科 高度口腔機能教育研究センター[5]）

Assessment of Esophagogastroduodenoscopy as a Screening Tool for Periodontal Disease

○Keisuke Sato[1]，Honoka Takikawa[3]，Mayuka Nakajima[2]，Miki Hara[5]，Takahiro Tsuzuno[1]，
Hikaru Tamura[2]，Mayuko Yanagawa[1]，Kodai Kobayashi[3]，Ruka Koizumi[3]，
Kazuya Takahashi[4]，Shuji Terai[4]，Koichi Tabeta[2]
（Division of Periodontology, Niigata University Medical and Dental Hospital[1]，Division of Periodontology, Graduate School of Medicine, Dentistry and Health Sciences, Niigata University[2]，Division of Periodontology, Graduate School of Medical and Dental Sciences, Niigata University[3]，Division of Gastroenterology and Hepatology, Graduate School of Medicine, Dentistry and Health Sciences, Niigata University[4]，Center for Advanced Oral Science, Graduate School of Medicine, Dentistry and Health Sciences, Niigata University[5]）

O-21　銀ナノメッシュを用いた表面増強ラマン分光法による安価・高感度・簡便かつ非侵襲的な歯周病の検出

○柳田　陵介[1]，姜　雨萌[2]，齊藤　美都子[1,3]，若杉　葉子[1]，大杉　勇人[4,5,6]，董　俊余[2]，
仲平　哲也[1]，片桐　さやか[4,5]，松尾　浩一郎[7]，今野　慎[3]，北濱　康孝[2,8]，
合田　圭介[2,8,9,10,11]，戸原　玄[1]
（東京科学大学大学院医歯学総合研究科摂食嚥下リハビリテーション学分野[1]，東京大学理学系研究科化学専攻[2]，熊谷総合病院[3]，東京科学大学大学院医歯学総合研究科口腔生命医科学分野[4]，東京科学大学国際医工共創研究院口腔科学センター[5]，ハーバード大学医学部ジョスリン糖尿病センター血管細胞生物学部門[6]，東京科学大学大学院医歯学総合研究科地域・福祉口腔機能管理学分野[7]，株式会社LucasLand[8]，武漢大学工業科学研究院[9]，カリフォルニア大学ロサンゼルス校工学部生物工学科[10]，東北大学SiRIUS医学イノベーション研究所[11]）

Noninvasive Assessment of Periodontal Disease Using Silver Nanomesh-Enhanced Raman Analysis of Gingival Crevicular Fluid

○Ryosuke Yanagida[1]，Yumeng Jiang[2]，Mitsuko Saito[1,3]，Yoko Wakasugi[1]，Yujin Ohsugi[4,5,6]，
Jun-Yu Dong[2]，Tetsuya Nakahira[1]，Sayaka Katagiri[4,5]，Koichiro Matsuo[7]，Shin Konno[3]，
Yasutaka Kitahama[2,8]，Keisuke Goda[2,8,9,10,11]，Haruka Tohara[1]
（Department of Dysphagia Rehabilitation, Graduate School of Medical and Dental Sciences, Institute of Science Tokyo[1]，Department of Chemistry, The University of Tokyo[2]，Kumagaya General Hospital[3]，Department of Oral Biology, Graduate School of Medical and Dental Sciences, Institute of Science Tokyo[4]，Section of Oral-Systemic Health, Oral Science Center, Institute of Biomedical Engineering, Institute of Science Tokyo[5]，Section of Vascular Cell Biology, Joslin Diabetes Center, Harvard Medical School[6]，Department of Oral Health Sciences for Community Welfare, Graduate School of Medical and Dental Sciences, Institute of Science Tokyo[7]，LucasLand[8]，Institute of Technological Sciences, Wuhan University[9]，Department of Bioengineering, University of California[10]，International Center for Synchrotron Radiation Innovation Smart（SRIS），Tohoku University[11]）

歯科衛生士口演（13：40～13：50）

座長　愛知学院大学歯学部 歯周病学講座　三谷　章雄　先生

HO-01　年間2500件以上の歯周病メインテナンスを実現したシステム構築 ～10年間の取り組み～
○島川　由佳[1]，小塩　秀美[1]，伊藤　憲央[2]，山下　良太[1]
（山下良太歯科クリニック[1]，神原歯科医院[2]）
Development of a System Enabling More Than2500Periodontal Maintenance Visits annually:A10-Year Experience
○Yuka Shimakawa[1]，Hidemi Koshio[1]，Norihisa Ito[2]，Ryota Yamashita[1]
（Ryota Yamashita Dental Clinic[1]，Kamihara Dentist Office[2]）

ICD講習会（17：00～18：30）　※事前登録制

司会　広島大学病院 感染症科　大毛　宏喜　先生

口腔内の薬剤耐性菌
広島大学大学院 細菌学教室　小松澤　均　先生

感染対策に留意した口腔ケア手技
広島大学病院 診療支援部門 歯科部門　矢野　加奈子　先生

口腔内細菌制御により得られるアウトカム
広島大学病院 口腔総合診療科　西　裕美　先生

第３会場（広島国際会議場　B2F　ダリア①）

ランチョンセミナー6（11：50～12：40）

共催：メディア株式会社
座長　愛知学院大学短期大学部歯科衛生学科　稲垣　幸司　先生

骨粗鬆症患者スクリーニングのためのパノラマＸ線画像の指標と口腔疾患との関係
松本歯科大学歯学部歯科放射線学講座　田口　明　先生

スイーツセミナー1（13：20～14：10）

共催：株式会社デンタルタイアップ
座長　医療法人社団湧泉会ひまわり歯科／広島たいよう歯科衛生士専門学校　岡本　佳明　先生

歯科専門職の成長を支える育成システムの構築と実践
－現場教育におけるDX活用の可能性を探る－
株式会社デンタルタイアップ　小原　啓子　先生
株式会社デンタルタイアップ　畠山　知子　先生

第４会場（広島国際会議場　B2F　ダリア②）

ランチョンセミナー7（11：50～12：40）

共催：ストローマン・ジャパン株式会社

座長　山下歯科医院 －歯周再生インプラント研究所－　山下　素史　先生

副座長　高尾歯科医院　高尾　康祐　先生

EMDを応用した矯正患者の歯周組織再生療法とSmilecloudを使用した
重度歯周炎患者の治療ゴール可視化への取り組み

広島すとう歯科・歯周病クリニック　周藤　巧　先生

スイーツセミナー2（13：20～14：10）

共催：ウエルテック株式会社

効率的かつ効果的なセルフケアへの挑戦！
－バイオフィルムの量と質のコントロールの実践－

医療法人ジニア ぱんだ歯科　須崎　明　先生

第５会場（広島国際会議場　B2F　ラン）

ランチョンセミナー8（11：50～12：40）

共催：ライオン歯科材株式会社／株式会社モリタ

口腔フローラの構成と口腔と全身の健康との関わり

九州大学大学院歯学研究院 口腔保健推進学講座 口腔予防医学分野　竹下　徹　先生

歯科衛生士ワークショップ（13：10～14：30）　※事前登録制

認定歯科衛生士取得を目指した初めての症例発表

座長　広島大学大学院 医系科学研究科 歯周病態学　長谷　由紀子　先生

１型糖尿病を有する広汎型慢性歯周炎患者に対する歯科衛生士の役割と課題

はなみずき歯科医院　中原　実紀　先生

Full-Mouth Disinfection（FMD）と禁煙指導について

アルファ歯科クリニック　窪田　悠南　先生

卒後１年目歯科衛生士の学び －口腔清掃不良を呈した歯周病患者との関わりを通して－

江田歯科医院　安田　早希　先生

ポスター会場①（広島国際会議場　B2F　サクラ）
ポスター会場②（広島国際会議場　B2F　コスモス）
ポスター会場③（広島国際会議場　B1F　会議運営事務室②③④）

ポスター掲示　8：30～10：00
ポスター展示・閲覧　10：00～15：50
ポスター討論　15：50～16：30
ポスター撤去　16：30～17：00

学部学生ポスター SP-01～SP-05

SP-01　高脂肪食誘発肥満モデルマウスでの口腔内細菌叢破綻がもたらす代謝異常および腸内細菌叢の変化

○高橋　理人[1,2]，小栗　瑞希[2]，塚原　悠太[2,3]，芝　多佳彦[3]，大杉　勇人[2,4,5]，片桐　さやか[2,4]
（東京科学大学 歯学部 口腔保健学科 口腔保健工学専攻[1]，東京科学大学 大学院医歯学総合研究科 口腔生命医科学分野[2]，東京科学大学 大学院医歯学総合研究科 歯周病学分野[3]，東京科学大学 国際医工共創研究院 口腔科学センター 口腔全身健康部門[4]，ハーバード大学医学部 ジョスリン糖尿病センター 血管細胞生物学分野[5]）

Effects of oral dysbiosis on metabolic disorders and gut microbiome in diet induced obesity mice

○Rihito Takahashi[1,2], Mizuki Oguri[2], Yuta Tsukahara[2,3], Takahiko Shiba[3], Yujin Ohsugi[2,4,5], Sayaka Katagiri[2,4]
(Course for Oral Health Engineering, School of Oral Health Care Sciences, Faculty of Dentistry, Institute of Science Tokyo[1], Department of Oral Biology, Graduate School of Medical and Dental Sciences, Institute of Science Tokyo[2], Department of Periodontology, Graduate School of Medical and Dental Sciences, Institute of Science Tokyo[3], Section of Oral-Systemic Health, Oral Science Center, Institute of Science Tokyo[4], Section of Vascular Cell Biology, Joslin Diabetes Center, Harvard Medical School[5])

SP-02　歯科ドック受診者における歯周炎と頸動脈石灰化アテロームとの関連：横断研究

○富樫　桃花[1]，水谷　幸嗣[2]，杉山　明優[2]，野上　知暉[2]，城戸　大輔[2]，三間　裕子[2]，佐川　かおり[3]，堂脇　彬弘[2]，茁生田　遥香[2]，三上　理沙子[4]，梅森　幸[2,5]，礪波　健一[2,5]，新田　浩[2]
（東京科学大学 歯学部歯学科[1]，東京科学大学 大学院医歯学総合研究科 総合診療歯科学分野[2]，東京科学大学病院 歯科衛生保健部[3]，東京科学大学 大学院医歯学総合研究科 先端材料評価学分野[4]，明海大学 保健医療学部口腔保健学科[5]）

Association of Calcified Carotid Artery Atheroma with periodontitis in Dental Checkup: A Cross-Sectional Study

○Momoka Togashi[1], Koji Mizutani[2], Ayu Sugiyama[2], Tomoki Nogami[2], Daisuke Kido[2], Yuko Mitsuma[2], Kaori Sagawa[3], Akihiro Dowaki[2], Haruka Asoda[2], Risako Mikami[4], Sachi Umemori[2,5], Kenichi Tonami[2,5], Hiroshi Nitta[2]
(School of Dentistry, Institute of Science Tokyo[1], Department of General Dentistry, Graduate School of Medical and Dental Sciences, Institute of Science Tokyo[2], Department of Dental Hygiene, Institute of Science Tokyo Hospital[3], Department of Advanced Biomaterials, Graduate School of Medical and Dental Sciences, Institute of Science Tokyo[4], Department of Oral Health Sciences, School of Health Sciences, Meikai University[5])

SP-03 ミクログリアにおける*Porphyromonas gingivalis*線毛の感作はTLR2/4クロストレランスを誘導しLPS誘発IL-6産生を選択的に抑制する

○佐藤　葵[1]，松下　健二[2]，多田　浩之[1]
（東北大学 大学院歯学研究科 口腔微生物・免疫学分野[1]，国立長寿医療研究センター 口腔疾患研究部[2]）

Porphyromonas gingivalis fimbriae selectively induce TLR2-mediated cross-tolerance to TLR4, suppressing LPS-induced IL-6 production in human microglia

○Aoi Sato[1], Kenji Matsushita[2], Hiroyuki Tada[1]
(Division of Oral Microbiology and Immunology, Tohoku University Graduate School of Dentistry[1], Department of Oral Disease Research, National Center for Geriatrics and Gerontology[2])

SP-04 IL-1β，TNF-αおよびIFN-γはヒト歯肉線維芽細胞のCXCR3リガンド産生を誘導する

○政ケ谷　恒暉[1]，細川　義隆[1]，細川　育子[1]，岡本　梨沙[1]，福井　愛[1]，尾崎　和美[2]，保坂　啓一[1]
（徳島大学大学院医歯薬学研究部歯科保存学分野[1]，徳島大学大学院医歯薬学研究部口腔保健支援学分野[2]）

IL-1β, TNF-α and IFN-γ induce CXCR3 ligands production in human gingival fibroblast

○Koki Masagatani[1], Yoshitaka Hosokawa[1], Ikuko Hosokawa[1], Risa Okamoto[1], Ai Fukui[1], Kazumi Ozaki[2], Keiichi Hosaka[1]
(Department of Conservative Dentistry, Tokushima University Graduate School of Biomedical Sciences[1], Department of Oral Health Care Promotion, Tokushima University Graduate School of Biomedical Sciences[2])

SP-05 ポリリン酸組成物は犬の歯周病菌*Porphyromonas gulae*の増殖や病原性を抑え，犬の歯周病態を有意に改善する

○鈴木　崇央[1]，金木　真央[1]，慶松　夏帆[1]，佐藤　彩乃[1]，千葉　美規[1]，谷垣　里穂[2]，鈴木　涼介[2]，福山　朋季[1]
（麻布大学 獣医学部 薬理学研究室[1]，三洋化成工業株式会社[2]）

Polyphosphate Formulation Inhibits the Growth and Virulence of *Porphyromonas gulae* and Improves Canine Periodontal Disease

○Takahiro Suzuki[1], Mao Kaneki[1], Kaho Keimatsu[1], Ayano Sato[1], Minori Chiba[1], Riho Tanigaki[2], Ryosuke Suzuki[2], Tomoki Fukuyama[1]
(Azabu University, Faculty of Veterinary Medicine, Pharmacology Laboratory[1], Sanyo Chemical Industries, Ltd.[2])

臨床（認定医・歯周病専門医）ポスター DP-01～DP-58

再掲最優秀

最優秀臨床ポスター賞受賞（第69回春季学術大会）再掲

全身疾患を伴う広汎型慢性歯周炎Stage Ⅳ Grade C患者に対し矯正治療および全顎的な歯周補綴を行った4年経過症例

○矢吹　一峰[1,2]，関野　愉[2]，沼部　幸博[2]
（医療法人歯鏡会矢吹歯科[1]，日本歯科大学生命歯学部歯周病学講座[2]）

Full-mouth reconstruction with orthodontic therapy for a patient with generalized periodontitis（Stage Ⅳ, Grade C）and systemic disease: A 4-year follow-up

○Kazumi Yabuki[1,2]，Satoshi Sekino[2]，Yukihiro Numabe[2]
（YABUKI DENTAL OFFICE[1]，Department of Periodontology, School of Life Dentistry at Tokyo, The Nippon Dental University[2]）

再掲優秀

優秀臨床ポスター賞受賞（第69回春季学術大会）再掲

ビスフォスフォネート製剤を服用した重度慢性歯周炎患者に歯周組織再生療法を行った初診から20年経過症例

○小出　容子[1]，鈴木　基之[2]，宮下　元[1,3]，山本　松男[1]
（昭和医科大学歯学部歯科保存学講座歯周病学部門[1]，ペリオフォーラム[2]，宮下歯科医院[3]）

Periodontal regeneration therapy of a severe periodontitis patient with osteoporosis for 20 years from the first visit: a case report

○Yoko Koide[1]，Motoyuki Suzuki[2]，Hajime Miyashita[1,3]，Matsuo Yamamoto[1]
（Department of Conservative Dentistry, Division of Periodontology, Showa Medical University School of Dentistry[1]，Perioforum[2]，Miyashita Dental Clinic[3]）

DP-01

侵襲性歯周炎患者の約40年間にわたる天然歯保存の経過 ―血清IgG抗体価モニタリングに基づくライフステージ別長期歯周管理―

○高柴　正悟[1]，三木　華織[2]，寺田　奈未[2]，小野　晋太郎[1]，大久保　圭祐[3]，中村　心[1]，伊東　有希[1]，平井　公人[3]，池田　淳史[3]，大森　一弘[1]
（岡山大学 学術研究院 医歯薬学域 歯周病態学分野[1]，岡山大学 大学院医歯薬学総合研究科 歯周病態学分野[2]，岡山大学 学術研究院 医療開発領域 歯科・歯周科部門[3]）

Forty-Year Preservation of Natural Dentition in Aggressive Periodontitis: Long-Term Periodontal Management Guided by Serum IgG Antibody Monitoring

○Shogo Takashiba[1]，Kaori Miki[2]，Nami Terada[2]，Shintaro Ono[1]，Keisuke Okubo[3]，Shin Nakamura[1]，Yuki Shinoda-Ito[1]，Kimito Hirai[3]，Atsushi Ikeda[3]，Kazuhiro Omori[1]
（Department of Pathophysiology-Periodontal Science, Faculty of Medicine, Dentistry and Pharmaceutical Sciences, Okayama University[1]，Department of Pathophysiology-Periodontal Science, Okayama University Graduate School of Medicine, Dentistry and Pharmaceutical Sciences, Okayama University[2]，Department of Periodontics and Endodontics, Field of Medical Development, Okayama University[3]）

DP-02 下顎前歯部ブラックトライアングルに対しStepwise CTGによるPeriodontal Phenotype Modificationを行った一症例

○福永　剛士[1,2]，白井　義英[2]，民上　良将[2]，福永　理佳[1]，林　正純[2]，上田　雅俊[2]，嘉藤　弘仁[2]，梅田　誠[2]
（ふくなが歯科クリニック[1]，大阪歯科大学 歯学部 歯周病学講座[2]）

Interdental Papilla Reconstruction with Periodontal Phenotype Modification Using Stepwise Connective Tissue Grafting for Mandibular Anterior Black Triangles: A Case Report

○Takeshi Fukunaga[1,2], Yoshihide Shirai[2], Yoshimasa Mikami[2], Rika Fukunaga[1], Masazumi Hayashi[2], Masatoshi Ueda[2], Hirohito Kato[2], Makoto Umeda[2]
（Fukunaga Dental Clinic[1], Department of Periodontology, Osaka Dental University[2]）

DP-03 咬合性外傷を伴った広汎型慢性歯周炎（ステージⅢ，グレードB）に対する歯周組織再生療法を行った一症例

○島津　政長，丸山　貴俊，関　直弘，小林　達也，川田　崇裕，黒澤　佑磨，鬼形　知実，吉野　夏貴，多保　学
（医療法人幸誠会 たぼ歯科医院）

A Case of Generalized Chronic Periodontitis with Occlusal Trauma (Stage Ⅲ, Grade B) Treated with Periodontal Tissue Regeneration Therapy

○Masanaga Shimazu, Takatoshi Maruyama, Naohiro Seki, Tatsuya Kobayashi, Takahiro Kawata, Yuma Kurosawa, Tomomi Onikata, Natsuki Yoshino, Manabu Tabo
(Kouseikai Medical Corporation, Tabo Dental Clinic)

DP-04 咬合性外傷を有する広汎型慢性歯周炎患者に対し，歯周組織再生療法を実践し包括的治療を行なった症例

○多田　和弘
（医療法人社団 多田歯科医院）

A Case of Comprehensive Treatment Including Regenerative Periodontal Therapy in a Patient with Generalized Chronic Periodontitis and Occlusal Trauma

○Kazuhiro Tada
(Tada Dental Office)

DP-05 外傷性咬合及び垂直性骨吸収を伴った広汎型慢性歯周炎患者（Stage Ⅲ，Grade B）に対する歯周外科を行った一症例

○黒澤　佑磨[1]，島津　政長[1]，鬼形　知美[1]，川田　崇広[1]，小林　達也[2]，関　直弘[1]，丸山　貴俊[1]，多保　学[1]
（医療法人社団幸誠会たぼ歯科医院[1]，こばやし歯科医院[2]）

A Case Report of Periodontal Surgery in a Patient with Generalized Periodontitis (Stage Ⅲ, Grade B) Accompanied by Traumatic Occlusion and Vertical Bone Loss

○Yuma Kurosawa[1], Masanaga Shimazu[1], Tomomi Onikata[1], Takahiro Kawata[1], Tatsuya Kobayashi[2], Naohiro Seki[1], Takatoshi Maruyama[1], Manabu Tabo[1]
(Tabo Dental Clinic[1], Kobayashi Dental Clinic[2])

DP-06 激しいブラキシズムを有する重度歯周炎患者に対し，歯周治療およびインプラントによる咬合再構成を行い長期経過を観察した一症例

○村上　慶
（慶歯科医院）

A Case of Severe Periodontitis with Severe Bruxism Treated by Periodontal Therapy and Implant-Supported Occlusal Reconstruction with Long-Term Follow-Up

○Kei Murakami
(Kei Dental Clinic)

DP-07　セメント質剥離を伴う広汎型慢性歯周炎ステージⅢグレードC患者に対し歯周組織再生療法を行った一症例

○森本　千晶[1,2]，竹立　匡秀[1]
（大阪大学大学院歯学研究科 口腔治療学講座[1]，医療法人栄知会 小野歯科医院[2]）

A Case Report on Periodontal Tissue Regeneration Therapy in a Patient with Generalized Chronic Periodontitis (Stage Ⅲ Grade C) Complicated by Cemental tear

○Chiaki Morimoto[1,2], Masahide Takedachi[1]
(Department of Periodontology and Regenerative Dentistry, The University of Osaka, Graduate School of Dentistry[1], Ono Dental Clinic[2])

DP-08　広汎型慢性歯周炎 Stage Ⅲ Grade B患者に対し歯周組織再生療法を行った一症例

○川木戸　友里，柴戸　和夏穂，肱川　和彦，久芳　瑛史，白重　良，楠本　哲也，竹田　達彦，筒井　元貴，永瀬　尚稔，船越　栄次
（船越歯科歯周病研究所）

A Case Report of Periodontal Regenerative Therapy in a Patient with Generalized Stage Ⅲ Grade B Periodontitis

○Yuri Kawakido, Wakaho Shibato, Kazuhiko Hijikawa, Eiji Kuba, Ryo Shirashige, Tetsuya Kusumoto, Tatsuhiko Takeda, Genki Tsutsui, Naotoshi Nagase, Eiji Funakoshi
(Funakoshi Dental Periodontal Research Institute)

DP-09　喫煙を伴う重度歯周炎患者に対して歯周組織再生療法を行った一症例

○坂口　雅佳，小塚　義夫
（つゆくさ歯科医院）

A Case of Periodontal Regenerative Therapy for a Patient with Severe Periodontitis and a Smoking Habit

○Masaka Sakaguchi, Yoshio Kozuka
(Tsuyukusa Dental Clinic)

DP-10　広汎型慢性歯周炎 ステージⅣ グレードCに対して禁煙支援を行った16年経過の1症例

○髙野　麻由子，髙野　雅行
（医療法人社団みやび会 髙野歯科医院）

The effect of simple smoking cessation guidance in periodontal treatment for a patient with Stage Ⅳ Grade C: A 16-year follow-up case report

○Mayuko Takano, Masayuki Takano
(Takano Dental Clinic)

DP-11　斜切痕のある上顎側切歯に対し歯周組織再生療法を行った1症例

○吉武　秀
（吉武歯科医院）

A Case of Periodontal Tissue Regeneration Therapy Performed on an Upper Lateral Incisor with a Palatal Groove

○Shu Yoshitake
(Yoshitake Dental Clinic)

DP-12 複数大臼歯の2度根分岐部病変に対し予後因子に応じて異なる歯周組織再生療法の術式を選択した一症例

○倉治　竜太郎[1]，関野　愉[1]，沼部　幸博[2]
（日本歯科大学生命歯学部歯周病学講座[1]，日本歯科大学[2]）

Management of Multiple Class Ⅱ Furcation Involvement Using Prognostic Factor-Guided Periodontal Regenerative Approaches: A Case Report

○Ryutaro Kuraji[1], Satoshi Sekino[1], Yukihiro Numabe[2]
(Department of Periodontology, The Nippon Dental University School of Life Dentistry at Tokyo[1], The Nippon Dental University[2])

DP-13 慢性歯周炎患者に対し塩基性線維芽細胞増殖因子（FGF-2）製剤および炭酸アパタイトを用いた歯周組織再生療法を行い4年経過した一症例

○山下　慶子[1]，今村　健太郎[1, 2]，藤本　芳弘[3]，齋藤　淳[1, 2]
（東京歯科大学歯周病学講座[1]，東京歯科大学口腔科学研究センター[2]，藤本歯科医院[3]）

Periodontal regenerative therapy using recombinant human fibroblast growth factor-2 and carbonate apatite for chronic periodontitis: a 4-year follow-up case

○Keiko Yamashita[1], Kentaro Imamura[1, 2], Yoshihiro Fujimoto[3], Atsushi Saito[1, 2]
(Department of Periodontology Tokyo Dental College[1], Oral Health Science Center Tokyo Dental College[2], Fujimoto Dental Office[3])

DP-14 薬物性歯肉増殖症を伴う広汎型中等度慢性歯周炎の一症例

○須田　智也
（須田歯科医院）

A case report of generalized moderate chronic periodontitis with drug-induced gingival overgrowth

○Tomonari Suda
(Suda Dental Clinic)

DP-15 薬剤性歯肉増殖症及び二次性咬合性外傷を伴う広汎型慢性歯周炎（Stage Ⅳ Grade C）患者において歯周基本治療中に降圧剤変更に伴う血圧コントロール不良を経験した1症例

○周藤　巧，高山　景子
（広島すとう歯科・歯周病クリニック）

A Case of Poor hypertension Control Following Anti-hypertensive medication Change During Periodontal Initial Treatment

○Takumi Suto, Kyoko Takayama
(Hiroshima Suto Dental Clinic)

DP-16 Wolff-Parkinson-White症候群の既往を有する患者の下顎第二大臼歯に生じたエンド・ペリオ複合病変に対し歯周組織再生療法を適用した一症例

○榎本　拓哉，野口　りな
（えのもと歯科）

A Case of Periodontal Regenerative Therapy for combined periodontic-endodontic lesions of a Patient with a History of WPW Syndrome

○Takuya Enomoto, Rina Noguchi
(Enomoto Dental Clinic)

DP-17　低フォスファターゼ症と診断された広範型重度歯周炎患者の長期経過

○板東　直子
（ばんどう歯科）

Long-term Follow-up of a Patient with Generalized Stage Ⅲ Grade C Periodontitis Diagnosed with Hypophosphatasia

○Naoko Bando
（Bando Dental Clinic）

DP-18　唇顎口蓋裂を伴う慢性歯周炎患者に対し歯周組織再生療法を適用した一症例

○山下　明子[1,2]，新城　尊徳[1]
（九州大学大学院歯学研究院 口腔機能修復学講座 歯周病学分野[1]，山下歯科医院[2]）

Periodontal Regenerative Therapy for a Patient with Chronic Periodontitis Associated with Cleft Lip and Palate: A Case Report

○Akiko Yamashita[1,2]，Takanori Shinjo[1]
（Kyushu University, Department of Periodontology, Division of Oral Rehabilitation, Faculty of Dental Science[1]，Yamashita Dental Clinic[2]）

DP-19　粘膜症状を伴う落葉状天疱瘡患者における剥離性歯肉炎が劇的に改善した1症例

○森田　和機[1]，若松　理香子[2]，船積　雅登[2]，沖山　奈緒子[2]，岩田　隆紀[1]
（東京科学大学 大学院医歯学総合研究科 歯周病学分野[1]，東京科学大学 大学院医歯学総合研究科 皮膚科学分野[2]）

A Case of Dramatic Improvement of Desquamative Gingivitis in a Patient with Pemphigus Foliaceus Accompanied by Mucosal Involvement

○Kazuki Morita[1]，Rikako Wakamatsu[2]，Masato Funazumi[2]，Naoko Okiyama[2]，Takanori Iwata[1]
（Department of Periodontology, Graduate School of Medical and Dental Sciences, Institute of Science Tokyo（Science Tokyo）[1]，Department of Dermatology, Graduate School of Medical and Dental Sciences, Institute of Science Tokyo（Science Tokyo）[2]）

DP-20　歯牙の病的移動を伴う広汎型慢性歯周炎 ステージⅣ グレードCの患者に歯周治療を行った一症例

○櫻井　奈々
（歯科診療所ななクリニック）

Comprehensive treatment for severe periodontitis with pathologic tooth migration

○Nana Sakurai
（Nana Dental Clinic）

DP-21　開咬を伴う広汎型慢性歯周炎患者（Stage Ⅲ，Grade B）に対して包括的歯周治療を行った一症例

○植村　勇太，二宮　雅美，植村　友美，湯本　浩通
（徳島大学医歯薬学研究部 歯周歯内治療学分野）

A case of comprehensive periodontal treatment for a patient with generalized chronic periodontitis（Stage Ⅲ, Grade B）and on open bite

○Yuta Uemura，Masami Ninomiya，Tomomi Uemura，Hiromichi Yumoto
（Department of Periodontology and Endodontology, Graduate School of Biomedical Sciences, Tokushima University）

DP-22 歯内歯周病変を伴う広汎型重度歯周炎患者に歯周組織再生療法を行った1例

○髙井　靖子，髙井　貞浩
（高井歯科クリニック）

A case of periodontal regenerative therapy in a patient with generalized severe periodontitis complicated by endo-periodontal lesions

○Yasuko Takai，Sadahiro Takai
（Takai Dental Clinic）

DP-23 重度インプラント周囲炎に対して再生療法を行った二症例

○鈴木　一成[1]，林　義典[2]
（鈴木歯科クリニック[1]，林歯科クリニック[2]）

Two case reports of regenerative therapy for severe peri-implantitis

○Kazushige Suzuki[1]，Yoshinori Hayashi[2]
（Suzuki Dental Clinic[1]，Hayashi Dental Clinic[2]）

DP-24 臼歯部の保存困難歯に対して歯周組織再生療法，前歯部の病的移動に対してアライナー矯正を行った一症例

○友田　航輔，市原　麻優美，秋月　達也，間瀬　慎一郎
（医療法人社団幸陽会間瀬デンタルクリニック）

A case report: periodontal regeneration for hopeless posterior teeth and aligner orthodontics for pathological movement in the anterior teeth

○Kosuke Tomoda，Mayumi Ichihara，Tatsuya Akizuki，Shinichiro Mase
（Koyo Medical Corporation, Mase Dental Clinic）

DP-25 絞扼反射を認める広汎型侵襲性歯周炎患者に対して歯肉剥離掻爬術と矯正治療を併用し歯周治療を行なった一症例

○山田　太陽，鎌田　要平，田村　利之，佐藤　五月，鈴木　聡太，高梨　裕也
（神奈川歯科大学附属横浜クリニック）

A case of periodontal treatment with generalized aggressive periodontitis exhibiting a gag reflex, using gingival flap curettage and orthodontic treatment

○Taiyo Yamada，Yohei Kamata，Toshiyuki Tamura，Satsuki Sato，Sota Suzuki，
Yuya Takanashi
（Kanagawa Dental University Yokohama Clinic）

DP-26 歯列不正を伴う広汎型中等度歯周炎患者に対して包括的歯周治療後に矯正治療を行った一症例

○杉　典子
（洛和会音羽病院 京都口腔健康センター）

A Case of Orthodontic Treatment Following Comprehensive Periodontal Therapy in a Patient with Generalized Stage Ⅲ, Grade B Periodontitis and Malocclusion

○Noriko Sugi
（Kyoto Oral Health Center, Rakuwakai Otowa Hospital）

DP-27 広汎型侵襲性歯周炎ステージⅣグレードC患者に対して歯周組織再生療法と矯正治療を行った一症例

○辻　光弘
（医療法人辻歯科医院）

Periodontal Regenerative Therapy and Orthodontic Treatment for a Patient with Generalized Aggressive Periodontitis (Stage Ⅳ, Grade C): A Case Report

○Mitsuhiro Tsuji
（Tsuji Dental Clinic）

DP-28 矯正治療後に生じた下顎前歯部歯肉退縮に対してVISTAを応用した結合組織移植術の８年経過症例

○大井手　和久
（あいおい通り歯科クリニック）

An 8-Year Follow-up of VISTA-Assisted Connective Tissue Grafting for Mandibular Anterior Gingival Recession Following Orthodontic Treatment: A Case Report

○Kazuhisa Oide
（Aioidori Dental Clinic）

DP-29 広汎型慢性歯周炎患者（ステージⅣ グレードC）に対してアライナー矯正により骨欠損形態の改善を図った後に歯周組織再生療法を行った一症例

○伊山　舜吉
（医療法人博愛敬会 あい大人こども歯科クリニック）

A case of periodontal regenerative therapy after aligner orthodontic improvement of an osseous defect in generalized chronic periodontitis (Stage Ⅳ, Grade C)

○Mitsuyoshi Iyama
（Aiotonakodomo Dental Clinic）

DP-30 下顎右側第二大臼歯根尖付近に及ぶ垂直性骨欠損に対し歯周組織再生療法を行なった症例の３年経過報告

○高屋　翔[1,2]，山内　伸浩[1]，嘉藤　弘仁[1]，梅田　誠[1]
（大阪歯科大学附属病院歯周病学講座[1]，高屋歯科医院口腔機能管理クリニック[2]）

Periodontal Regenerative Therapy for a Deep Vertical Bone Defect Extending to the Apex of the Mandibular Right Second Molar: A 3-Year Follow

○Sho Takaya[1,2]，Nobuhiro Yamauchi[1]，Hirohito Kato[1]，Makoto Umeda[1]
（Department of Periodontology, Osaka Dental University[1]，Takaya Dental Clinic[2]）

DP-31 広汎型重度慢性歯周炎に対し，FGF-2製剤および骨補填材を併用した意図的再植による歯周組織再生療法を行った一症例

○猪子　光晴
（いのこ歯科医院）

A Case of Periodontal Regenerative Therapy by Intentional Replantation Using FGF-2 and Bone Graft Material for Generalized Severe Chronic Periodontitis

○Mitsuharu Inoko
（Inoko Dental Clinic）

DP-32 Straight-Needle Anchoring Insertion Procedure（SNAIP）を用いたトンネルテクニックによる多数歯歯肉退縮への根面被覆の１症例

○金森　行泰[1]，倉治　竜太郎[2]，林　沙弥香[1]，沼部　恵茉[1]
（かなもり歯科クリニック[1]，日本歯科大学生命歯学部歯周病学講座[2]）

Root Coverage for Multiple Gingival Recessions Using the Tunnel Technique with the Straight-Needle Anchoring Insertion Procedure (SNAIP): A Case Report

○Yukiyasu Kanamori[1]，Ryutaro Kuraji[2]，Sayaka Hayashi[1]，Ema Numabe[1]
（Kanamori Dental Clinic, KDC Medical Corporation[1]，Department of Periodontology, The Nippon Dental University School of Life Dentistry[2]）

DP-33 意図的再植術を併用した歯周組織再生療法にて歯の保存を試みた広汎型重度慢性歯周炎患者の一症例

○佐藤　公麿，松本　梨菜，池内　啓，岩本　幸也，佐藤　花帆
（さとう歯科クリニック）

Tooth preservation using periodontal regenerative therapy and intentional replantation in generalized severe chronic periodontitis: a case report

○Takamaro Sato, Rina Matsumoto, Kei Ikeuchi, Koya Iwamoto, Kaho Sato
(Sato Dental Clinic)

DP-34 複数歯の垂直性骨欠損に対しFGF-2製剤による歯周組織再生療法を行った一症例
―骨欠損形態から考察する侵襲度とフラップデザインの選択―

○今井　一貴，嘉藤　弘仁，津守　紀昌，山内　伸浩，東　仁，皆川　咲佳，尾松　系樹，文元　智優，秋本　秀樹，久野　真由子，飯田　真子，梅田　誠
（大阪歯科大学歯周病学講座）

Periodontal Regenerative Therapy with FGF-2 for Various Vertical Bone Defects: Consideration of Surgical Invasiveness and Flap Design Based on Defect Morphology

○Kazutaka Imai, Hirohito Kato, Norimasa Tsumori, Nobuhiro Yamauchi, Hitoshi Azuma, Emika Minagawa, Keiju Omatsu, Chihiro Fumimoto, Hideki Akimoto, Mayuko Kuno, Mako Iida, Makoto Umeda
(Osaka Dental University Department of Periodontology)

DP-35 静脈内鎮静法を併用した歯周外科処置時の安全管理の検討

○古瀬　雄二郎[1,2]，松島　梢[1]，東　克章[2]
（有家ふるせ歯科口腔外科クリニック[1]，東歯科医院[2]）

Safety Management During Periodontal Surgical Procedures Performed Under Intravenous Sedation

○Yujiro Furuse[1,2], Kozue Matsushima[1], Katsuaki Higashi[2]
(Arie Furuse Dental Oral Surgery Clinic[1], Higashi Dental Clinic[2])

DP-37 審美性を考慮した侵襲性歯周炎患者の一症例

○阿部　祐三[1]，中村　俊美[1]，坂井　由紀[1]，石上　晴海[2]
（笹出線歯科クリニック[1]，青葉台歯科医院[2]）

A Case Report of Aggressive Periodontitis that Considered Aesthetic

○Yuzo Abe[1], Toshimi Nakamura[1], Yuki Sakai[1], Harumi Ishigami[2]
(Sasaidesen Dental Clinic[1], Aobadai Dental Clinic[2])

DP-38 広汎型慢性歯周炎患者に対して歯周組織再生療法を行なった一症例

○鈴木　崇夫
（スズキ歯科）

A case of periodontal regenerative therapy in a patient with generalized chronic periodontitis

○Takao Suzuki
(Suzuki Dental Clinic)

DP-39 広汎型慢性歯周炎患者に包括的治療を行った症例

○大西　規子[1,2]，大西　定彦[1,2]，高橋　とし恵[2,3]，鈴木　基之[2]
（大西歯科医院[1]，ペリオフォーラム[2]，高橋歯科医院[3]）

A case of comprehensive periodontal therapy for a patient with extensive chronic periodontitis

○Noriko Onishi[1,2], Sadahiko Onishi[1,2], Toshie Takahashi[2,3], Motoyuki Suzuki[2]
(Onishi Dental Clinic[1], PERIOFORUM[2], Takahashi Dental Clinic[3])

DP-40　広汎型慢性歯周炎患者に対して歯周組織再生療法を行った一症例

○木田　芳宏[1]，高木　隆昌[2]
（木田歯科医院[1]，えいこう歯科クリニック[2]）

A case report of periodontal regenerative therapy for a patient with generalized chronic periodontitis

○Yoshihiro Kida[1]，Takamasa Takaki[2]
（Kida Dental Clinic[1]，Eiko Dental Clinic[2]）

DP-41　ステージⅢグレードCの広範型慢性歯周炎患者に対し全層弁歯肉剥離掻爬術を行い歯周組織の安定を得ている一症例

○東　賢蔵
（医療法人 東歯科医院）

A Case Report: Full-Thickness Flap Surgery Achieving Stabilization of Periodontal Tissue in Patient with Stage Ⅲ Grade C Generalized Chronic Periodontitis

○Kenzo Higashi
（Higashi Dental Clinic）

DP-42　下顎大臼歯部根分岐部病変Ⅲ度に対して歯周組織再生療法を行った一症例

○林　義典[1]，鈴木　一成[2]，佐藤　博久[3]
（林歯科クリニック[1]，鈴木歯科クリニック[2]，与野駅前ヒロデンタルクリニック[3]）

A case Report of Periodontal regenerative therapy for a mandibular molar with Grade Ⅲ furcation involvement

○Yoshinori Hayashi[1]，Kazushige Suzuki[2]，Hirohisa Sato[3]
（Hayashi Dental Clinic[1]，Suzuki Dental Clinic[2]，Yonoekimaehiro Dental Clinic[3]）

DP-43　広汎型慢性歯周炎に対して歯周組織再生療法とインプラント治療を行った1症例

○髙木　隆昌[1]，木田　芳宏[2]
（えいこう歯科クリニック[1]，木田歯科医院[2]）

A Case Report of Periodontal Tissue Regeneration and Implant Therapy for Generalized Chronic Periodontitis

○Takamasa Takaki[1]，Yoshihiro Kida[2]
（Eiko Dental Clinic[1]，Kida Dental Clinic[2]）

DP-44　咬合性外傷を伴う広汎型慢性歯周炎（ステージⅣ，グレードC）に対し，M-MISTを用いて歯周組織再生療法を行なった一症例

○高野　三枝
（高野歯科医院）

A case of generalized chronic periodontitis（stage Ⅳ, grade C）with occlusal trauma treated with periodontal tissue regeneration therapy using M-MIST

○Mie Takano
（Takano Dental Clinic）

DP-45　咬合性外傷を伴う広汎型慢性歯周炎患者に対して歯周外科処置を含む包括的治療を行った1症例

○平塚　俊志
（えとう歯科医院）

A case report of comprehensive treatment including periodontal surgery for generalized chronic periodontitis with occlusal trauma

○Shunji Hiratsuka
（Eto Dental Clinic）

DP-46 広範型慢性歯周炎患者における下顎大臼歯根分岐部病変Ⅱ度・Ⅲ度に対して組織付着療法とトンネリングにて対応した一症例

○早乙女　雅彦
（医療法人社団さおとめ会早乙女歯科医院）

Tissue attachment therapy and tunneling for class Ⅱ and Ⅲ furcation involvement in mandibular molars: A case report

○Masahiko Saotome
（Saotome Dental Clinic）

DP-47 根分岐部病変を伴う広汎型慢性歯周炎に対する歯周組織再生療法の1症例

○三串　雄俊
（医療法人社団修審会ファミーユ歯科・矯正歯科）

Periodontal Regenerative Therapy for Generalized Chronic Periodontitis with Furcation Involvement: A Case Report

○Taketoshi Mikushi
（Medical Corporation Shushinkai Famille Dental & Orthodontic Clinic, Japan）

DP-48 広汎型慢性歯周炎ステージⅢグレードCの患者に対して歯周組織再生療法を行った1症例

○原田　武洋[1]，北嶋　禎治[2]，小原　篤夫[3]，粟田口　幸佑[4]，古賀　勝博[5]，中村　健吾[6]
（医療法人はらだ歯科医院[1]，きたしま歯科・矯正歯科クリニック[2]，おはら歯科[3]，あわたぐち歯科医院[4]，古賀デンタルフォレスト[5]，中村歯科[6]）

A Case Report of Periodontal Regenerative Therapy in a Patient with Generalized Chronic Periodontitis, Stage Ⅲ Grade C

○Takehiro Harada[1]，Sadaharu Kitashima[2]，Atsuo Ohara[3]，Kosuke Awataguchi[4]，Katsuhiro Koga[5]，Kengo Nakamura[6]
（Harada Dental Clinic[1]，Kitashima Dental Orthodontic Clinic[2]，Ohara Dental Clinic[3]，Awataguchi Dental Clinic[4]，Koga Dental Forest[5]，Nakamura Dental Clinic[6]）

DP-49 限局型侵襲性歯周炎患者（Stage Ⅳ，Grade C）に非外科的アプローチで対応した45年経過症例

○郷家　英二[1]，郷家　史弥[1]，藤川　謙次[2]，好士　亮介[3]
（ごうけ歯科医院[1]，藤川歯科医院[2]，日本大学歯学部医療人間科学分野[3]）

A 45-year follow-up case of a patient with localized aggressive periodontitis (Stage Ⅳ, Grade C) treated with a non-surgical approach

○Eiji Goke[1]，Fumiya Goke[1]，Kenji Fujikawa[2]，Ryosuke Koshi[3]
（Goke Dental Office[1]，Fujikawa Dental Office[2]，Department of Community Dentistry, Nihon University School of Dentistry[3]）

DP-50 広汎型慢性歯周炎患者に対して包括的治療を行った1症例

○高槌　力弥
（たかつち歯科医院）

A case of comprehensive treatment for a patient with extensive chronic periodontitis

○Rikiya Takatsuchi
（Takatsuchi Dental Clinic）

DP-51 根尖に至る骨欠損のある歯に対してリグロス®を用いて意図的再植を行った1症例

○大石　美佳，大石　慶二
（大石歯科クリニック）

A case of intentional replantation using Regroth® for bone defect to the root apex

○Mika Oishi，Keiji Oishi
（Oishi Dental Clinic）

DP-52　FGF-2による歯周組織再生療法を用いた広汎型慢性歯周炎の一症例

○粟田口　幸佑[1]，北嶋　禎治[2]，小原　篤夫[3]，古賀　勝博[4]，原田　武洋[5]，中村　健吾[6]
（あわたぐち歯科医院[1]，きたしま歯科・矯正歯科クリニック[2]，おはら歯科[3]，古賀デンタルフォレスト[4]，医療法人はらだ歯科医院[5]，中村歯科[6]）

A Case of Generalized Chronic Periodontitis Treated with Periodontal Tissue Regeneration Therapy Using FGF-2

○Kosuke Awataguchi[1]，Sadaharu Kitashima[2]，Atsuo Ohara[3]，Katsuhiro Koga[4]，Takehiro Harada[5]，Kengo Nakamura[6]
（Awataguchi Dental Clinic[1]，Kitashima Dental Orthodontic Clinic[2]，Ohara Dental Clinic[3]，Koga Dental Forest[4]，Harada Dental Clinic[5]，Nakamura Dental Clinic[6]）

DP-53　垂直性骨欠損を有する限局型慢性歯周炎（Stage Ⅲ，Grade C）に対し歯周組織再生療法を行った一症例

○小林　弘樹
（Kobayashi Dental Clinic）

A case of periodontal regenerative therapy for vertical bone loss in localized chronic periodontitis with stage Ⅲ grade C

○Hiroki Kobayashi
（Kobayashi Dental Clinic）

DP-54　手術入院を契機とした禁煙継続が歯周治療成績の改善に寄与した慢性歯周炎症例

○釜田　英幸[1,2]，大久保　圭祐[3]，平井　公人[3]，大森　一弘[4]，髙柴　正悟[4]
（国立療養所 邑久光明園[1]，岡山大学病院 歯科（歯周科部門）[2]，岡山大学 学術研究院医療開発領域 歯科（歯周科部門）[3]，岡山大学 学術研究院医歯薬学域 歯周病態学分野[4]）

A case of chronic periodontitis in which sustained smoking cessation following surgical hospitalization contributed to improved periodontal outcomes

○Hideyuki Kamata[1,2]，Keisuke Okubo[3]，Kimito Hirai[3]，Kazuhiro Omori[4]，Shogo Takashiba[4]
（National Sanatorium Oku - Komyoen[1]，Department of Periodontics and Endodontics, Division of Dentistry, Okayama University Hospital[2]，Department of Periodontics and Endodontics, Field of Medical Development, Okayama University[3]，Department of Pathophysiology-Periodontal Science, Faculty of Medicine, Dentistry and Pharmaceutical Sciences, Okayama University[4]）

DP-55　広汎型重度慢性歯周炎患者に歯周組織再生療法を行った一症例

○向井　景祐
（若泉歯科クリニック）

A Case Study of Periodontal Tissue Regeneration Therapy in a Patient with Generalized Severe Chronic Periodontitis

○Keisuke Mukai
（Wakaizumi Dental Clinic）

DP-56　下顎右側第二大臼歯遠心部骨欠損にリグロス®を用いた1症例

○荒木　秀文
（荒木歯科医院）

Periodontal Regenerative Therapy with Regroth® for a Distal Bone Defect of the Mandibular Right Second Molar: A Case Report

○Hidefumi Araki
（Araki Dental Clinic）

DP-57　垂直性骨欠損を伴う広汎型慢性歯周炎患者に歯周組織再生療法を行った3年経過症例

○臼井　隆文，小寺　則子
（ウスイ歯科クリニック）

A 3-year follow up case of periodontal regenerative therapy for intrabony defect in a patient with generalized chronic periodontitis

○Takafumi Usui，Noriko Kodera
（Usui Dental Clinic）

DP-58　慢性歯周病患者に再生療法およびMTMを適用した1症例

○井上　優
（優井上歯科クリニック）

A case of a chronic periodontitis patient treated with periodontal regenerative therapy and MTM

○Yu Inoue
（Yu Inoue Dental Clinic）

臨床（若手）ポスター　YP-01～YP-09

再掲最優秀若手臨床　**最優秀若手臨床ポスター賞授賞（第69回春季学術大会）再掲**

水疱性類天疱瘡に対して歯周基本治療にて改善を認めた一症例

○大木　淳平，山内　伸浩，東　仁，嘉藤　弘仁，梅田　誠
（大阪歯科大学 歯周病学講座）

A case of improvement in bullous pemphigoid following initial periodontal therapy

○Junpei Ohki，Nobuhiro Yamauchi，Hitoshi Azuma，Hirohito Kato，Makoto Umeda
（Department of Periodontology, Osaka Dental University）

再掲優秀若手臨床　**優秀若手臨床ポスター賞授賞（第69回春季学術大会）再掲**

カルシウム拮抗薬および免疫抑制剤に起因した薬物性歯肉増殖症の一症例 ～医科歯科連携と歯周治療による改善経過～

○仲村　大輔，二宮　雅美，湯本　浩通
（徳島大学大学院医歯薬学研究部 歯周歯内治療学分野）

A case of drug-induced gingival overgrowth caused by a calcium channel blocker and an immunosuppressant: Improvement through medical-dental collaboration

○Daisuke Nakamura，Masami Ninomiya，Hiromichi Yumoto
（Department of Periodontology and Endodontology, Tokushima University Graduate School of Biomedical Sciences）

再掲優秀若手臨床　**優秀若手臨床ポスター賞授賞（第68回秋季学術大会）再掲**

上顎右側大臼歯の隣接面部の根分岐部病変に対してリグロス®とサイトランス®グラニュールを併用した歯周組織再生療法を行った症例

○村田　結衣，二宮　雅美，仲村　大輔，湯本　浩通
（徳島大学病院医歯薬学研究部歯周歯内治療学分野）

A case of periodontal regenerative therapy using Regroth® and Cytrans® Granules for furcation involvement on the proximal surface in right maxillary molar

○Yui Murata，Masami Ninomiya，Daisuke Nakamura，Hiromichi Yumoto
（Department of Periodontology and Endodontology, Tokushima University Graduate School of Biomendical Sciences）

YP-01 フェルール確保のために臨床的歯冠長延長術を行った2症例

○清水　悠也，周藤　巧
（広島すとう歯科・歯周病クリニック）

Two cases of clinical crown lengthening for securing the ferrule

○Yuya Shimizu，Takumi Suto
（Hiroshima Suto Dental Clinic）

YP-02 上顎左側大臼歯の隣接面部のクレーター状骨欠損に対してリグロス®を用いた歯周組織再生療法を行った症例

○村田　結衣，二宮　雅美，仲村　大輔，湯本　浩通
（徳島大学大学院医歯薬学研究部 歯周歯内治療学分野）

A case of periodontal regenerative therapy using Regroth® for a crater-like bone defect in the left maxillary molar interproximal region

○Yui Murata，Masami Ninomiya，Daisuke Nakamura，Hiromichi Yumoto
（Department of Periodontology and Endodontology, Tokushima University Graduate School of Biomedical Sciences）

YP-03 上顎左側第一大臼歯の根分岐部病変に対してリグロス®と自家骨移植を併用した歯周組織再生療法を行った一症例

○岡田　昂己，滝口　尚，山本　松男
（昭和医科大学歯学部歯科保存学講座歯周病学部門）

A Case of Periodontal Regenerative Therapy Using REGROTH® in Combination with Autogenous Bone Grafting for a Furcation Defect of the Maxillary Left First Molar

○Koki Okada，Takashi Takiguchi，Matsuo Yamamoto
（Division of Periodontology, Department of Conservative Dentistry, Showa Medical University Graduate School of Dentistry）

YP-04 関節リウマチと強直性脊椎炎を併発した重度ドライマウス患者にクラウンレングスニングを用いた一症例

○竹重　遥
（若林歯科）

A case of Crown Lengthening in a patient with severe xerostomia and coexisting rheumatoid arthritis and ankylosing spondylitis

○Haruka Takeshige
（Wakabayashi Dental Clinic）

YP-05 根分岐部病変を伴う下顎右側第一大臼歯の歯周-歯内病変に対して歯周組織再生療法を行った一症例

○岩田　泰億，二宮　雅美，湯本　浩通
（徳島大学大学院 医歯薬研究部 歯周歯内治療学分野）

A Case of Periodontal Regenerative Therapy for an Endo-Periodontal Lesion with Furcation Involvement in the Mandibular Right First Molar

○Yoshimune Iwata，Masami Ninomiya，Hiromichi Yumoto
（Department of Periodontology and Endodontology, Tokushima University Graduate School of Biomedical Sciences）

YP-06 複数の垂直性骨欠損・インプラント周囲炎を有するStage Ⅲ Grade Cの患者に対してFGF-2製剤・骨補填剤を併用し低侵襲歯周組織再生療法を行った一症例

○鈴木　悠斗，芝　多佳彦，岩田　隆紀
（東京科学大学病院歯周病科）

Minimally Invasive Periodontal Regenerative Therapy with FGF-2 and Bone Graft Material for Multiple Intrabony Defects and Peri-implantitis (Stage Ⅲ Grade C)

○Yuto Suzuki, Takahiko Shiba, Takanori Iwata
(Department of Periodontology, Institute of Science Tokyo Hospital)

YP-07 広汎型慢性歯周炎（Stage Ⅲ，Grade B）に対してFGF-2製剤と自家骨を併用した歯周組織再生療法を行った一症例

○仲村　大輔，二宮　雅美，湯本　浩通
（徳島大学大学院医歯薬学研究部 歯周歯内治療学分野）

Periodontal Tissue Regenerative Therapy Using FGF-2 Combined with an Autogenous Bone Graft in Generalized Chronic Periodontitis (Stage Ⅲ, Grade B) patient

○Daisuke Nakamura, Masami Ninomiya, Hiromichi Yumoto
(Department of Periodontology and Endodontology, Tokushima University Graduate School of Biomedical Sciences)

YP-08 著明な歯肉腫脹を契機として甲状腺機能低下症の診断に至った広汎型侵襲性歯周炎患者の一症例

○菊池　柊斗[1,2]，蓮池　聡[1,3]，渡辺　典久[1]，渡邉　泰斗[1]，佐藤　秀一[1,3]
（日本大学歯学部保存学教室歯周病学講座[1]，日本大学大学院歯学研究科歯学専攻応用口腔科学分野[2]，日本大学歯学部総合歯学研究所高度先端医療研究部門[3]）

A case of aggressive periodontitis leading to the diagnosis of hypothyroidism following marked gingival swelling

○Shuto Kikuchi[1,2], Akira Hasuike[1,3], Norihisa Watanabe[1], Taito Watanabe[1], Shuichi Sato[1,3]
(Department of Periodontology, Nihon University School of Dentistry, Tokyo, Japan[1], Division of Applied Oral Sciences, Nihon University Graduate School of Dentistry, Tokyo, Japan[2], Dental Research Center, Nihon University School of Dentistry, Tokyo, Japan[3])

YP-09 広汎型慢性歯周炎（ステージⅢ グレードC）患者に対して重点的な禁煙・口腔衛生指導，また歯周組織再生療法を含む歯周外科治療を行なった一症例

○泉　雄太，関野　愉
（日本歯科大学）

A Case Report on Smoking Cessation Counseling, Oral Hygiene Instruction, and Periodontal Surgery in a Patient with Generalized Chronic Periodontitis

○Yuta Izumi, Satoshi Sekino
(The Nippon Dental University)

歯科衛生士症例ポスター HP-01～HP-23

再掲ベストデンタルハイジニスト

ベストデンタルハイジニスト賞受賞（第69回春季学術大会）再掲

全身疾患を有する重度慢性歯周炎患者に生活背景を踏まえて歯周基本治療を行った症例

○細川　美鶴[1]，新井　英雄[2]，丸尾　操[3]，原　博章[1]
（医療法人 QOL ファミール歯科[1]，国立療養所大島青松園[2]，株式会社 PASSION[3]）

A case of initial periodontal therapy for severe chronic periodontitis patient with systemic diseases, considering the living background

○Mitsuru Hosokawa[1]，Hideo Arai[2]，Misao Maruo[3]，Hiroaki Hara[1]
（Medical Corporation QOL Famille Dental Clinic[1]，National Sanatorium Oshima Seisho-En[2]，Kabushiki Gaisha PASSION[3]）

HP-01

全身性エリテマトーデスを伴う広汎型慢性歯周炎患者に対して歯周基本治療で改善を認めた一症例

○鈴木　智穂[1]，門　貴司[2]，長澤　敏行[3]
（北海道医療大学歯科クリニック 歯科衛生部[1]，北海道医療大学 歯学部 総合教育学系 歯学教育開発学分野[2]，北海道医療大学 歯学部 口腔機能修復・再建学系 歯周歯内治療学分野[3]）

A Case of Generalized Chronic Periodontitis with Systemic Lupus Erythematosus Improved by Non - Surgical Periodontal Therapy

○Chiho Suzuki[1]，Takashi Kado[2]，Toshiyuki Nagasawa[3]
（Health Science University of Hokkaido, Dental Clinic, Department of Dental Hygiene[1], Health Science University of Hokkaido, Department of Integrated Dental Education[2], Health Science University of Hokkaido, Department of Periodontology and Endodontology[3]）

HP-02

出産後に病状の急変を認めた歯周炎患者に対し育児環境に配慮した歯周治療を行った1症例

○野口　りな，榎本　拓哉
（えのもと歯科）

A Case of Periodontitis with Postpartum Exacerbation Managed by Periodontal Therapy Tailored to the Patient's Child-Rearing Environment

○Rina Noguchi，Takuya Enomoto
（Enomoto Dental Clinic）

HP-03

患者のモチベーション向上を促し，行動変容によって歯周組織の炎症が改善した一症例

○今村　美緒
（医療法人社団 多田歯科医院）

A Case Report of Improved Periodontal Inflammation Achieved through Behavior Change Induced by Enhanced Patient Motivation

○Mio Imamura
（Medical Corporation Tada Dental Clinic）

HP-04

上顎右側切歯に生じた局所的歯周炎に対しCR形態修正と歯周組織再生療法を行った一例

○岡崎　和[1]，麻生　幸男[1]，小川　智久[2]
（医療法人社団ワンアンドオンリー麻生歯科クリニック[1]，日本歯科大学生命歯科大学[2]）

A case of localized periodontitis treated with composite resin recontouring and periodontal regeneration

○Nagomi Okazaki[1]，Yukio Aso[1]，Tomohisa Ogawa[2]
（One and Only Medical Corporation Aso Dental Clinic[1]，The Nippon Dental University School of Life Dentistry[2]）

HP-05 広汎型慢性歯周炎ステージⅢグレードBの28歳若年患者に対し，基本治療のみで付着の獲得を目指した一症例

○森田　奈留，中山　亮平
（戸越なかやま歯科）

Clinical attachment gain achieved through non-surgical periodontal therapy in a 28-year-old patient with generalized stage Ⅲ grade B periodontitis

○Naru Morita，Ryohei Nakayama
（Togoshi Nakayama Dental Clinic）

HP-06 初期の非外科的アプローチによる著明な薬物性歯肉増殖の消退―患者の主体性を引き出したことが全身状態の改善と歯肉の長期安定に寄与した13年経過症例―

○奥　美恵子[1]，角田　朋美[1]，関戸　絵美[1]，申　基喆[2]，林　丈一朗[2]，市村　光[1,2]
（フローラデンタルクリニック[1]，明海大学 歯学部 口腔生物再生医工学講座 歯周病学分野[2]）

Non-Surgical Resolution of Drug-Induced Gingival Overgrowth: A 13-Year Case of Patient-Driven Improvement in Systemic Health and Long-Term Gingival Stability

○Mieko Oku[1]，Tomomi Tsunota[1]，Emi Sekido[1]，Kitetsu Shin[2]，Joichiro Hayashi[2]，Koh Ichimura[1,2]
（Flora Dental Clinic[1]，Division of Periodontology, Department of Oral Biology and Tissue Engineering Meikai University School of Dentistry[2]）

HP-07 ラポール形成の重要さを認識した広汎型慢性歯周炎の一症例

○半沢　梨紗[1]，小越　友季[1]，友田　彩耶[1]，秋月　達也[1]，和泉　雄一[1,2]，間瀬　慎一郎[1]
（医療法人社団幸陽会 間瀬デンタルクリニック[1]，総合南東北病院 オーラルケア・ペリオセンター[2]）

A Case of Generalized Chronic Periodontitis Highlighting the Importance of Establishing Rapport with the Patient

○Risa Hanzawa[1]，Yuki Ogoshi[1]，Aya Tomoda[1]，Tatsuya Akizuki[1]，Yuichi Izumi[1,2]，Shinichiro Mase[1]
（Mase Dental Clinic[1]，Southern Tohoku General Hospital[2]）

HP-08 喫煙習慣および精神的背景を有するStage Ⅳ Grade C歯周炎患者に対し長期的介入を行い咬合機能回復を達成した一症例

○二井　愛子，桜田　恭兵
（医療法人Dental Community吉田歯科クリニック）

Long-Term Periodontal Intervention Leadeing to Restoration of Occlusal Function Associated with Smoking and Psychsocial Factors: A case Report

○Aiko Nii，Kyohei Sakurada
（Dental Community Yoshida Dental Clinic, Medical Corporation）

HP-09 非外科的歯周治療により長期的な組織維持を図っている広汎型重度慢性歯周炎の一症例

○柿本　薫，麻生　幸男
（医療法人社団ワンアンドオンリー麻生歯科クリニック）

A case of generalized severe chronic periodontitis managed with long-term tissue maintenance through non-surgical periodontal therapy

○Kaoru Kakimoto，Yukio Aso
（One and Only Medical Corporation Aso Dental Clinic）

HP-10 カルシウム拮抗薬を服用している広汎型慢性歯周炎患者に対して対応した一症例

○市原　麻優美[1]，友田　航輔[1]，秋月　達也[1]，和泉　雄一[1,2]，間瀬　慎一郎[1]
（医療法人社団 幸陽会 間瀬デンタルクリニック[1]，総合南東北病院 オーラルケア・ペリオセンター[2]）

Management of Generalized Chronic Periodontitis in a Patient Taking Calcium Channel Blockers: A Case Report

○Mayumi Ichihara[1], Kosuke Tomoda[1], Tatsuya Akizuki[1], Yuichi Izumi[1,2], Shinichiro Mase[1]
（Mase Dental Clinic[1], Southern Tohoku General Hospital[2]）

HP-11 治療中心から予防中心の口腔健康管理へ移行した一症例

○久世　恵里子[1]，清水　雄太[2]，高橋　明里[1]，堀　十月[1]，土藏　明奈[1]，辰巳　順一[2]
（朝日大学医科歯科医療センター 歯科衛生部[1]，朝日大学 口腔感染医療学講座 歯周病学分野[2]）

A Case of Transition from Treatment-Oriented to Prevention-Oriented Oral Health Management

○Eriko Kuze[1], Yuta Shimizu[2], Akari Takahashi[1], Kanna Hori[1], Akina Tsuchikura[1], Junichi Tatsumi[2]
（Department of Dental Hygiene, Asahi University Medical and Dental Center[1], Division of Oral Infections and Health Sciences, Department of Periodontology, Asahi University School of Dentistry[2]）

HP-12 歯科治療に不安感を有する広汎型慢性歯周炎患者に対して歯周基本治療を行った一症例

○三枝　夏帆[1]，丸　晴香[1]，鈴木　みなみ[1]，秋月　達也[1]，和泉　雄一[1,2]，間瀬　慎一郎[1]
（医療法人社団幸陽会間瀬デンタルクリニック[1]，総合南東北病院 オーラルケア・ペリオセンター[2]）

A case of generalized chronic periodontitis successfully managed with initial periodontal therapy in a patient with dental anxiety

○Naho Saegusa[1], Haruka Maru[1], Minami Suzuki[1], Tatsuya Akizuki[1], Yuichi Izumi[1,2], Shinichiro Mase[1]
（Mase Dental Clinic[1], Southern Tohoku General Hospital[2]）

HP-13 歯周病の自覚がない広汎型慢性歯周炎の患者に対して歯周基本治療を行い，SPTへ移行した一症例

○鹿島　千春[1]，丸　晴香[1]，峯元　裕未[1]，秋月　達也[1]，和泉　雄一[1,2]，間瀬　慎一郎[1]
（医療法人社団幸陽会間瀬デンタルクリニック[1]，総合南東北病院 オーラルケア・ペリオセンター[2]）

A case of generalized chronic periodontitis in a patient unaware of the disease: From initial periodontal therapy to supportive periodontal therapy (SPT)

○Chiharu Kashima[1], Haruka Maru[1], Yumi Minemoto[1], Tatsuya Akizuki[1], Yuichi Izumi[1,2], Shinichiro Mase[1]
（Mase Dental Clinic[1], Southern Tohoku General Hospital[2]）

HP-14 歯肉退縮を伴う広汎型慢性歯周炎患者の一症例

○石井　柚衣[1]，秋月　達也[1]，和泉　雄一[1,2]，間瀬　慎一郎[1]
（医療法人社団幸陽会間瀬デンタルクリニック[1]，総合南東北病院 オーラルケア・ペリオセンター[2]）

Management of a Patient with Generalized Chronic Periodontitis and Gingival Recession: A Case Report

○Yui Ishii[1], Tatsuya Akizuki[1], Yuichi Izumi[1,2], Shinichiro Mase[1]
（Medical Corporation Koyokai Mase Dental Clinic[1], Southern Tohoku General Hospital[2]）

HP-15 コントロール不良な糖尿病，高血圧を有する広汎型慢性歯周炎患者に対して生活習慣の改善に苦慮した一症例

○木村　美由[1]，長谷　由紀子[1,2]，内海　野乃花[1]，中原　実紀[1]，長谷川　直彦[1]
（はなみずき歯科医院[1]，広島大学大学院 医系科学研究科 歯周病態学[2]）

A case of generalized chronic periodontitis with poorly controlled diabetes and hypertension focusing on lifestyle habits

○Miyu Kimura[1]，Yukiko Nagatani[1,2]，Nonoka Utsumi[1]，Miki Nakahara[1]，
Naohiko Hasegawa[1]
（Hanamizuki Dental Clinic[1]，Department of Periodontal Medicine, Graduate School of Biomedical and Health Sciences, Hiroshima University[2]）

HP-16 歯科恐怖症患者に対する静脈内鎮静法併用での歯周基本治療において歯科衛生士が行動変容に寄与した一症例

○松島　梢，古瀬　雄二郎
（有家ふるせ歯科口腔外科クリニック）

Behavioral Change in a Patient with Dental Phobia During Initial Periodontal Therapy Under Intravenous Sedation: A Case Report

○Kozue Matsushima，Yujiro Furuse
（Arie Fruse Dental Oral Surgery Clinic）

HP-17 喫煙していた慢性歯周炎患者が，禁煙指導と非外科的歯周治療で良好な経過をたどった一症例

○半山　遥，大石　美佳，大石　慶二
（大石歯科クリニック）

A case of a chronic periodontitis patient who smoked and showed a favorable outcome with smoking cessation guidance and non-surgical periodontal treatment

○Haruka Hanyama，Mika Oishi，Keiji Oishi
（Oishi Dental Clinic）

HP-18 歯肉増殖および堤状隆起が混在する重度慢性歯周炎患者に対する包括的歯周管理と患者変容

○沼田　綾子
（医療法人社団 示野歯科医院）

Comprehensive periodontal management and patient transformation for patient with severe chronic periodontitis with mixed gingual proliferation and embankment

○Ayako Numata
（Medical Corporation Shimeno Dental Clinic）

HP-19 喫煙を伴う2型糖尿病患者の重度歯周病の歯周基本治療の過程において掌蹠膿疱症が改善した症例

○中澤　正絵，清野　浩昭，角川　智子
（医療法人盟陽会富谷中央病院 内科）

A case where palmoplantar pustulosis improved during basic periodontal treatment for severe periodontitis in a type 2 diabetes patient who smokes

○Masae Nakazawa，Hiroaki Seno，Tomoko Kakugawa
（Tomiya Central Hospital）

HP-20　脳梗塞の発症した重度歯周炎患者に対し，多職種で連携して生活習慣改善に導いた症例

○土井　茉衣子[1]，松永　一幸[1,2,4]，園井　教裕[1,3]，吉田　綾香[1,2]，吉田　泰子[1]，中濱　加奈子[1]，佐々木　和希[1]，大島　誉子[1]

（脳神経センター大田記念病院 歯科診療課[1]，岡山大学病院 歯科歯周科部門[2]，岡山大学学術研究院 医歯薬学域 医療教育センター[3]，猪原［食べる］総合歯科医療クリニック 一般歯科[4]）

A Case of Severe Periodontitis in a Patient with Ischemic Stroke: A Multidisciplinary Approach to Lifestyle Modification

○Maiko Doi[1], Kazuyuki Matsunaga[1,2,4], Norihiro Sonoi[1,3], Ayaka Yoshida[1,2], Yasuko Yoshida[1], Kanako Nakahama[1], Kazuki Sasaki[1], Yoshiko Oshima[1]

(Brain Attack Center, Ota Memorial Hospital[1], Department of Periodontics and Endodontics, Division of Dentistry, Okayama University Hospital[2], Center of Education in Medicine and Health Sciences, Faculty of Medicine, Dentistry and Pharmaceutical Sciences, Okayama University[3], Inohara integrated dental clinic[4])

HP-21　環境変化の影響を受けた歯周病の１症例

○東川　久代

（石川県歯科衛生士会）

A Case of Periodontal Disease Affected by Environmental Changes

○Hisayo Higashikawa

(Ishikawa Prefecture Dental Hygienists' Association)

HP-22　視覚資料を利用してプラークコントロール，ラポール形成，口腔継続管理を成功させた一症例

○小泉　明日香，成澤　千歩，武川　眞義，今宮　智恵子，今宮　圭太，五味　一博

（あざみの総合歯科医院）

A case study demonstrating successful plaque control, rapport building, and ongoing oral care management using visual aids

○Asuka Koizumi, Chiho Narisawa, Masayoshi Takegawa, Chieko Imamiya, Keita Imamiya, Kazuhiro Gomi

(Azamino General Dental Clinic)

HP-23　多発性骨髄腫患者への歯周治療が化学療法時の口腔内有害事象の抑制に奏功し，退院後の継続管理に繋げた一症例

○中村　絵美，五十嵐　史征，五十嵐　晃

（医療法人樹会いがらし歯科医院）

A case of periodontal treatment in a patient with multiple myeloma and successful management of oral mucositis during chemotherapy leading to continuous care

○Emi Nakamura, Fumiyuki Igarashi, Akira Igarashi

(Igarashi Dental Clinic)

展示会場①（広島国際会議場　B2F　サクラ）
展示会場②（広島国際会議場　B2F　コスモス）
展示会場③（広島国際会議場　B2F　ロビー）
展示会場④（広島国際会議場　B1F　会議運営事務室ロビー）

企業展示（8：30～16：30）